
利府町

子どもの生活に関する実態調査結果報告書

平成 30 年 3 月

利府町

— 目 次 —

1	調査概要	1
(1)	調査の目的	1
(2)	調査の実施状況	1
(3)	報告書の見方	1
(4)	貧困線の設定について	2
2	調査結果（保護者回答設問）	3
(1)	回答者の状況	3
1)	回答者	3
2)	中学校区	3
(2)	世帯の状況	4
1)	世帯人員数	4
2)	世帯の構成	5
3)	世帯で利用している手当や援助	8
4)	世帯の年間の手取り収入	9
5)	世帯の年間収入の充足感	11
6)	東日本大震災の影響	12
(3)	父母の状況	13
1)	父母の就労状況	13
2)	就労に関して困っていること	17
3)	保護者の家庭環境	18
4)	父母の最終学歴	19
(4)	現在の暮らし向きについて	21
1)	住居形態	21
2)	世帯の借入金の状況	22
3)	経済的に困った経験	23
4)	暮らしのゆとり	24
(5)	子どもの生活状況等について	25
1)	子どもの年齢	25
2)	子どもの通っている学校教育機関等	25
3)	子どもの成績	26
4)	子どもの1日の勉強時間	27
5)	子どもの学校等以外の勉強場所	28
6)	子どもの不登校の経験	29
7)	子どもの平日の放課後の過ごし方	30
8)	放課後の子どもの居場所づくりで充実してほしいこと	31
9)	「学校に行っていない」子どもの最終学歴	32
10)	「学校に行っていない」子どもの就業状況	32
11)	子どもの食事の摂取状況	33
12)	子どもの孤食の状況	35
13)	子どもの習い事の状況	37
14)	子どもに希望する最終学歴	40
15)	経済的理由による進学・就学の断念	41

(6) 子育てに関する相談状況	42
1) 子どものことで悩んでいること	42
2) 保護者の相談相手の有無	43
3) 保護者の相談相手	44
(7) 子育て支援に関する要望等	46
1) 今後、子どものために必要な支援	46
2) 子育て支援事業の利用状況及び満足度	48
3) 無料の学習支援制度の利用意向	51
4) 「子ども食堂」の利用意向	52
5) 利府町の子育てしやすさ	53
(8) 【自由意見】今後取り組むべきこと	54
 3 調査結果（子ども回答設問）	 97
(1) 子どもが通っている学校	97
(2) 食事の状況	98
1) 朝食の状況	98
2) 夕食の状況	100
3) 孤食の状況	102
(3) ふだんの過ごし方	104
1) 家で行っていること	104
2) 放課後の過ごし方	107
(4) 身のまわりのものについて	108
(5) 相談相手について	110
(6) 【自由意見】子どもたちが町にして欲しいこと	112

1 調査概要

(1) 調査の目的

平成 26 年 1 月に「子どもの貧困対策の推進に関する法律」が施行され、平成 28 年 3 月には「宮城県子どもの貧困対策計画」が策定されたことを踏まえ、利府町における子どもの生活の実態の把握と、課題を整理するために調査を行いました。

(2) 調査の実施状況

① 調査期間

平成 29 年 6 月 29 日～7 月 31 日

② 調査方法

郵送による配布・回収

③ 調査対象・配付・回収状況

調査対象	配布数	回収票	回収率
0～18 歳未満の児童がいる世帯 (保護者及び小学 5 年生以上の児童)	2,000 票	877 票	43.9%

※調査対象者については、平成 29 年 4 月 1 日時点の本町住民基本台帳より無作為抽出しております。

(3) 報告書の見方

- ① 図表の中の n は回答者の総数を意味しています。設問によっては、回答者が制限される（別の設問である選択肢を選んだ回答者のみ回答する場合など）ため、n の数は一定ではありません。
- ② 比率は、n を 100%とした百分比で算出し、小数点以下第 2 位を四捨五入しています。そのため、表示されている百分比の合計が 100%にならない場合があります。
- ③ 複数回答が可能な設問では、その比率の合計が 100%を上回ることがあります。
- ④ いくつかの選択肢を合わせて合計した値を記述する場合、小数点以下の数字をもったデータを合算して小数点以下第 2 位を四捨五入して記載しているため、表示されている内訳の値と合算した値とが一致しない場合があります。（たとえば、9 人が 3 つの選択肢に 3 人ずつ回答した場合、一つの選択肢の割合は 33.3%となりますが、この 3 つの選択肢を合算した値は見た目では 99.9%ですが、合算した値に関する記載は 100.0%としています。）
- ⑤ グラフ内で、1%未満の数字については、グラフの見やすさを考慮して表示を割愛している場合があります。
- ⑥ 設問に対するコメントは「全体」に対するコメントとし、内容に応じて「貧困線判定別」「ひとり親世帯」について記載しています。

(4) 貧困線の設定について

本調査では、世帯全員の1年間（平成28年1月1日～12月31日の期間）の手取り収入の総額（可処分所得）について、世帯人員数別の所得区分（6段階）で回答いただき、それを基に“貧困線未満”と“貧困線以上”に区分し分析を行っております。

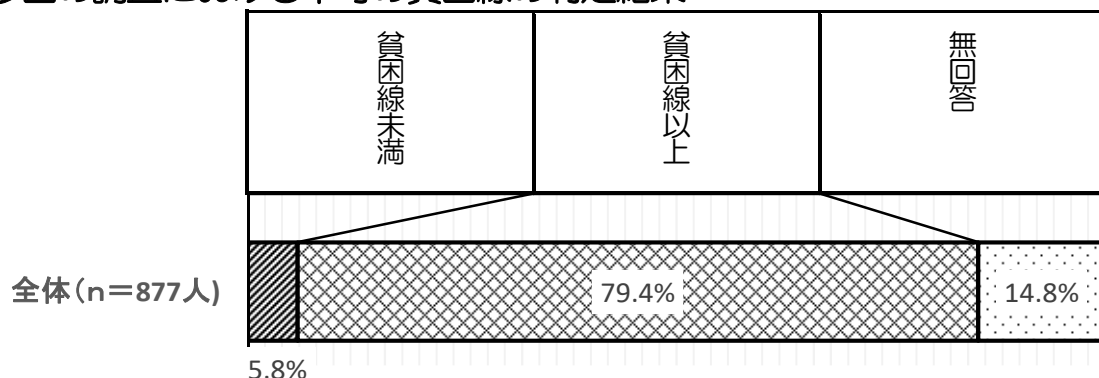
貧困線“未満”と“以上”の区分については、国で実施されている「国民生活基礎調査」の基準を基に、本町の貧困線を設定し、分類1と分類2に該当する回答者を、“貧困線未満”としています。

※国ではあらかじめ調査員が配布した調査票に世帯員が自ら記入し、後日、調査員が回収する方法により調査を行っており、郵送配付・回収による本町の調査とは可処分所得の把握方法が異なっています。

世帯人員数	分類1	分類2	分類3	分類4	分類5	分類6	国の貧困線
2人世帯	85万円未満	～175万円未満	～260万円未満	～345万円未満	～430万円未満	430万円以上	173万円
3人世帯	105万円未満	～210万円未満	～315万円未満	～420万円未満	～525万円未満	525万円以上	211万円
4人世帯	120万円未満	～245万円未満	～365万円未満	～485万円未満	～605万円未満	605万円以上	244万円
5人世帯	135万円未満	～275万円未満	～410万円未満	～545万円未満	～680万円未満	680万円以上	273万円
6人世帯	150万円未満	～300万円未満	～450万円未満	～600万円未満	～750万円未満	750万円以上	299万円
7人世帯	160万円未満	～325万円未満	～485万円未満	～645万円未満	～805万円未満	805万円以上	323万円
8人世帯	175万円未満	～345万円未満	～520万円未満	～695万円未満	～870万円未満	870万円以上	345万円
9人以上世帯	185万円未満	～365万円未満	～550万円未満	～735万円未満	～920万円未満	920万円以上	366万円

“貧困線未満”と判定

○今回の調査における本町の貧困線の判定結果



今回の調査では、“貧困線未満”は5.8%となっている。

※参考：平成27年の「国民生活基礎調査」による、子どもの貧困率は13.9%となっています。

※国とは、調査方法等が異なることから、国における子どもの貧困率とは単純に比較することはできません。

【用語の解説】

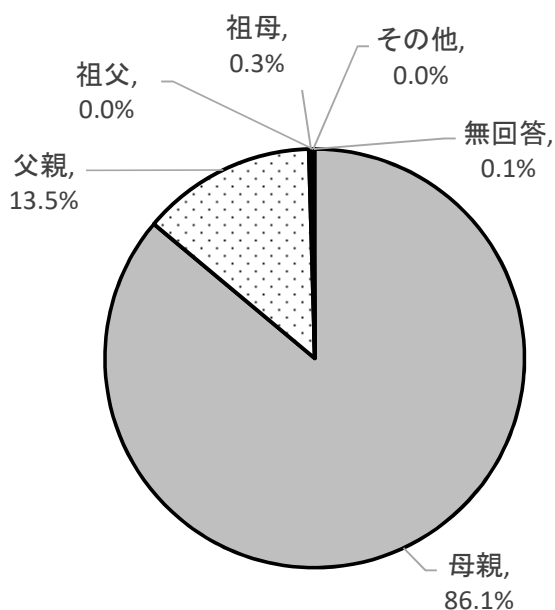
○子どもの貧困率：子ども（17歳以下の者）全体に占める、等価可処分所得が貧困線未満に属する子どもの割合

2 調査結果（保護者回答設問）

（１）回答者の状況

１）回答者

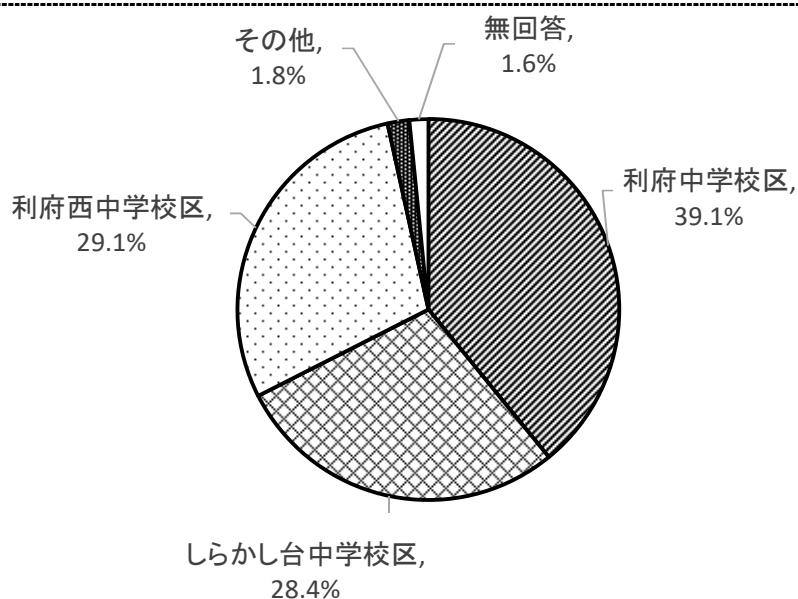
問 1 この調査に回答いただいている方（あなた）の、宛名のお子さんからみた続柄について教えてください。（○は1つ）



回答者は「母親」が 86.1%、「父親」が 13.5%となっている。

２）中学校区

問 2 現在のお住まいの中学校区について教えてください。（○は1つ）

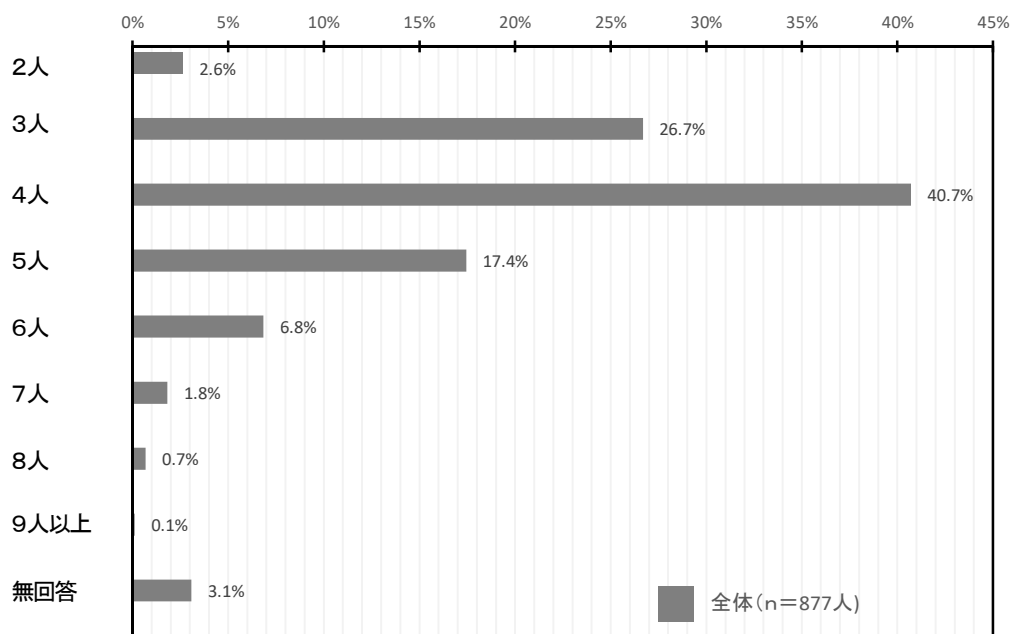


住んでいる中学校区は、「利府中学校区」が 39.1%、「しらかし台中学校区」が 28.4%、「利府西中学校区」が 29.1%となっている。

(2) 世帯の状況

1) 世帯人員数

問 3 普段一緒にお住まいで、生計を共にしている方（世帯員）は、あなたを含めて何人ですか。
（人数を記入）

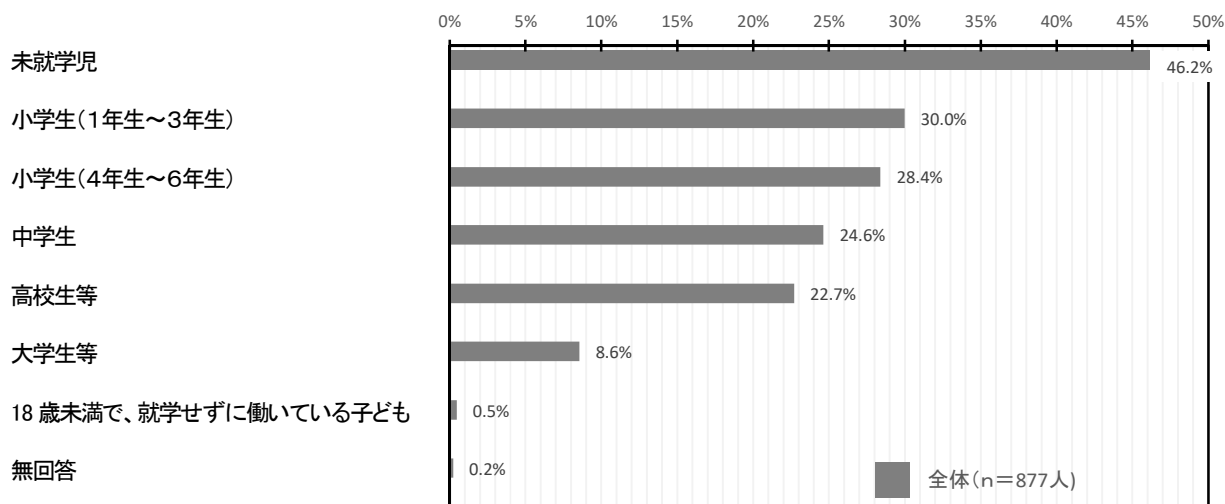


世帯人員数は、「4人」世帯が40.7%と最も多く、次いで「3人」世帯が26.7%となっている。

2) 世帯の構成

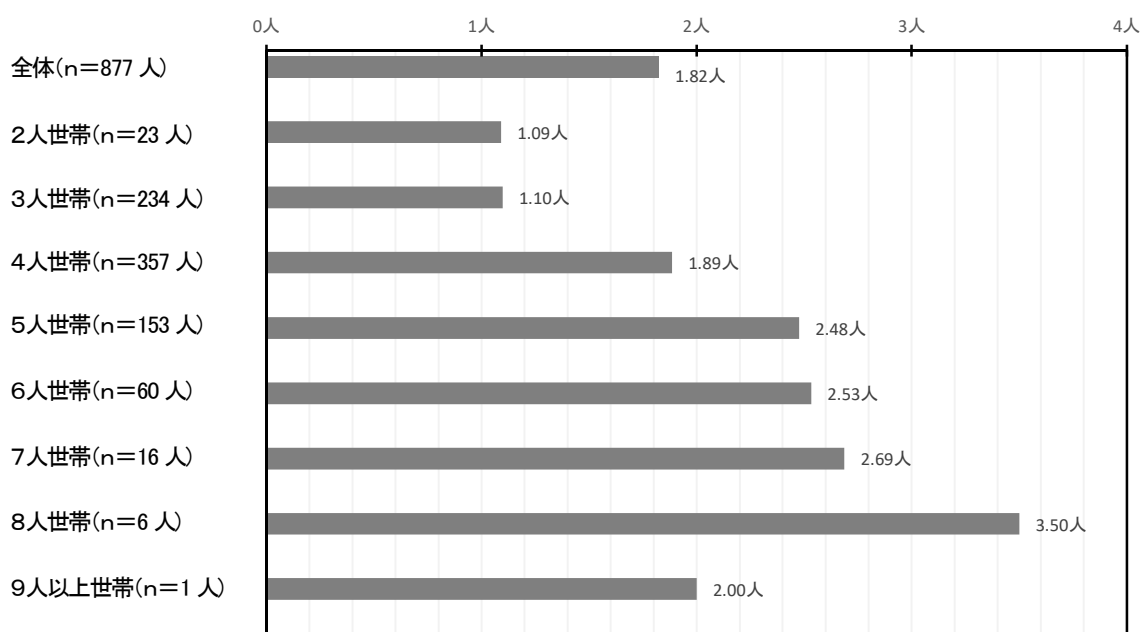
問 4 世帯の家族構成はどのようになっていますか。現在同居されているご家族の人数についてお答えください。(回答欄に人数を記入)

○世帯の子どもの区分割合



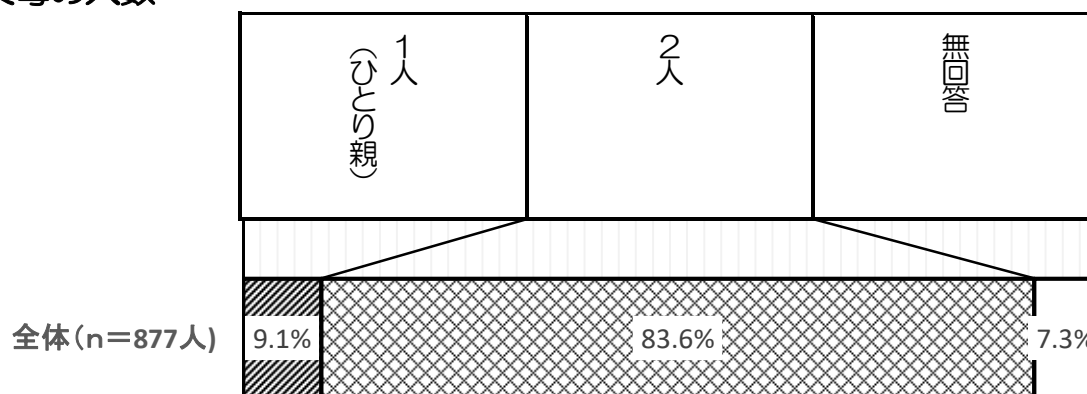
世帯の子どもの区分割合は、「未就学児」のいる世帯が 46.2%と最も多く、次いで「小学生（１年生～３年生）」が 30.0%、「小学生（４年生～６年生）」が 28.4%となっている。

○世帯人数別子どもの人数



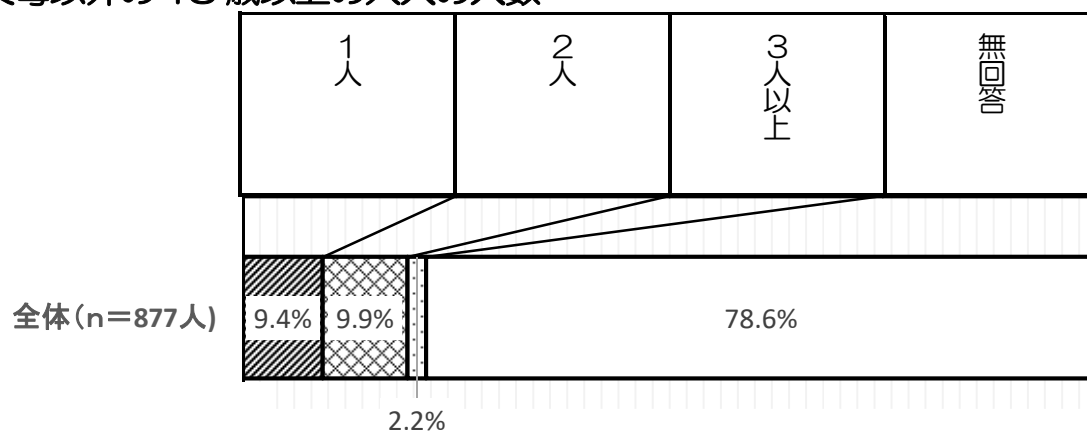
世帯人数別子どもの平均人数は、全体では 1.82 人となっており、おおむね世帯人数が増えるほど、子どもの人数も多く、8人世帯では平均 3.50 人となっている。

○父母の人数



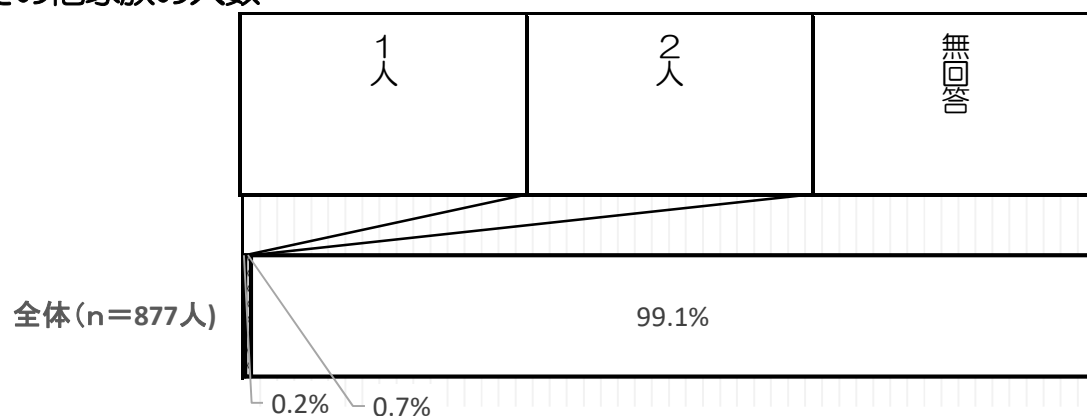
世帯の父母の人数は、「2人」が83.6%と父母がともにいる状況となっている。

○父母以外の18歳以上の大人の人数



父母以外の18歳以上の大人は、「1人」(9.4%)、「2人」(9.9%)「3人」(2.2%)と、父母以外の大人が同居している世帯は約2割となっている。

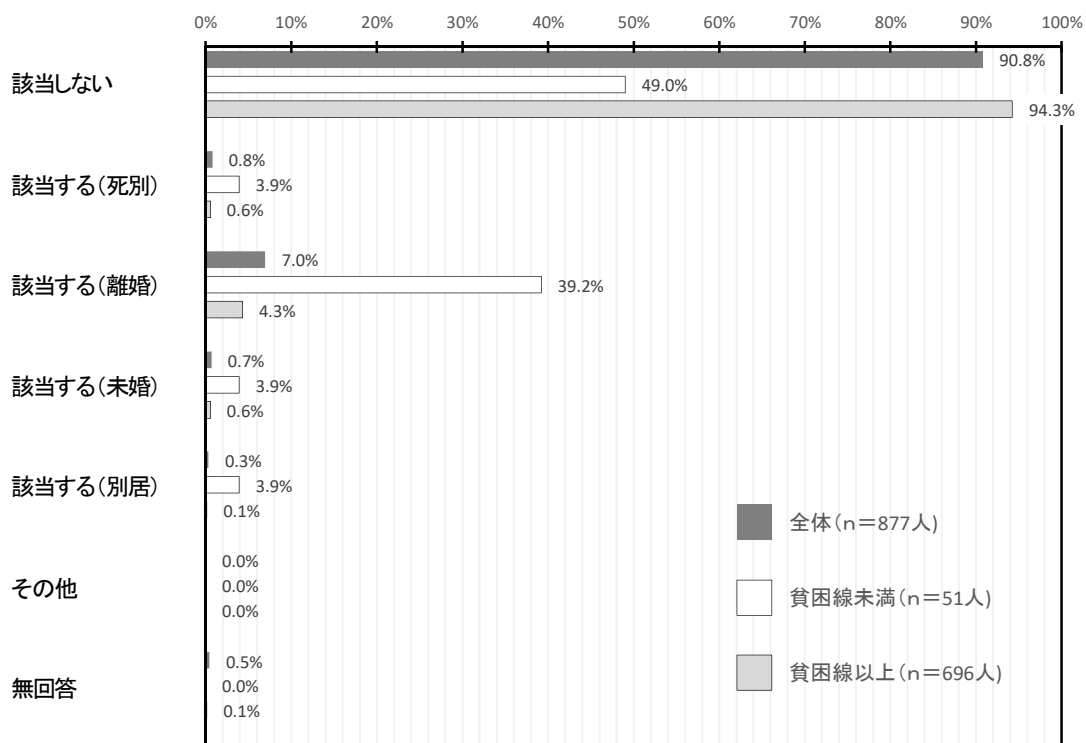
○その他家族の人数



その他家族については、「1人」(0.2%)、「2人」(0.7%)「無回答」(99.1%)となっている。

〇ひとり親世帯の状況

問 5 あなたの世帯は、「ひとり親世帯」に該当しますか。(〇は1つ)

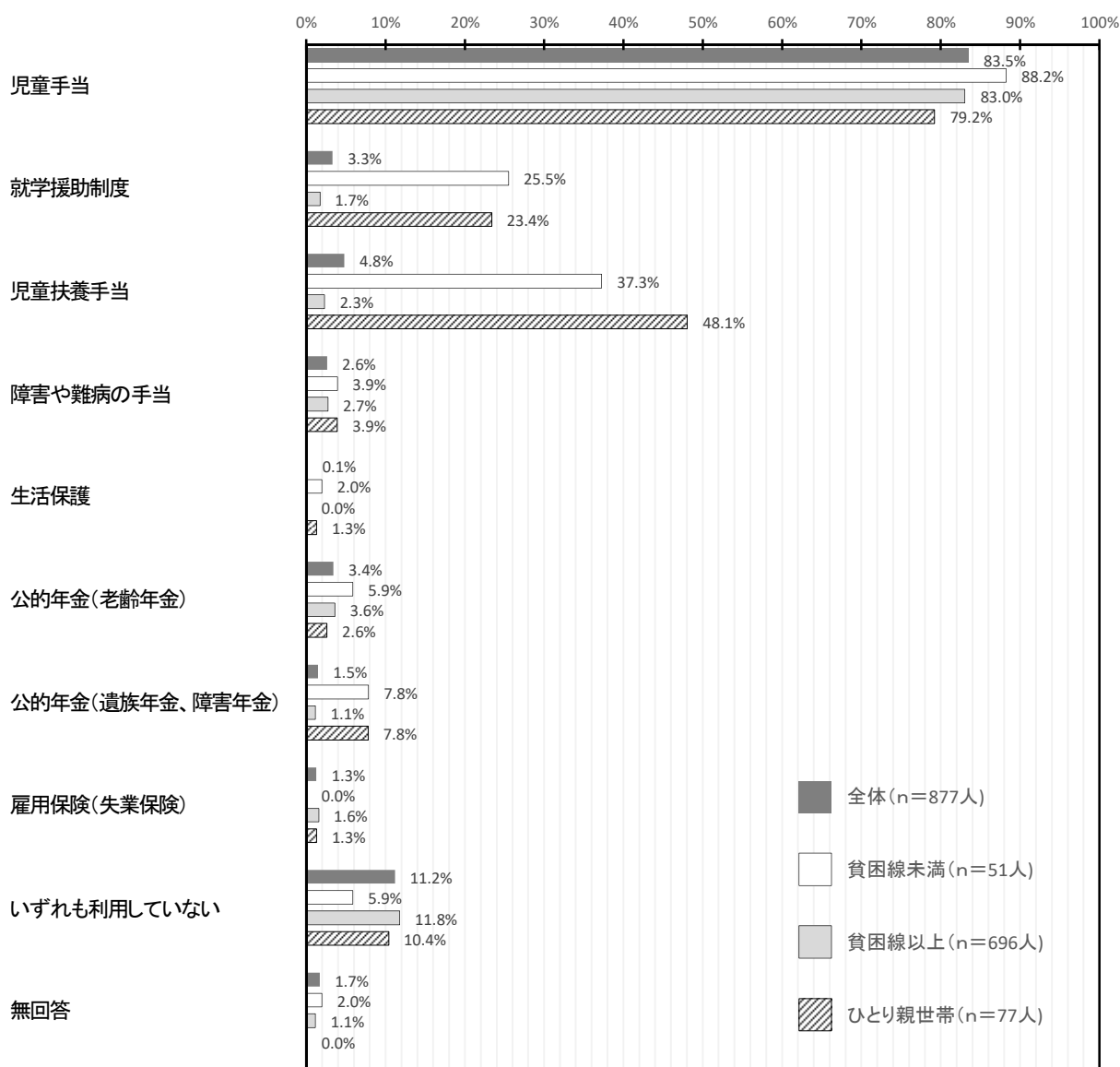


ひとり親世帯の該当状況は、「該当しない」が90.8%となっている。

また、「該当する」理由としては「離婚」が多く、“貧困線未満”では39.2%と約4割を占めている。

3) 世帯で利用している手当や援助

問 6 あなたの世帯で利用している手当や援助等がありますか。(あてはまるものすべてに○)



世帯で利用している手当や援助は、「児童手当」が 83.5%と最も多く利用している。

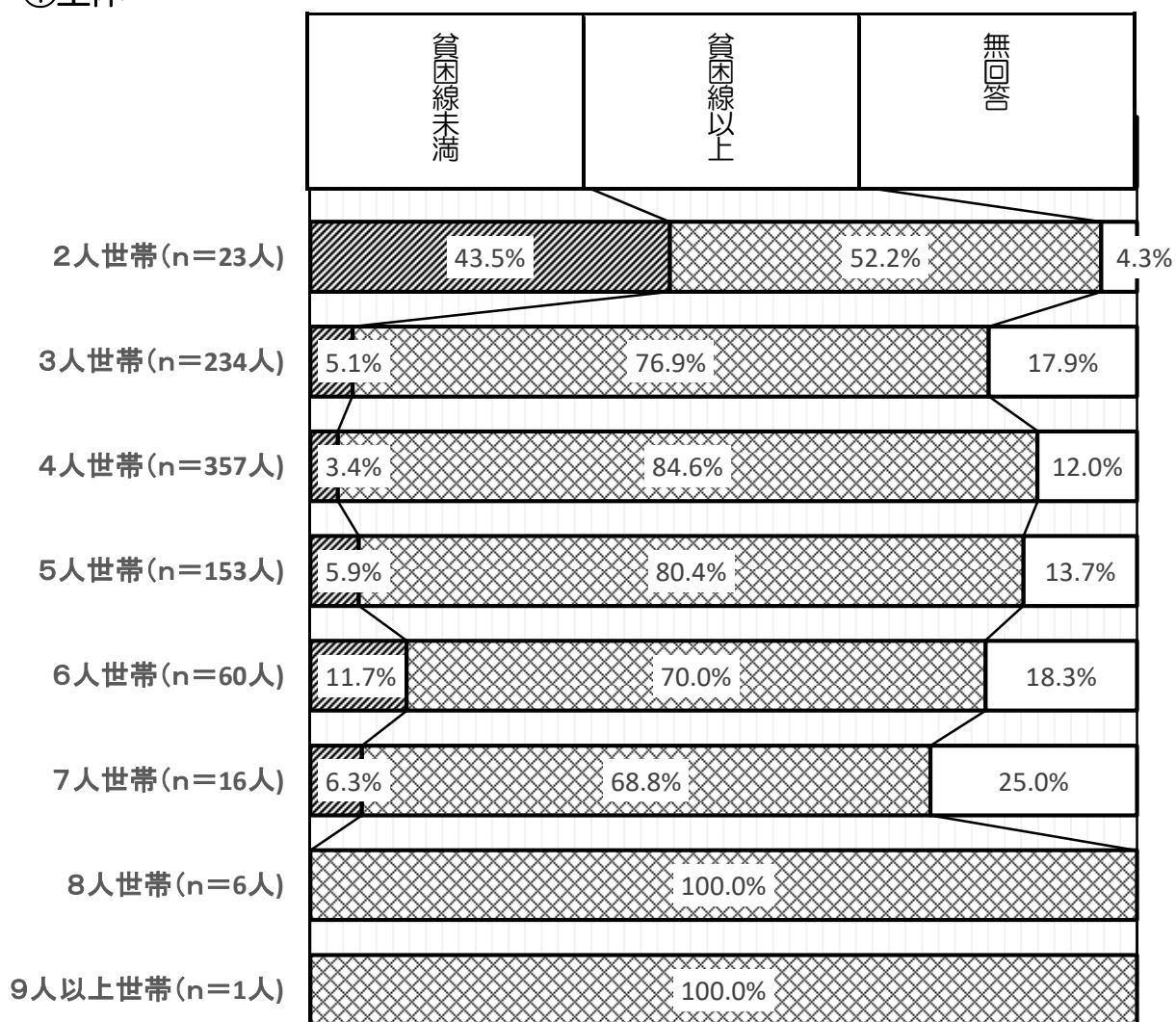
“貧困線未満”では児童手当の他、「児童扶養手当」が 37.3%、「就学援助制度」が 25.5%と多く利用している。

“ひとり親世帯”でも「児童手当」が 79.2%と最も多く、「児童扶養手当」については 48.1%と半数近くを占めている。

4) 世帯の年間の手取り収入

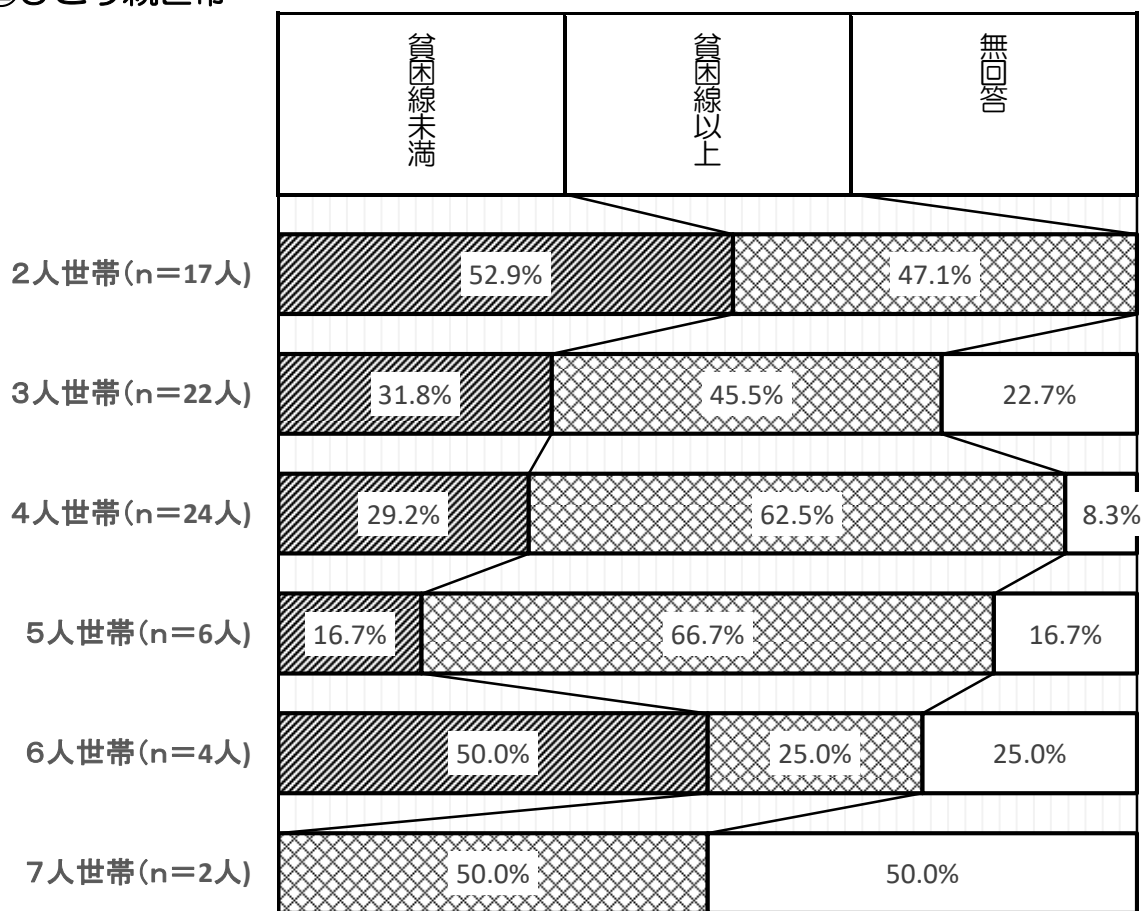
問 7 あなたの世帯全員の1年間（平成28年1月1日～12月31日の期間）の収入から、税金・社会保険料等を除いた手取り収入の総額について、おおよその額を教えてください。

①全体



「2人世帯」では、「貧困線未満」が43.5%と4割以上を占め、他の世帯区分よりも「貧困線未満」の占める割合が高くなっている。

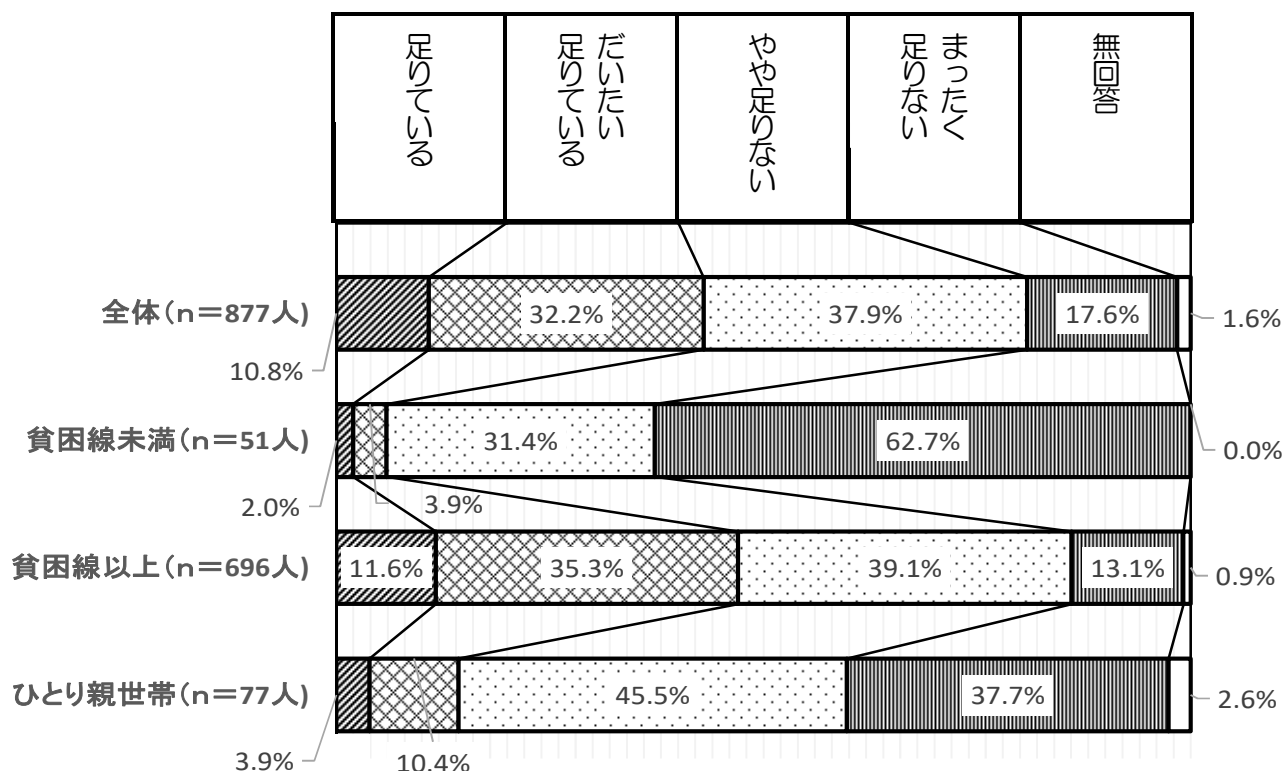
②ひとり親世帯



ひとり親世帯では、「2人世帯」で「貧困線未満」が52.9%と半数を超え、3～5人世帯までは世帯人数の上昇とともに、「貧困線未満」の割合は減少しているが、「6人世帯」では5割が「貧困線未満」となっている。

5) 世帯の年間収入の充足感

問 8 世帯全体の年間の収入額は現在の生活に見合っていると思いますか。(○は1つ)



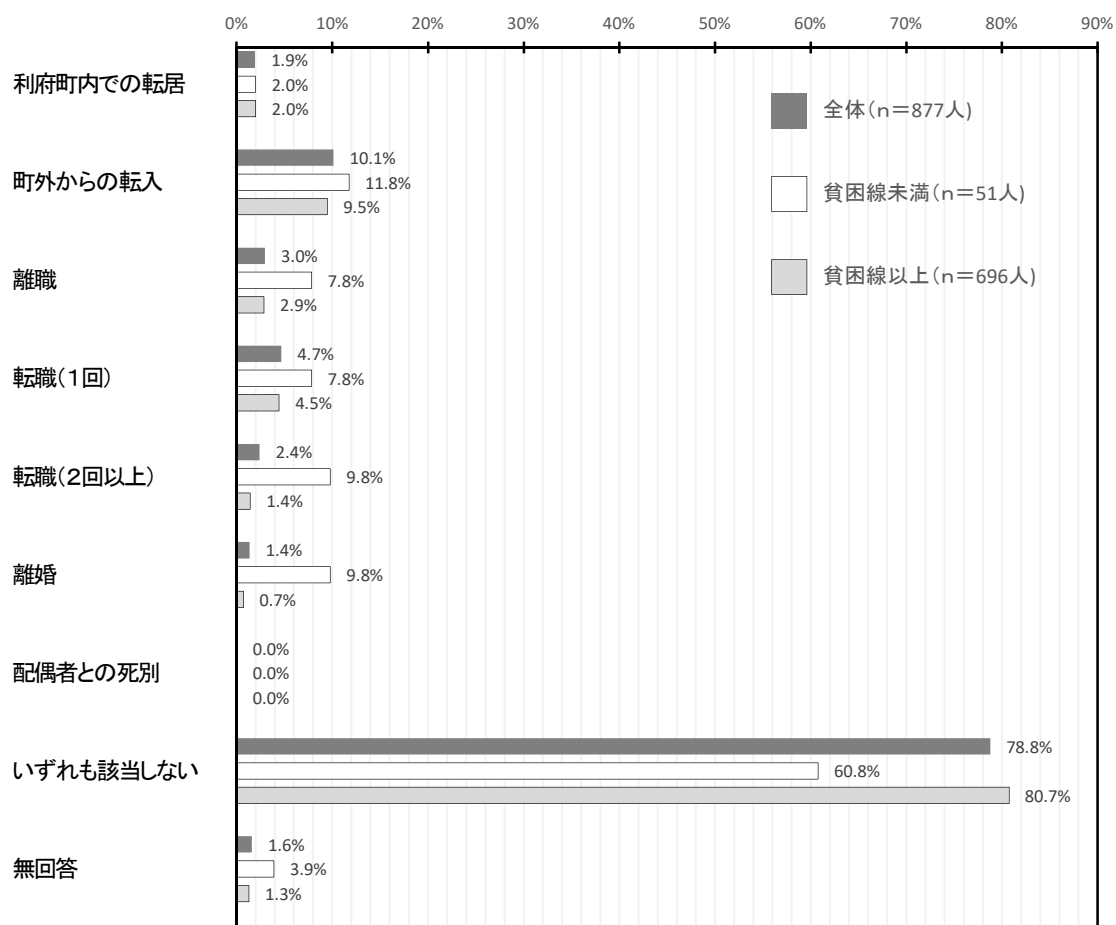
世帯の年間収入の充足感は、「やや足りない」が 37.9%、「まったく足りない」が 17.6%で、合わせると半数以上が足りないと感じている。

貧困線の判定別にみると、“貧困線以上”では「まったく足りない」が 13.1%であるのに対して、“貧困線未満”では 62.7%となっている。

“ひとり親世帯”でも 37.7%が「まったく足りない」としている。

6) 東日本大震災の影響

問 9 東日本大震災の影響により、次のような経験をしましたか。(あてはまるものすべてに○)



東日本大震災の影響は、「いずれも該当しない」が 78.8%と約 8 割を占めている。影響があったことは、「町外からの転入」が 10.1%となっている。

貧困線の判定別にみると、“貧困線未満”では、「町外からの転入」の他に、「離職」、「転職（1回）」、「転職（2回以上）」、「離婚」などの回答の割合が、“貧困線以上”よりも高くなっている。

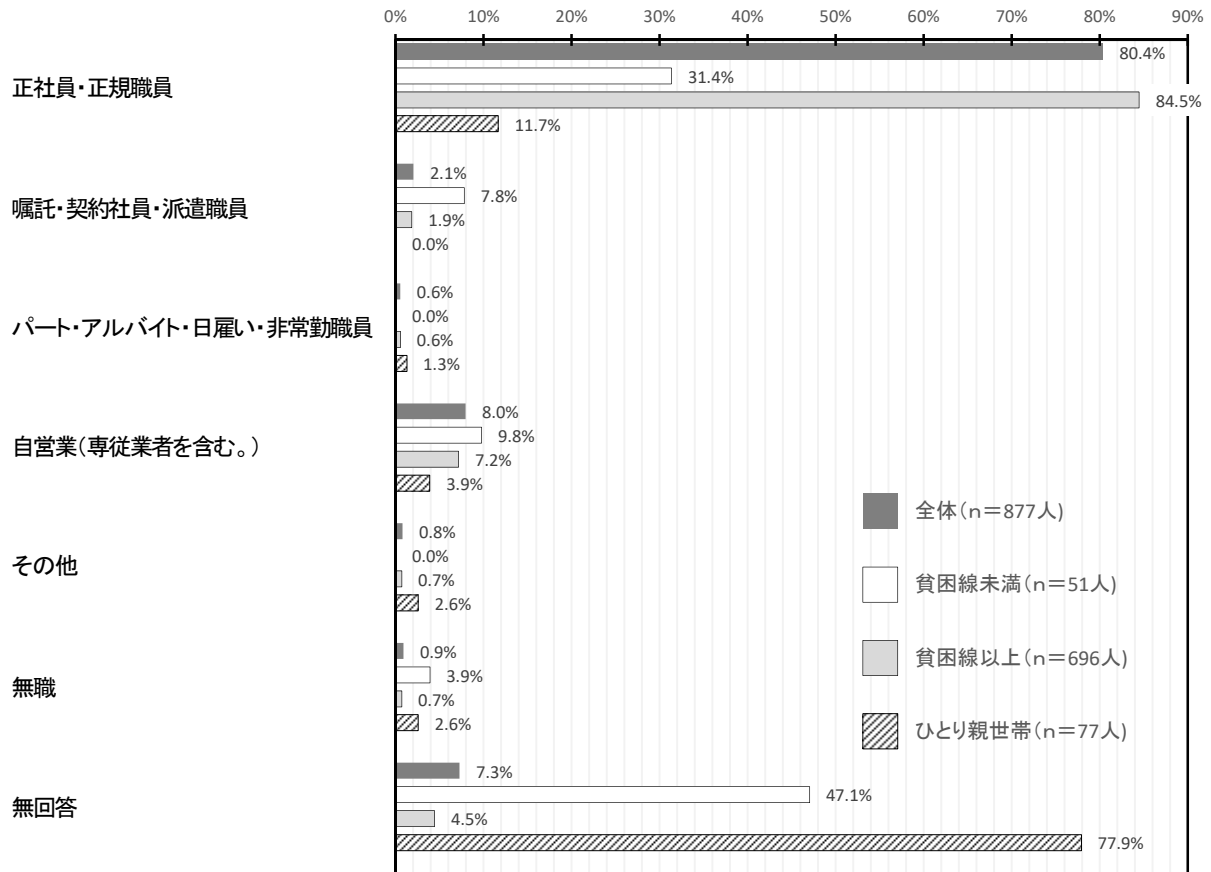
(3) 父母の状況

1) 父母の就労状況

問10 お子さんのご両親（またはご両親に代わる方）の就労状況についておうかがいします。（父親と母親についてそれぞれ①～③にお答えください）

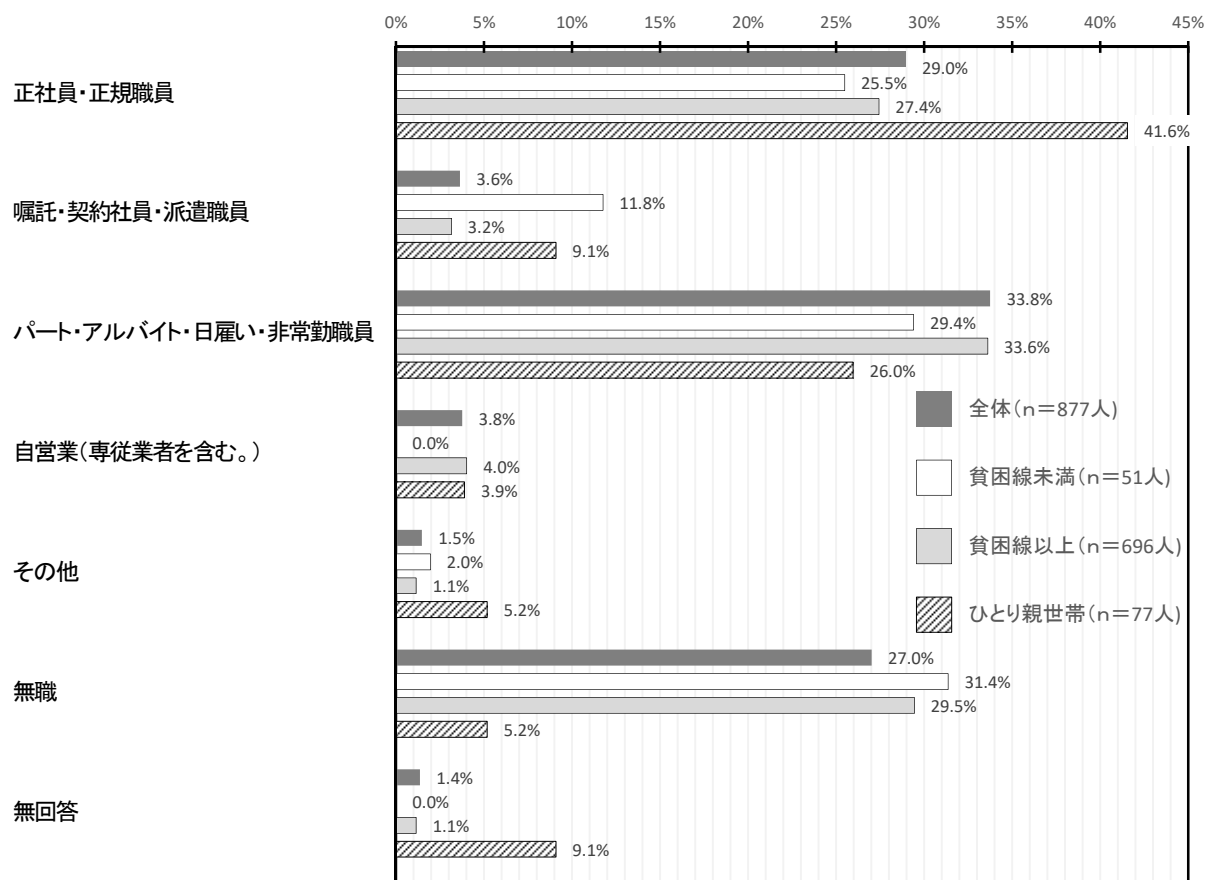
①就業形態

<父親>



父親の就業形態は、「正社員・正規職員」が 80.4%となっている。一方、“貧困線未満”では 31.4%、“ひとり親世帯”では 11.7%と低くなっている。

<母親>



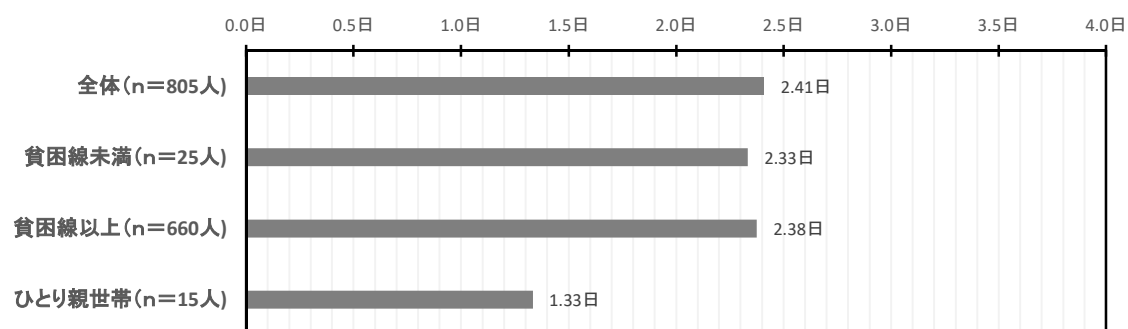
母親の就業形態は、「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が33.8%、「正社員・正規職員」が29.0%と、正社員等よりも、パート等の割合の方がやや高くなっている。

貧困線の判定別にみると、母親の就業形態に大きな差はないが、“貧困線未満”では「嘱託・契約社員・派遣職員」の回答の割合が11.8%と、やや高くなっている。

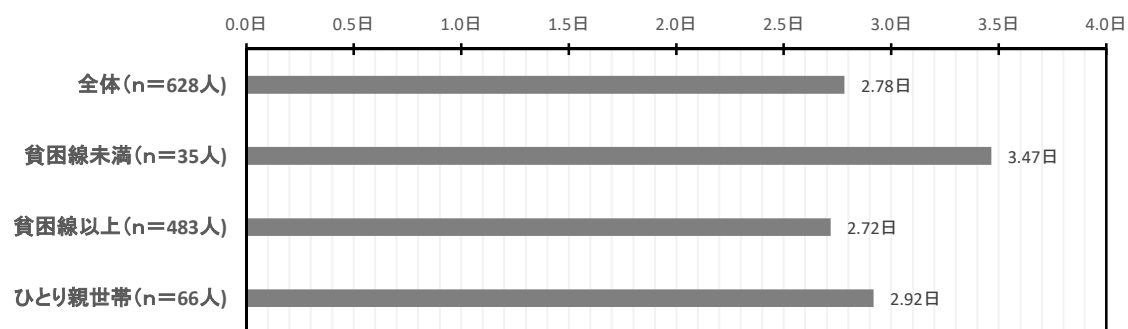
“ひとり親世帯”では「正社員・正規職員」が41.6%と高くなっている。

②週休の状況

<父親>



<母親>



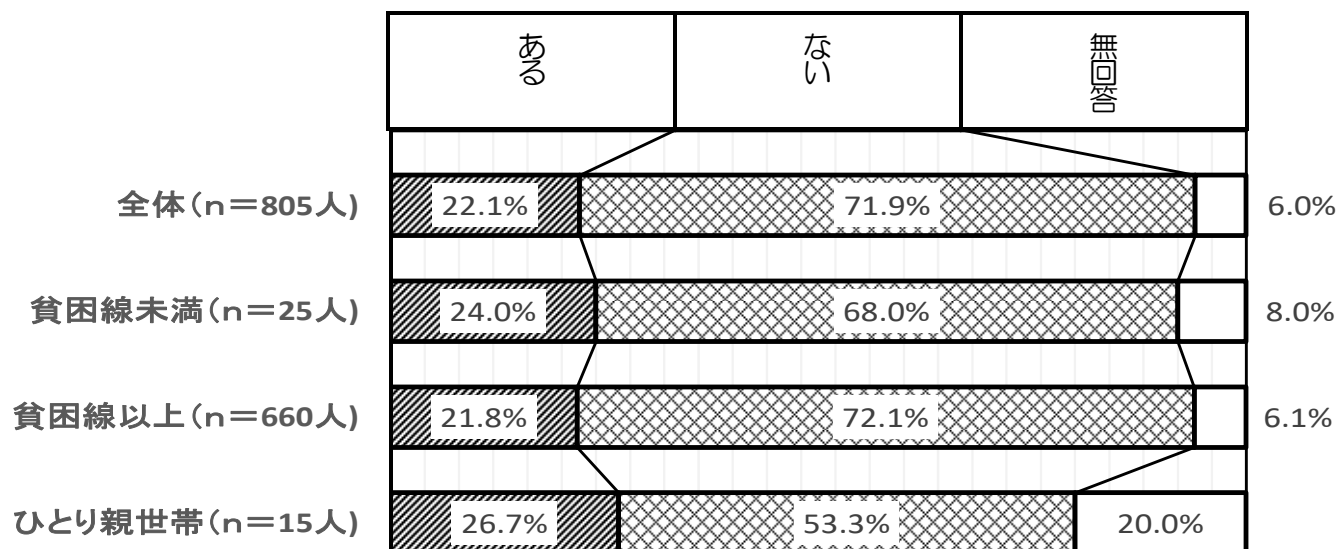
父母の週休の平均の状況は、父親よりも母親の週休の方がやや長くなっている。

父親の場合、“貧困線未満”と“貧困線以上”で週休に大きな差はないが、“ひとり親世帯”では、平均 1.33 日と短くなっている。

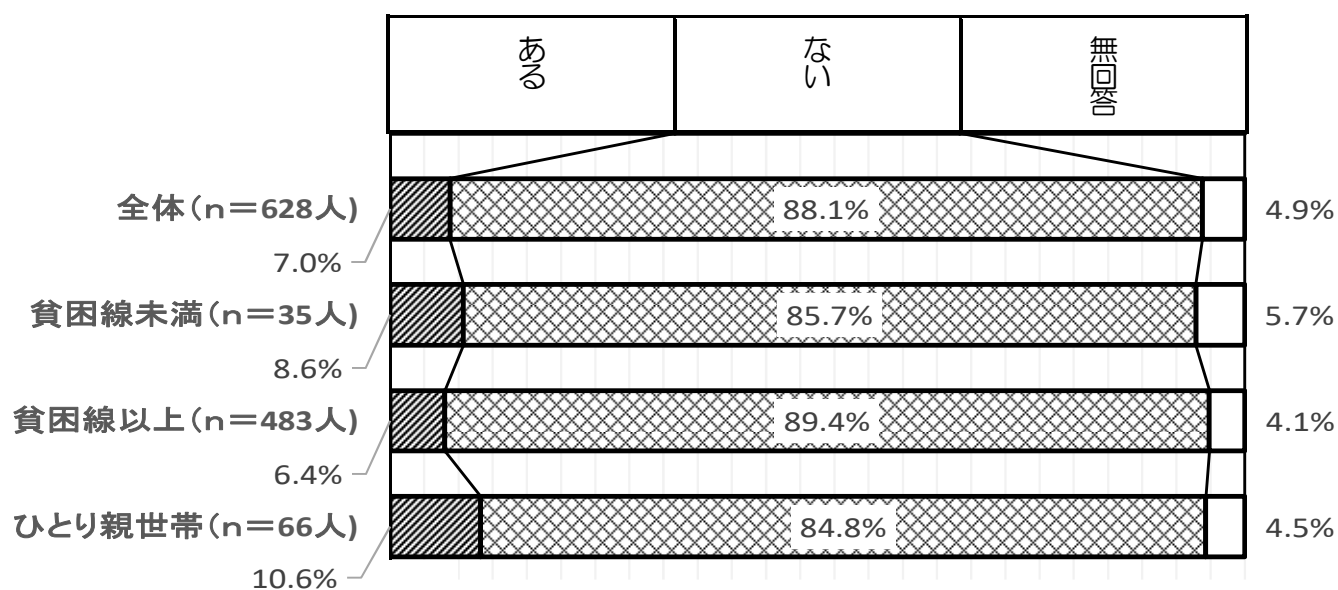
母親の場合、“貧困線以上”よりも“貧困線未満”の方が週休が長くなっている。また“ひとり親世帯”では平均 2.92 日と母親全体や“貧困線以上”と大きな差はない。

③夜勤の有無

<父親>



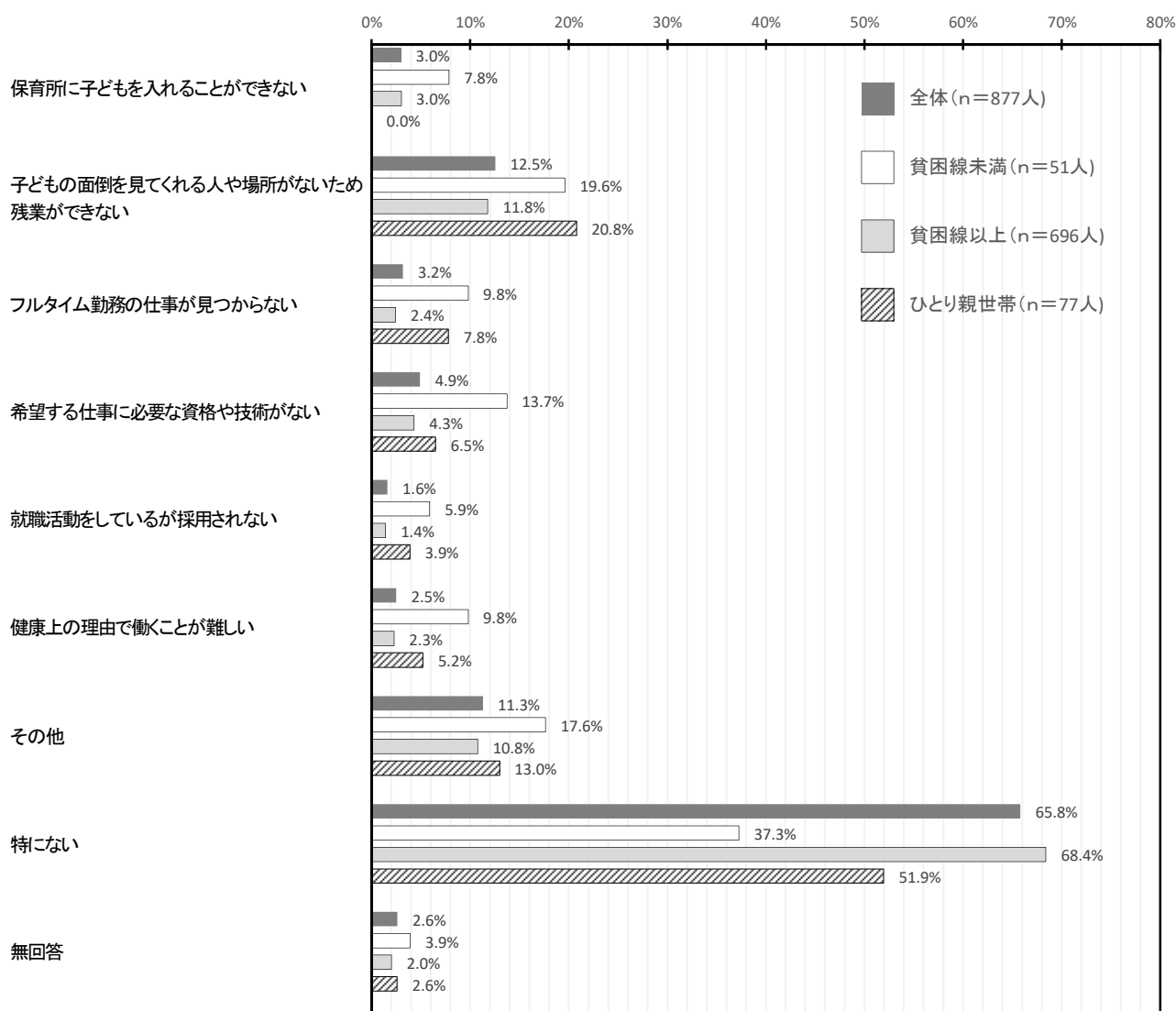
<母親>



父母の夜勤の有無は、父母ともに「ない」という回答が多数を占めているが、父親では“貧困線未満”、“貧困線以上”、“ひとり親世帯” いずれも、夜勤が「ある」という回答が2割を超えている。

2) 就労に関して困っていること

問 11 就労に関して困っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)



就労に関して困っていることは、「特にない」が 65.8%となっている。

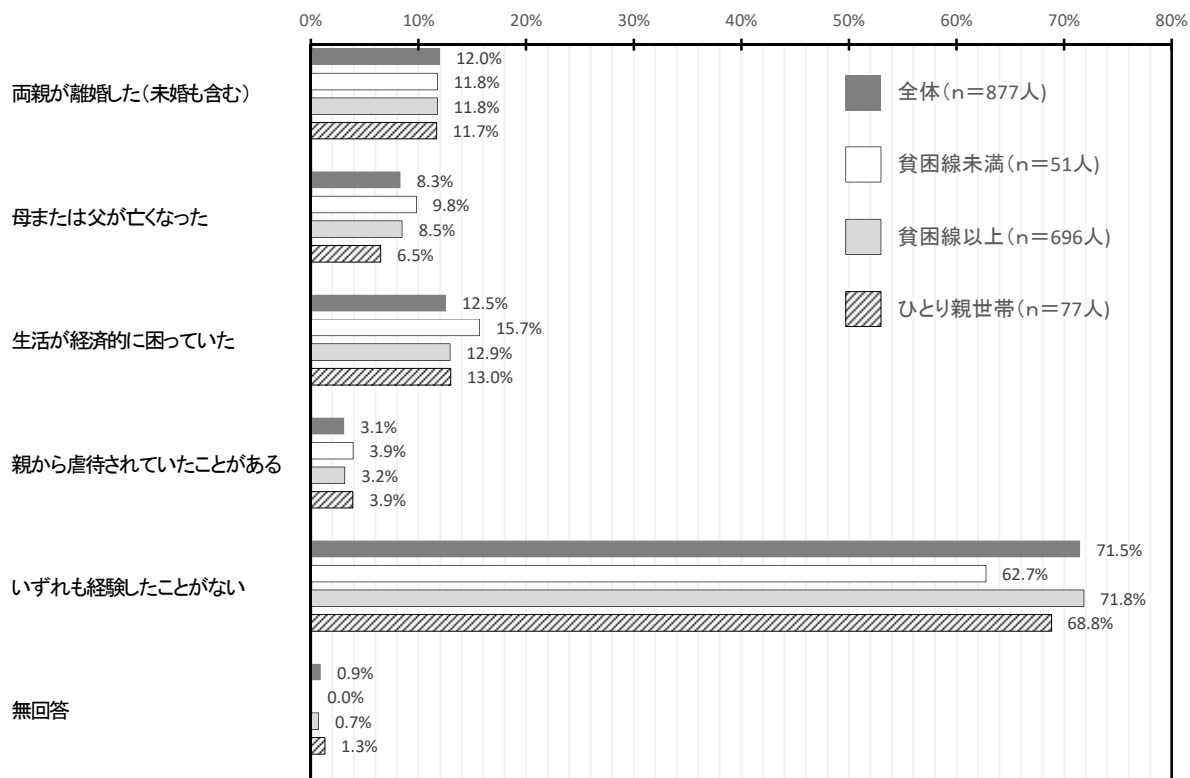
困っていることとしては、「子どもの面倒を見てくれる人や場所がないため残業ができない」が 12.5%で 1 割を超えている。

貧困線の判定別にみると、「特にない」という回答は、“貧困線未満”では 37.3%と“貧困線以上”の 68.4%よりも回答の割合が低くなっている。困っていることへの回答は全般的に“貧困線以上”よりも“貧困線未満”の方が割合がやや高くなっている。

“ひとり親世帯”では「子どもの面倒を見てくれる人や場所がないため残業ができない」が 20.8%となっている。

3) 保護者の家庭環境

問 12 あなたまたは配偶者の方は、成人する前、以下のような経験をしたことがありますか。(あてはまるものをすべてに○)



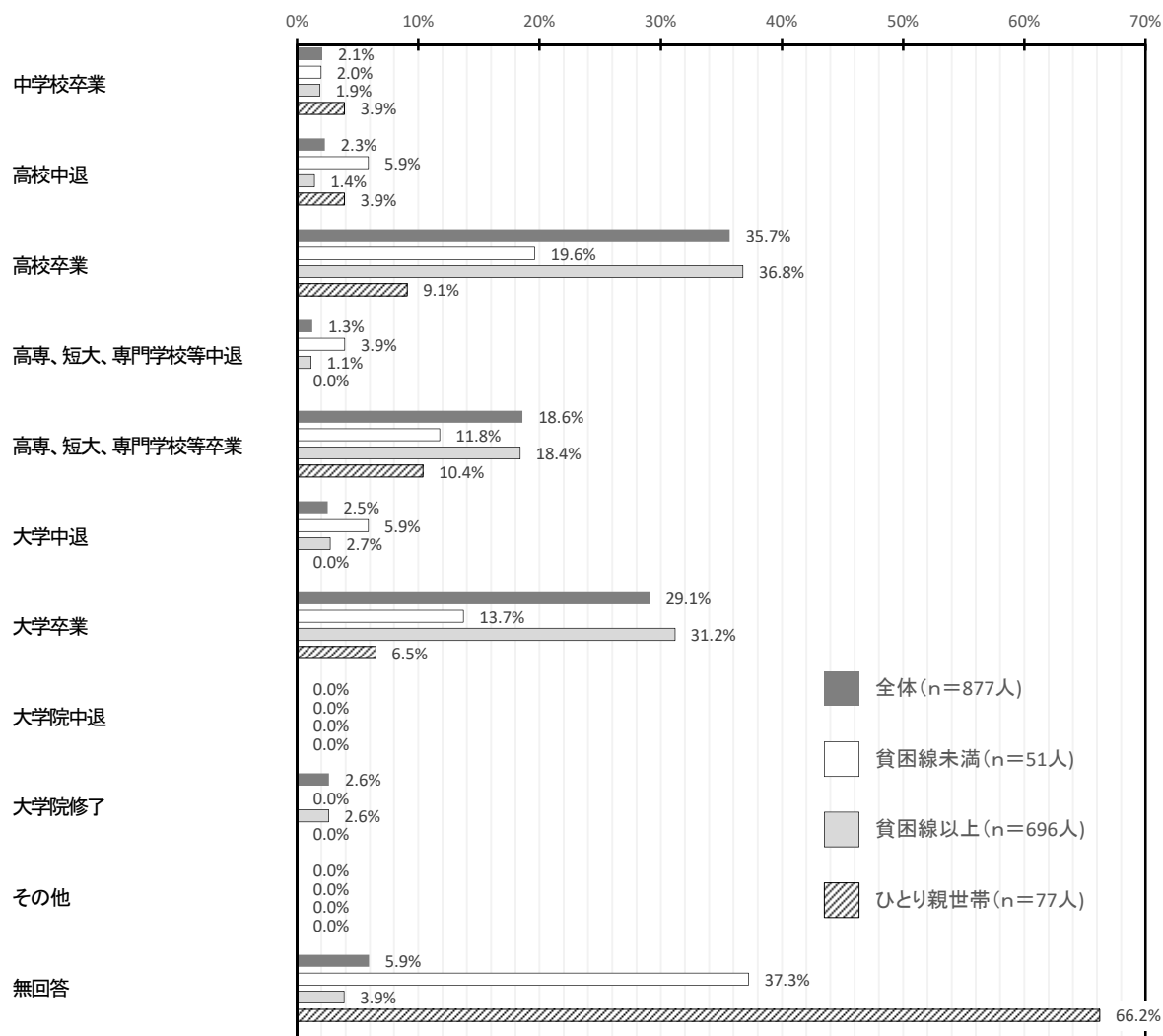
保護者の成人前の家庭環境について聞くと、「いずれも経験したことがない」が71.5%となっているが、「両親が離婚した(未婚も含む)」(12.0%)、「生活が経済的に困っていた」(12.5%)「親から虐待されていたことがある」(3.1%)への回答もみられる。

貧困線の判定別、ひとり親世帯でも大きな差異はないが、「生活が経済的に困っていた」については“貧困線未満”では15.7%と若干高くなっている。

4) 父母の最終学歴

問 13 お子さんのご両親（またはご両親に代わる方）の最終学歴は以下のうちどれですか。（○は1つ）

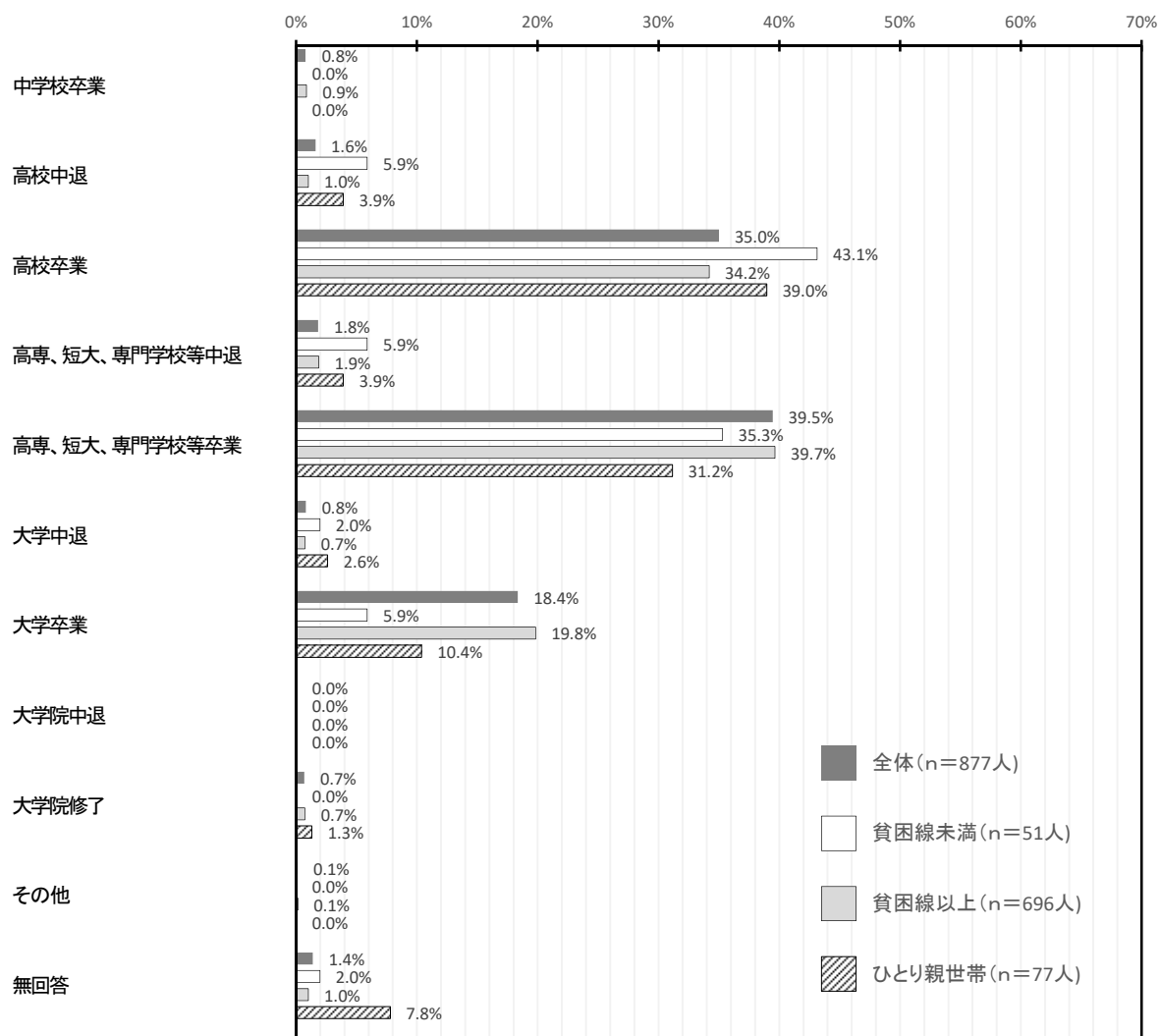
<父親>



父親の最終学歴は、「高校卒業」が 35.7%と最も多く、次いで「大学卒業」が 29.1%「高専、短大、専門学校等卒業」が 18.6%となっている。

貧困線の判定別にみると、“貧困線未満”では「高校卒業」「高専、短大、専門学校等卒業」「大学卒業」のいずれにおいても、“貧困線以上”よりも割合が低くなっている。

<母親>



母親の最終学歴は、「高専、短大、専門学校等卒業」が 39.5%と最も多く、次いで「高校卒業」が 35.0%となっている。

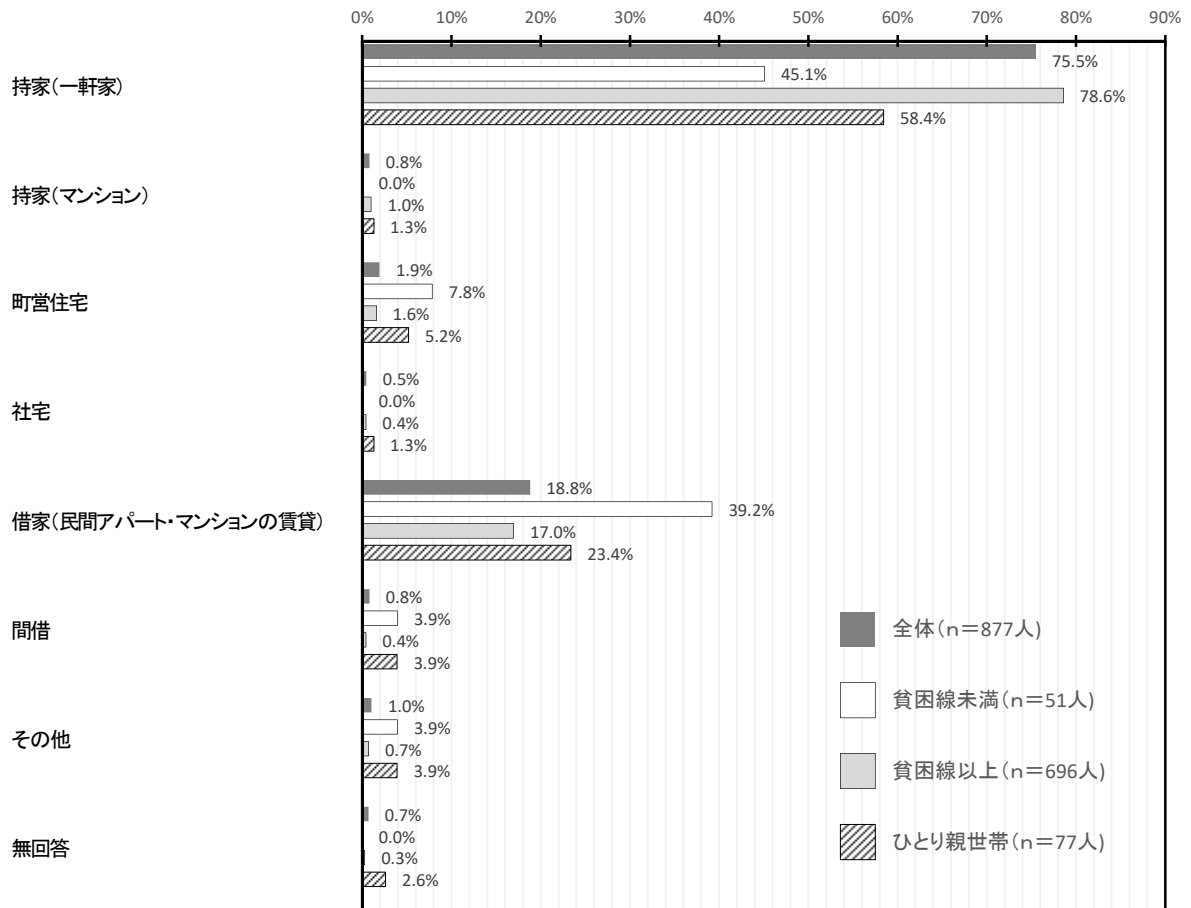
貧困線の判定別にみると、「大学卒業」は“貧困線以上”が 19.8%であるのに対して、“貧困線未満”では 5.9%と割合が低くなっている。反対に“貧困線未満”では「高校卒業」が 43.1%とやや割合が高くなっている。

“ひとり親世帯”でも「高校卒業」が 39.0%と全体よりも回答の割合が高くなっている。

(4) 現在の暮らし向きについて

1) 住居形態

問 14 現在の住居形態について教えてください。(○は1つ)

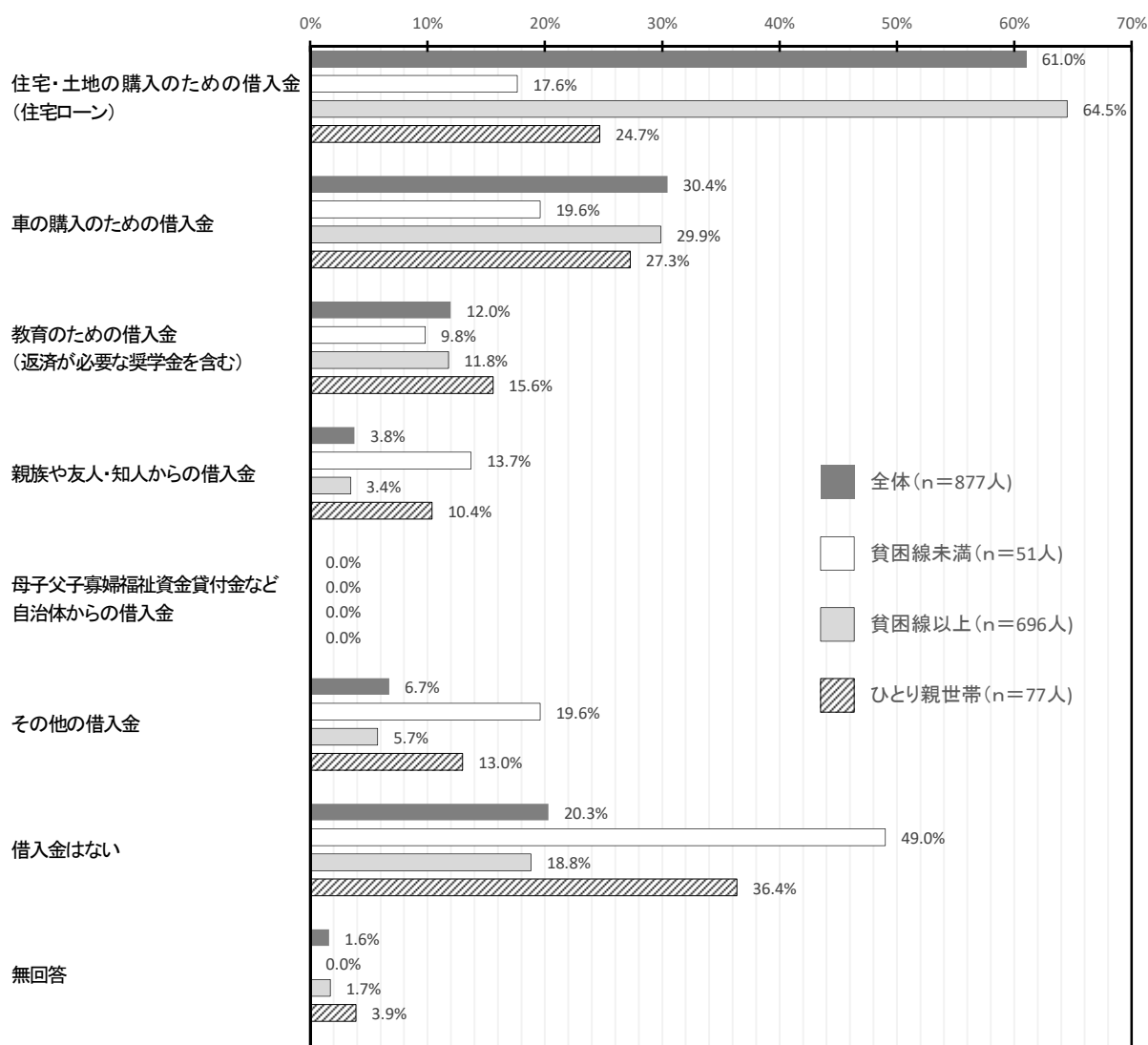


住居の形態は、「持家（一軒家）」が 75.5%と最も多く、次いで「借家（民間アパート・マンションの賃貸）」が 18.8%となっている。

“貧困線未満”と“ひとり親世帯”では全体と比べて「持家（一軒家）」の割合は低く、「借家（民間アパート・マンションの賃貸）」の割合がやや高くなっている。

2) 世帯の借入金の状況

問 15 あなたの世帯では、次のような借入金がありますか（あてはまるものすべてに○）

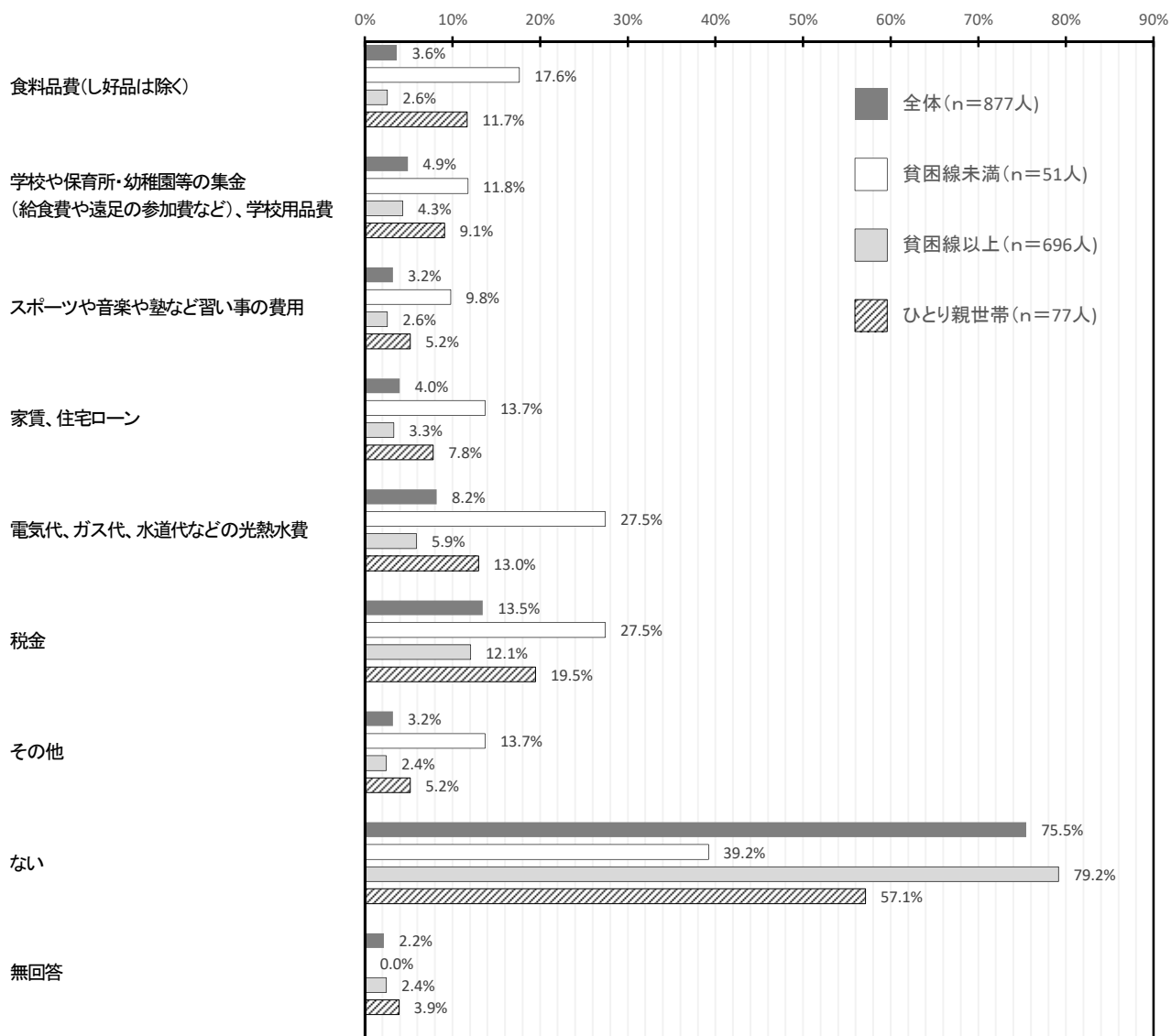


世帯の借入金の状況は、「住宅・土地の購入のための借入金（住宅ローン）」が 61.0%と最も多く、次いで「車の購入のための借入金」が 30.4%、「借入金はない」が、20.3%となっている。

貧困線の判定別にみると、“貧困線未満”では「借入金はない」が 49.0%と高い割合となっている。また、「住宅・土地の購入のための借入金（住宅ローン）」については、“貧困線未満”では 17.6%であるのに対して、“貧困線以上”では 64.5%と高い割合を占めている。

3) 経済的に困った経験

問 16 過去1年間で、必要なものが買えなかったことや、支払いが遅れたり、支払いきなかつたものがありますか。(あてはまるものすべてに○)



経済的に困った経験については、約8割が「ない」と回答している。

困ったこととしては「税金」が13.5%と最も多く、次いで「電気代、ガス代、水道代などの光熱水費」が8.2%となっている。

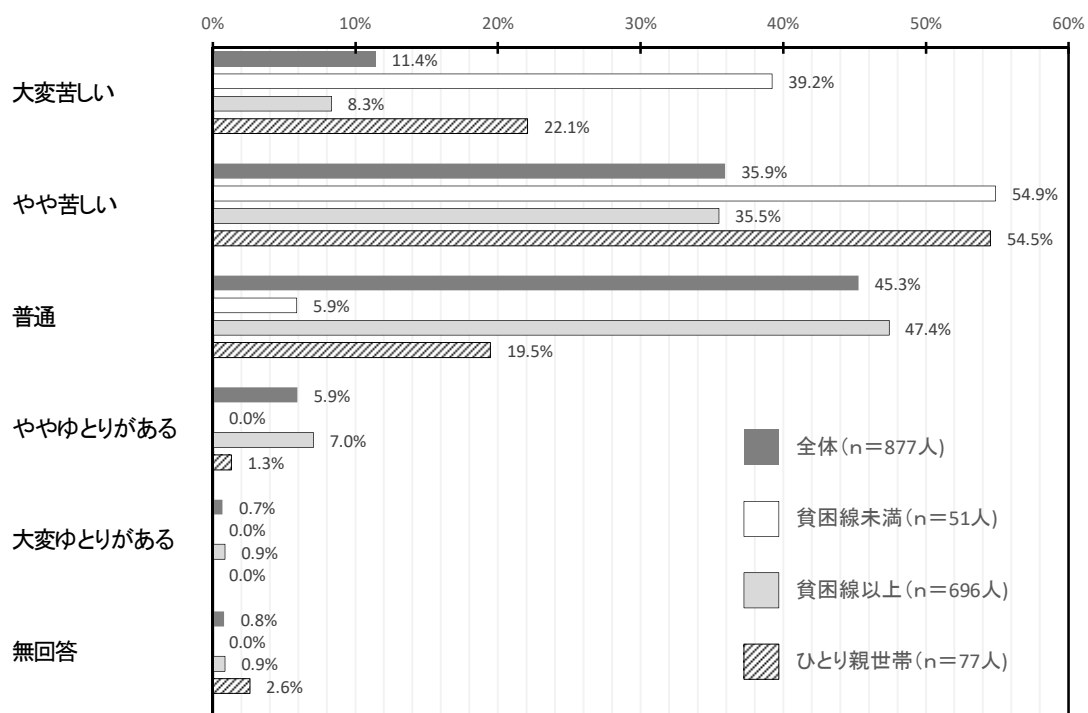
貧困線の判定別にみると、“貧困線未満”では「ない」という回答は39.2%にとどまり、全般的に困ったという回答の割合が“貧困線以上”よりも高くなっている。

また、“貧困線未満”では、「電気代、ガス代、水道代などの光熱水費」(27.5%)、「税金」(27.5%)についてはともに約3割となっている。

“ひとり親世帯”では「税金」が19.5%と全体よりも割合がやや高くなっている。

4) 暮らしのゆとり

問 17 現在の暮らし向きにはゆとりがありますか。(○は1つ)



現在の暮らし向きについては、「普通」が 45.3%となっている。一方、「やや苦しい」(35.9%)、「大変苦しい」(11.4%) を合わせて約 5 割が苦しいとなっている。

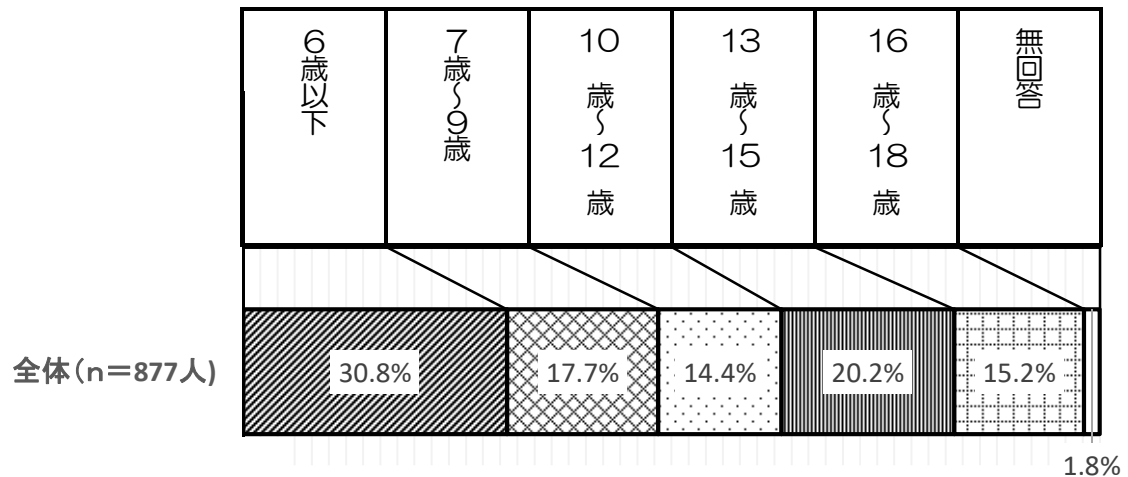
“貧困線未満”では、「大変苦しい」(39.2%)、「やや苦しい」(54.9%) を合わせると 9 割以上が暮らし向きは苦しいとなっている。

“ひとり親世帯”では「大変苦しい」(22.1%)と「やや苦しい」(54.5%) を合わせると 7 割以上が暮らし向きは苦しいとなっている。

(5) 子どもの生活状況等について

1) 子どもの年齢

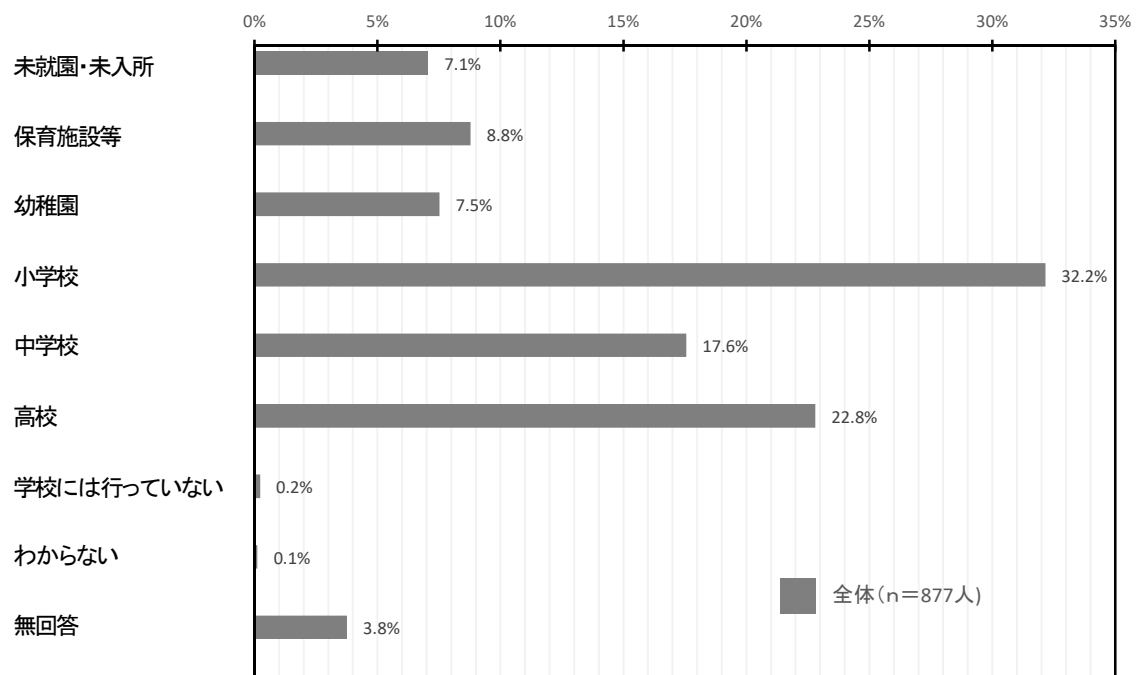
問 18 宛名のお子さんの生年月を教えてください。(数字を記入)



子どもの年齢は、「6歳以下」が30.8%と最も多く、次いで「13歳～15歳」が20.2%、「7～9歳」が17.7%となっている。

2) 子どもの通っている学校教育機関等

問 19 宛名のお子さんが現在通っている学校教育機関等を教えてください。(○は1つ)

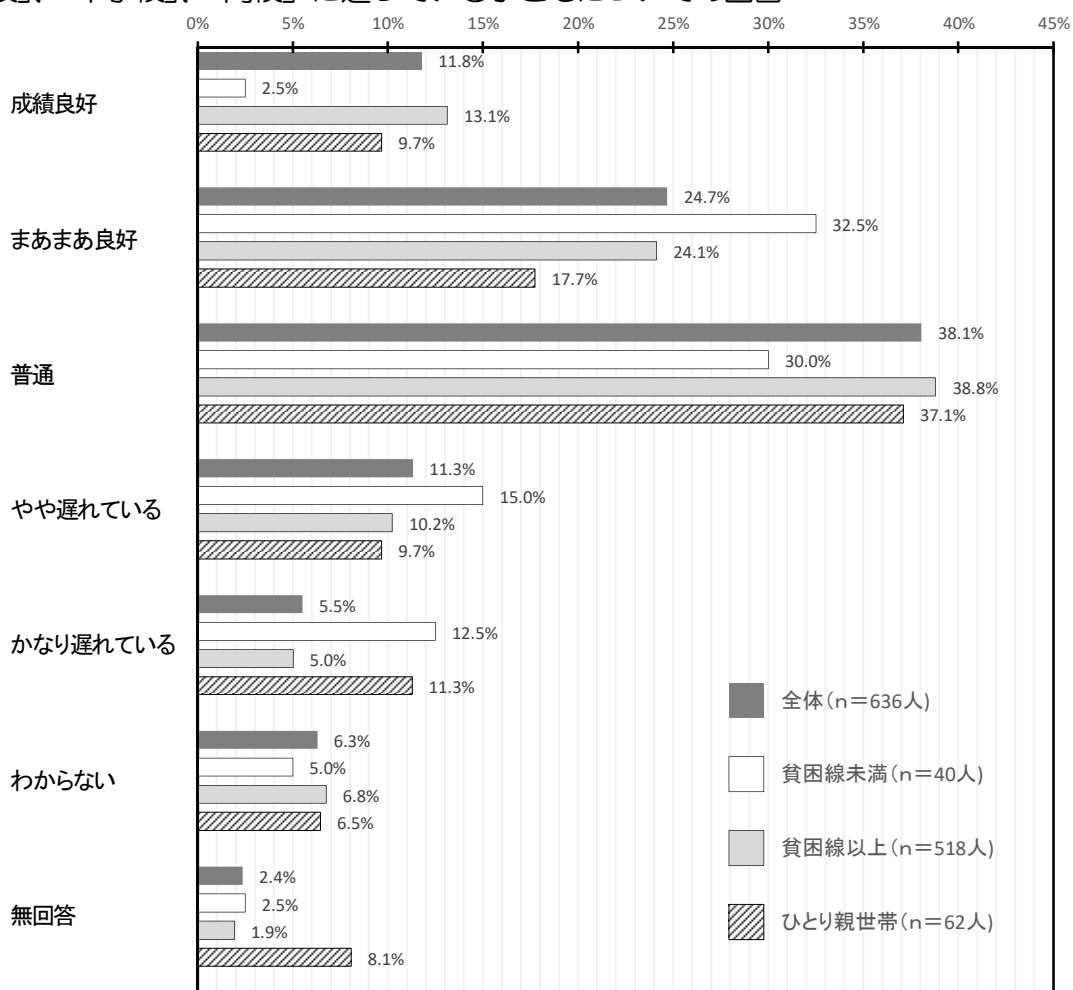


子どもが通っている学校教育機関等は、「小学校」が32.2%、「中学校」が17.6%、「高校」が22.8%となっている。

3) 子どもの成績

問 19-1 宛名のお子さんの成績は学年の中でどれくらいですか。(○は1つ)

※「小学校」、「中学校」、「高校」に通っている子どもについての回答



「小学校」、「中学校」、「高校」に通っている子どもの成績は、「普通」が 38.1% と最も多くなっている。

「成績良好」(11.8%)、「まあまあ良好」(24.7%) を合わせた「良好」という回答は 36.5% で、「やや遅れている」(11.3%)、「かなり遅れている」(5.5%) を合わせた「遅れている」の 16.8% よりも割合は高くなっている。

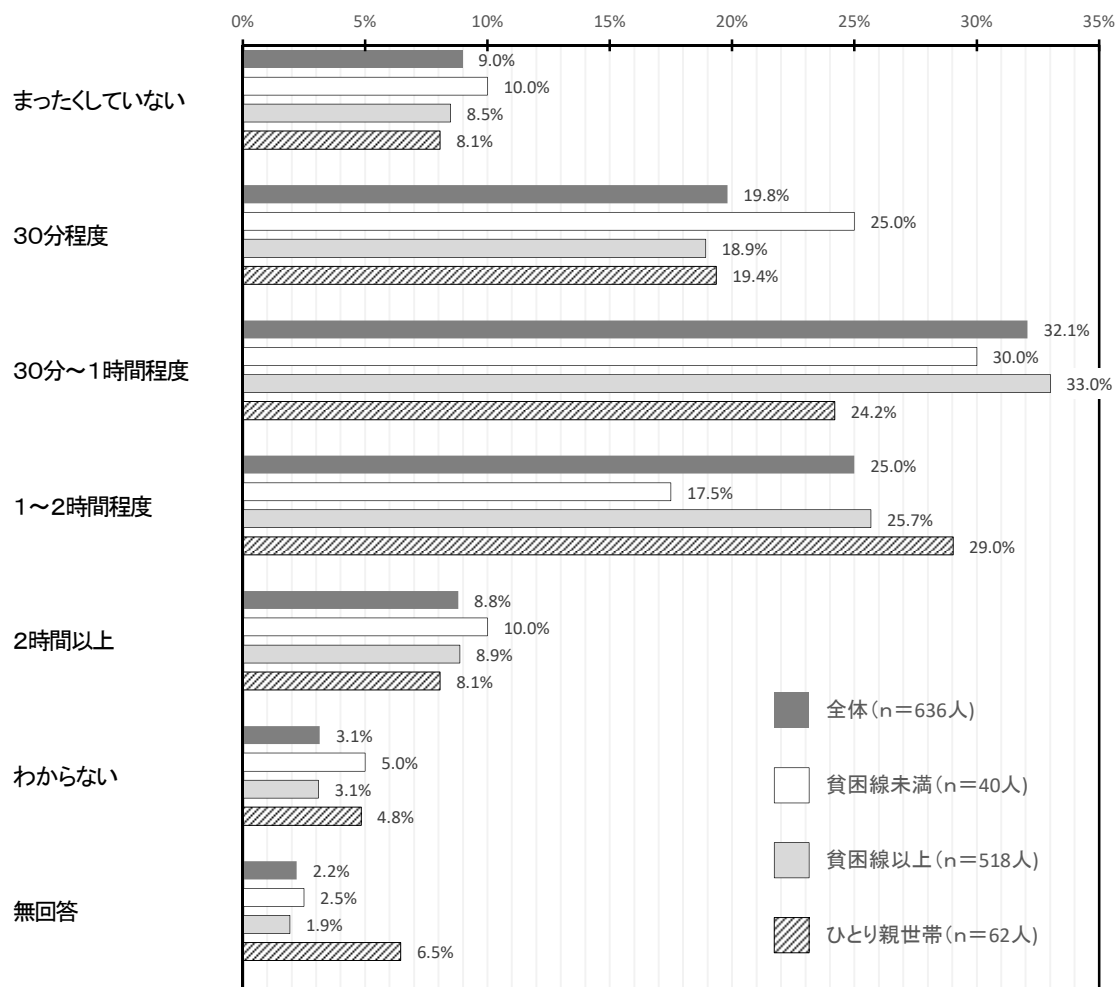
貧困線の判定別にみると、“貧困線未満”では、「やや遅れている」(15.0%)「かなり遅れている」(12.5%) を合わせた「遅れている」という回答は 27.5% で、“貧困線以上”の 15.2% と比べ、“貧困線未満”の方がやや割合が高くなっている。

“ひとり親世帯”では、「かなり遅れている」が 11.3% となっている。

4) 子どもの1日の勉強時間

問 19-2 宛名のお子さんは、平日、学校の授業以外に1日あたりどの程度の時間勉強をしていますか。塾などの習い事の時間も含めてお答えください。(〇は1つ)

※「小学校」、「中学校」、「高校」に通っている子どもについての回答



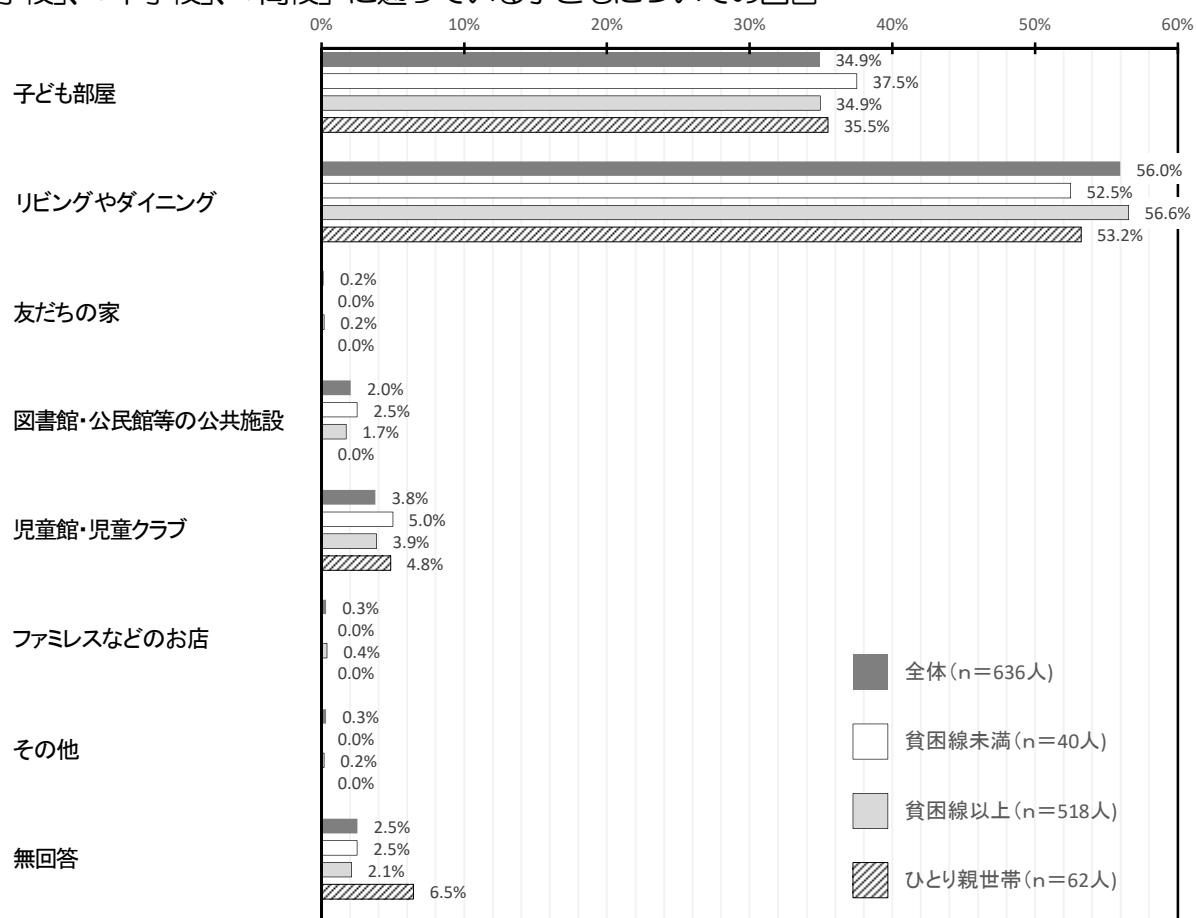
子どもの1日の勉強時間は、「30分～1時間程度」が32.1%と最も多く、次いで「1～2時間程度」が25.0%となっており、「30分～2時間程度」という回答が半数以上を占めている。

“貧困線未満”では「30分～1時間程度」(30.0%)と「30分程度」(25.0%)が多く、“ひとり親世帯”では「1～2時間程度」(29.0%)が多くなっている。

5) 子どもの学校等以外の勉強場所

問 19-3 宛名のお子さんが学校や塾以外で勉強するときには主にどこで勉強していますか。(○は1つ)

※「小学校」、「中学校」、「高校」に通っている子どもについての回答



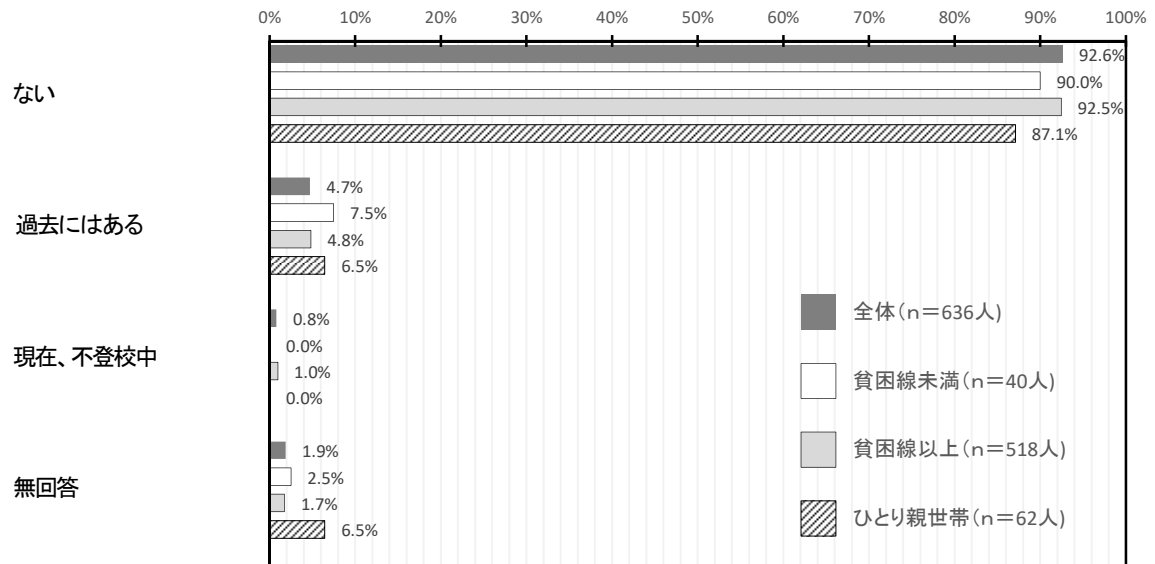
子どもの学校等以外の勉強場所としては、「リビングやダイニング」が 56.0% で半数以上を占めている。

貧困線の判定別、ひとり親世帯についても、子どもの勉強場所に大きな差はみられない。

6) 子どもの不登校の経験

問 19-4 宛名のお子さんは不登校になったことがありますか。(〇は1つ)

※「小学校」、「中学校」、「高校」に通っている子どもについての回答

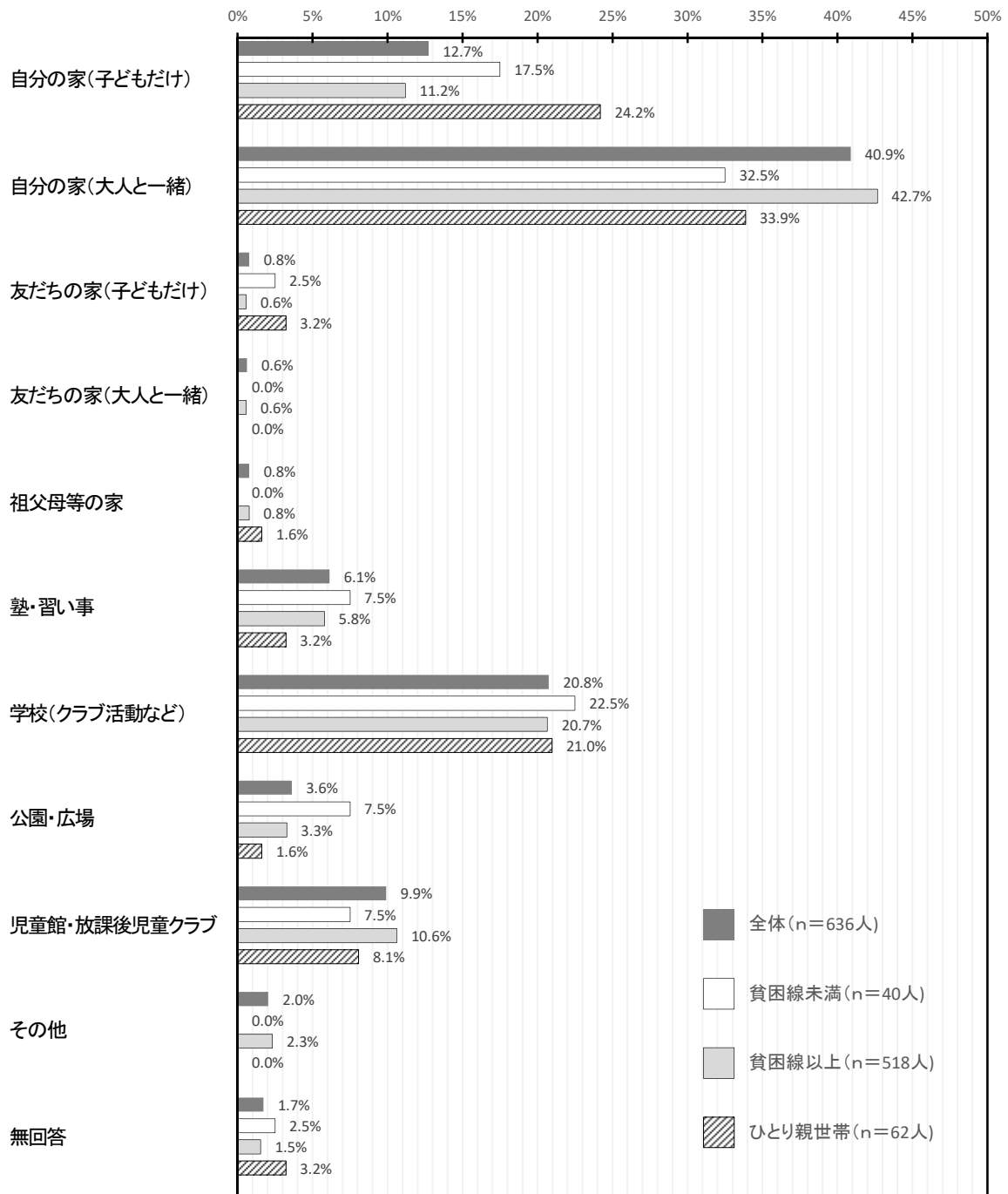


子どもの不登校の経験については、「ない」が 92.6%となっている。
 貧困線の判定別、ひとり親世帯においても、不登校の経験に大きな差はみられない。

7) 子どもの平日の放課後の過ごし方

問 19-5 平日の放課後のお子さんの過ごし方についておしえてください。(○は1つ)

※「小学校」、「中学校」、「高校」に通っている子どもについての回答



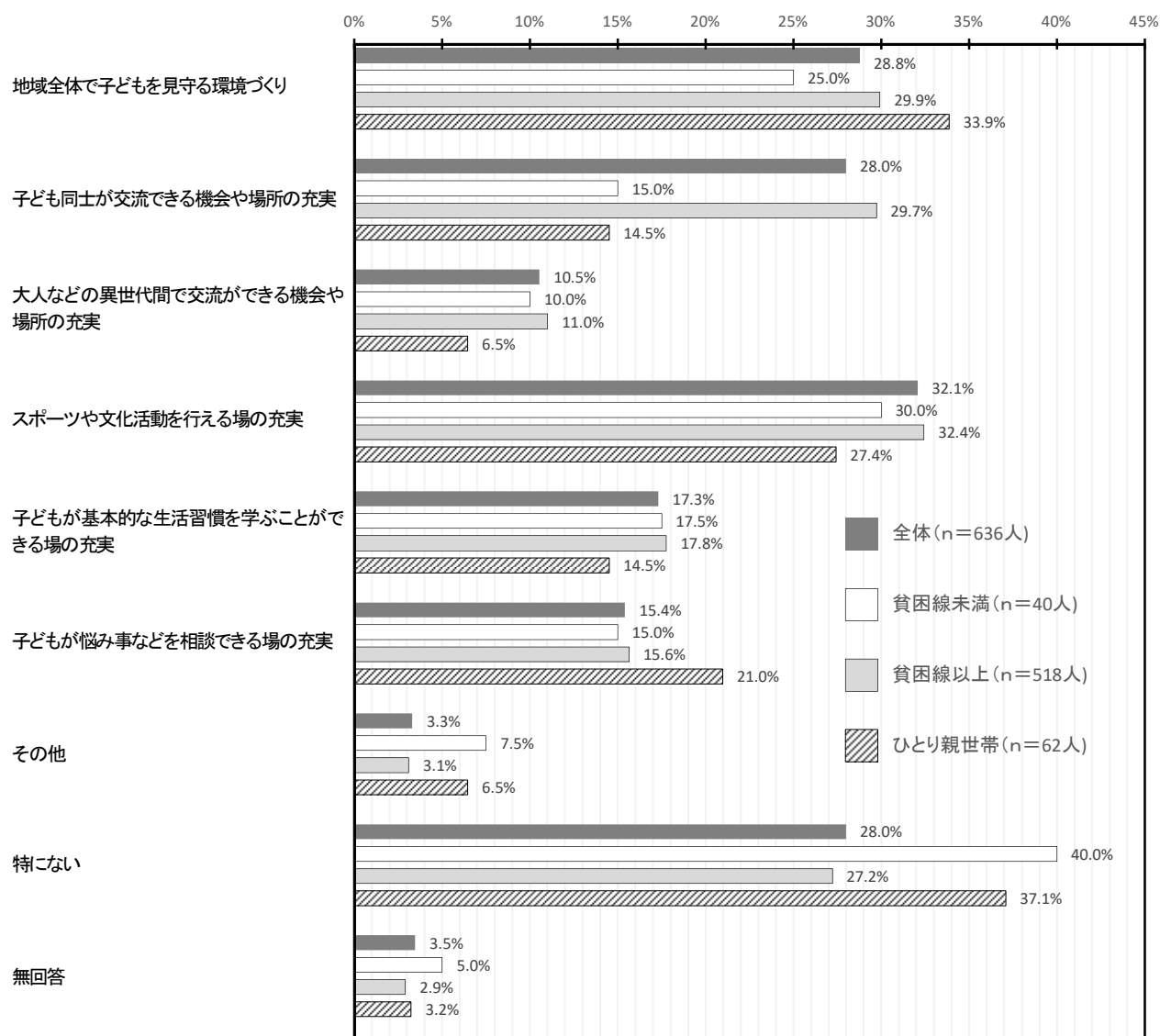
子どもの平日の放課後の過ごし方は、「自分の家（大人と一緒に）」が 40.9%と最も多くなっている。

一方「自分の家（子どもだけ）」という回答は “貧困線未満” では 17.5% “ひとり親世帯” では 24.2%と高くなっている。

8) 放課後の子どもの居場所づくりで充実してほしいこと

問 19-6 放課後の子どもの居場所づくりにおいて充実してほしいことはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

※「小学校」、「中学校」、「高校」に通っている子どもについての回答



放課後の子どもの居場所づくりにおいて充実してほしいことは、「スポーツや文化活動を行える場の充実」が 32.1%、「地域全体で子どもを見守る環境づくり」が 28.8%、「子ども同士が交流できる機会や場所の充実」が 28.0%といずれも約 3 割を占めている。

また、「特にない」との回答は、“貧困線未満”、“ひとり親世帯”で割合が高くなっている。

9)「学校に行っていない」子どもの最終学歴

問 19-7 宛名のお子さんの最終学歴は以下のうちどれですか。(〇は1つ)

※「学校には行っていない」子どもについての回答

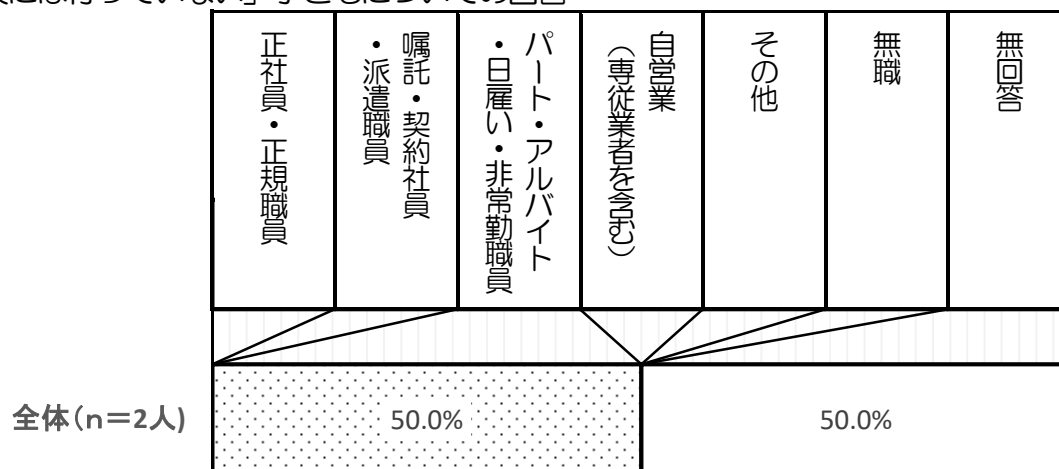


学校に行っていない子どもの最終学歴については、「中学校卒業」、「その他」となっている。

10)「学校に行っていない」子どもの就業状況

問 19-8 宛名のお子さんの就業等の状況は以下のうちどれですか(〇は1つ)

※「学校には行っていない」子どもについての回答

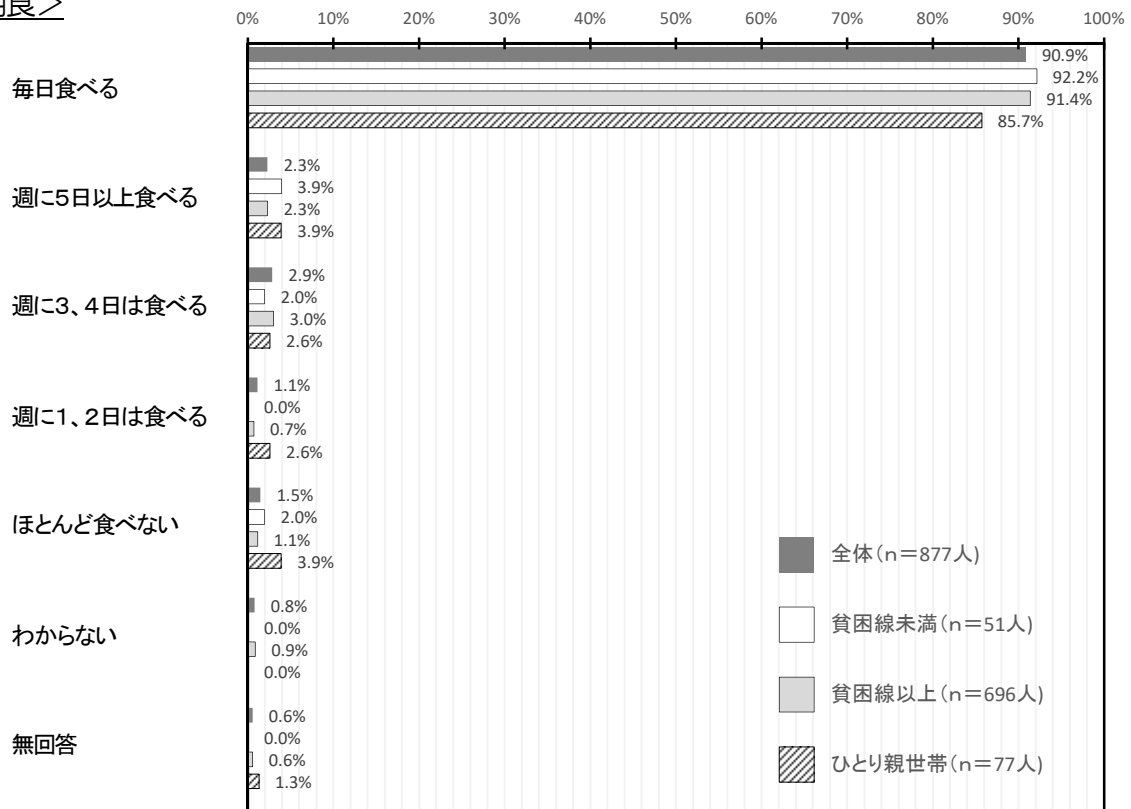


学校に行っていない子どもの就業状況は、「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」となっている。

11) 子どもの食事の摂取状況

問 20 宛名のお子さんは、朝ごはんをどれくらい食べていますか。(○は1つ)

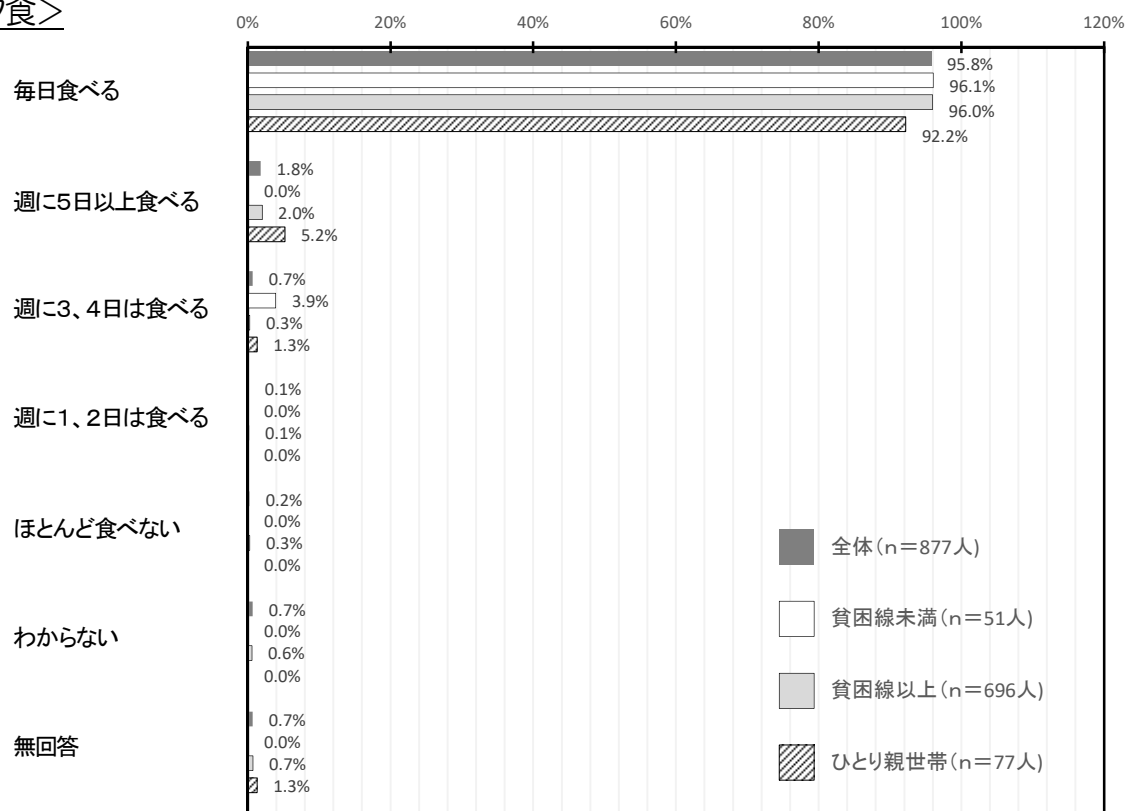
<朝食>



子どもの朝食の摂取状況は、「毎日食べる」が 90.9%と大半を占めている。
 貧困線の判定別、ひとり親世帯でも朝食の摂取状況に大きな差はみられない。

問 21 宛名のお子さんは、晩ごはんをどれくらい食べていますか。(〇は1つ)

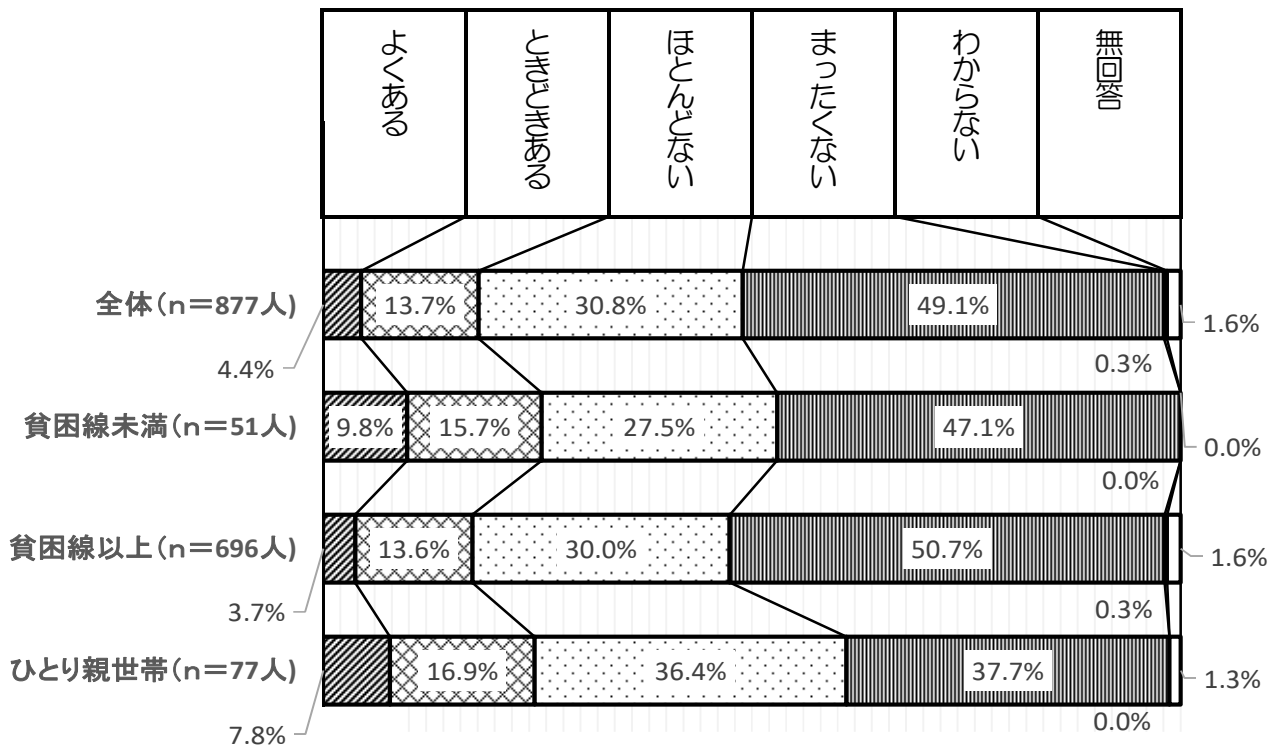
<夕食>



子どもの夕食の摂取状況は、「毎日食べる」が 95.8%と大半を占めている。
 貧困線の判定別、ひとり親世帯でも夕食の摂取状況に大きな差はみられない。

12) 子どもの孤食の状況

問22 普段、宛名のお子さんだけでごはんを食べることがありますか。(〇は1つ)

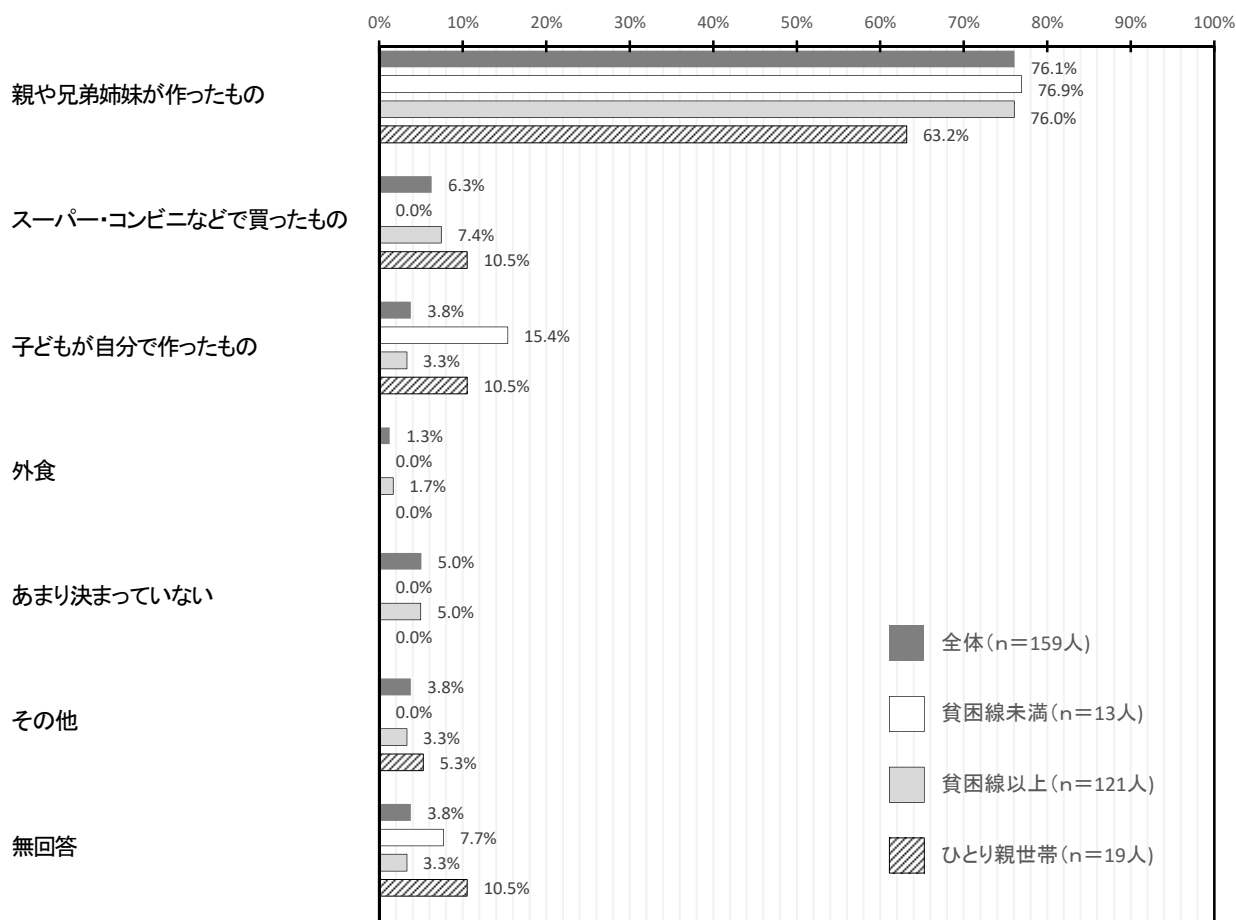


子ども一人で食事をする頻度は、「まったくない」が 49.1%、「ほとんどない」が 30.8%と、8割が子どもだけで食事することはないとしている。

“貧困線未満”では「よくある」が 9.8%、「ときどきある」が 15.7%と、子どもだけで食事することがあるという回答が2割以上を占めている。

“ひとり親世帯”でも、「よくある」が 7.8%、「ときどきある」が 16.9%と子どもだけで食事することがあるという回答が2割を超えている。

問 22-1 お子さんだけの食事は主にどのようなものですか。(〇は1つ)



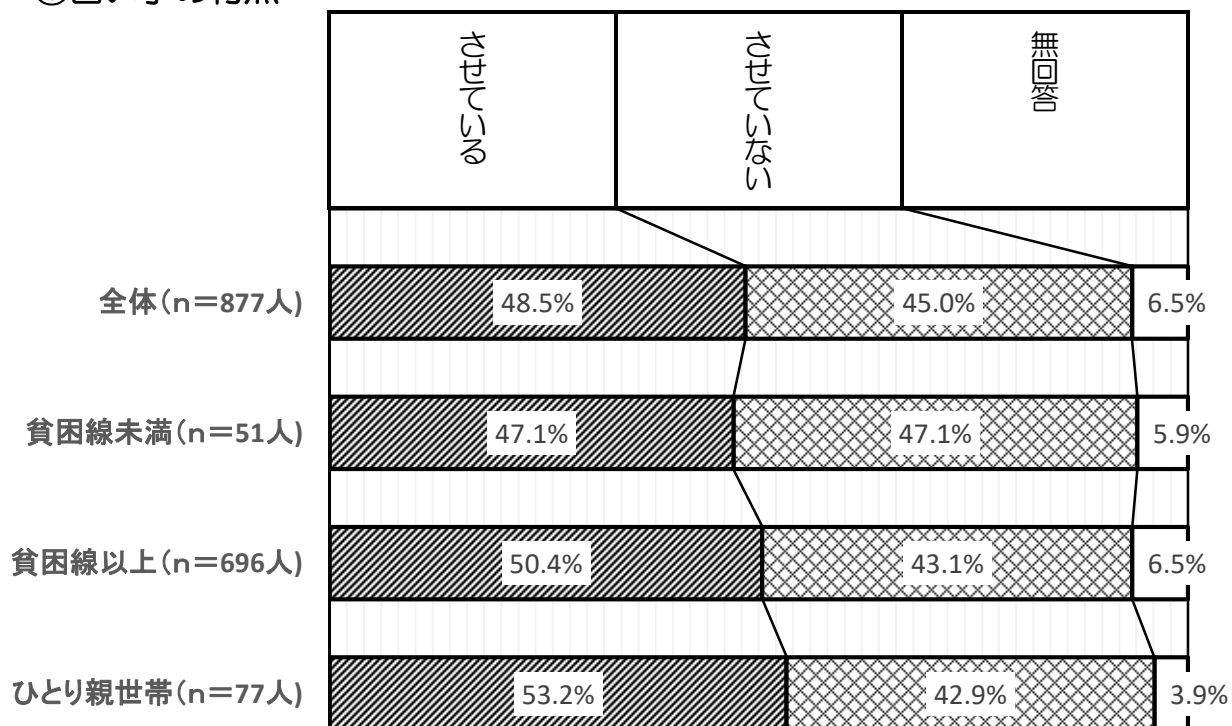
子どもだけで食事をすることが「よくある」、「ときどきある」という回答者に、子どもだけで食事する場合の食事内容について聞くと、「親や兄弟姉妹が作ったもの」が 76.1% で最も多くなっている。

“貧困線未満”と“ひとり親世帯”では、「子どもが自分で作ったもの」の回答が、割合は低いものの他の回答よりもやや高くなっている。

13) 子どもの習い事の状況

問23 宛名のお子さんには、習い事をさせていますか。(○は1つ)

①習い事の有無

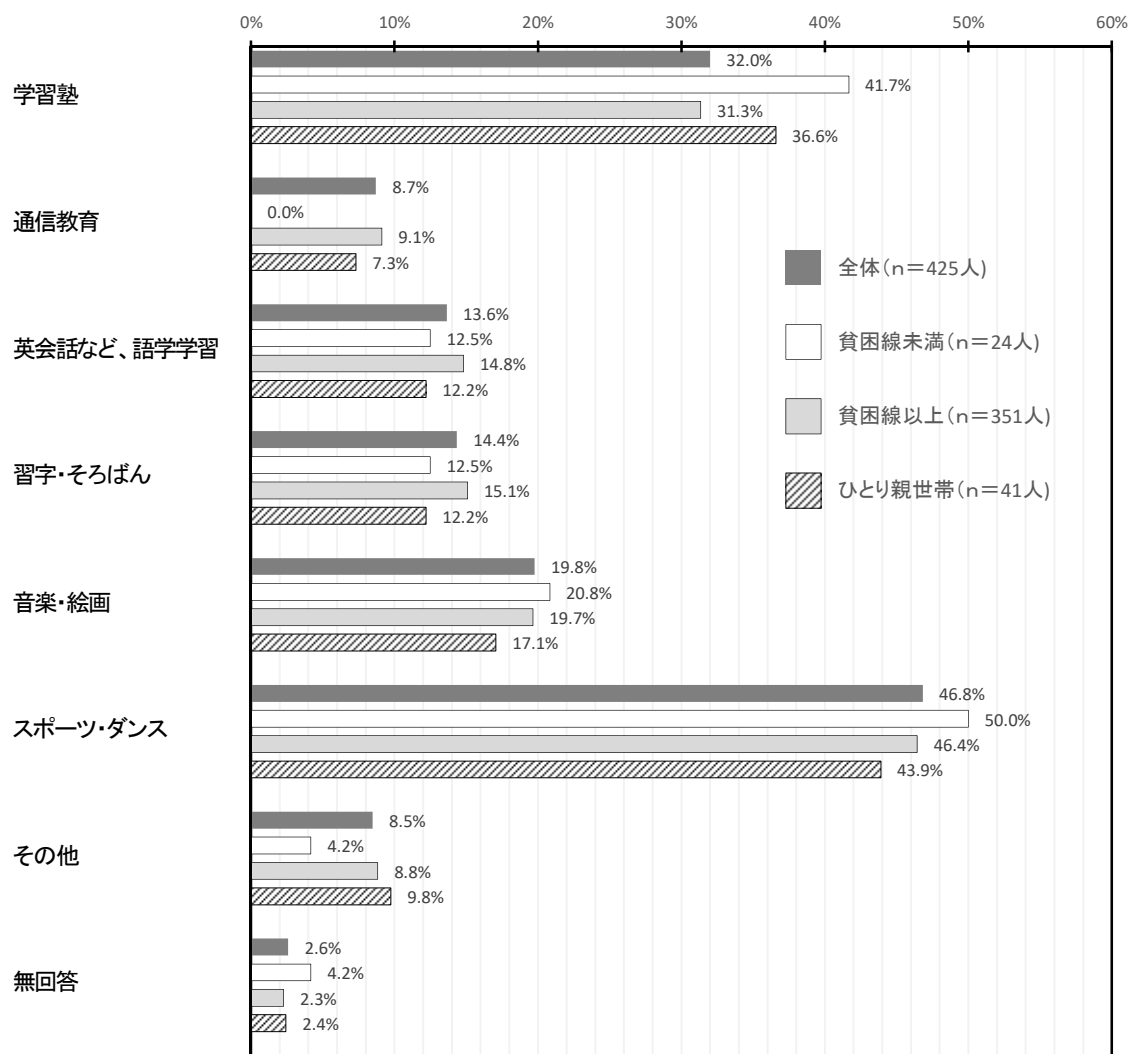


子どもの習い事の有無は、「させている」は48.5%、「させていない」が45.0%となっている。

貧困線の判定別にみても、習い事の状況に大きな差はみられないが、“ひとり親世帯”では「させている」が53.2%とやや割合が高くなっている。

問 23-1 現在させている習い事は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

②習い事の内容

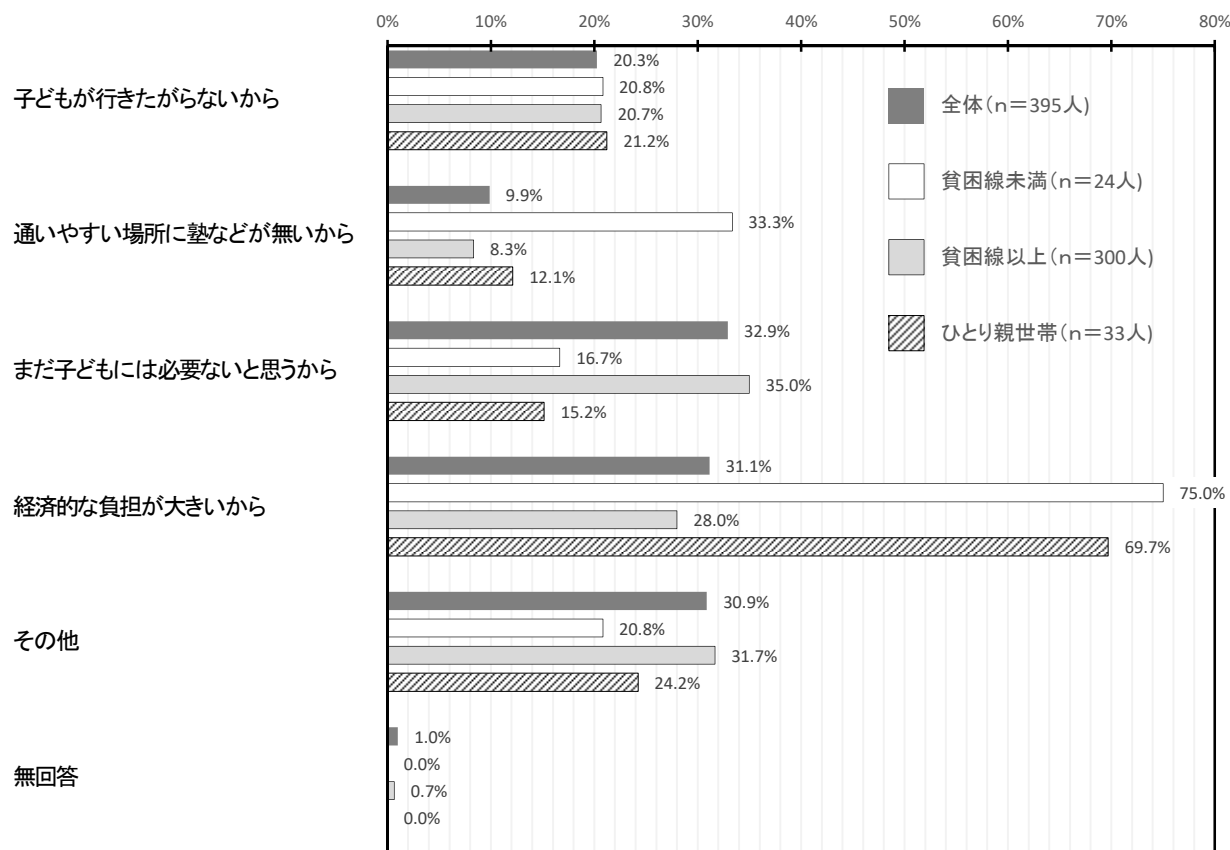


子どもに習い事をさせていると回答した人に、習い事の内容について聞くと、「スポーツ・ダンス」が46.8%と最も多く、次いで「学習塾」が32.0%となっている。

「学習塾」については、貧困線未満(41.7%)、ひとり親世帯(36.6%)では全体と比べ高い割合となっている。

問 23-2 習い事をさせていない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

③習い事をさせていない理由



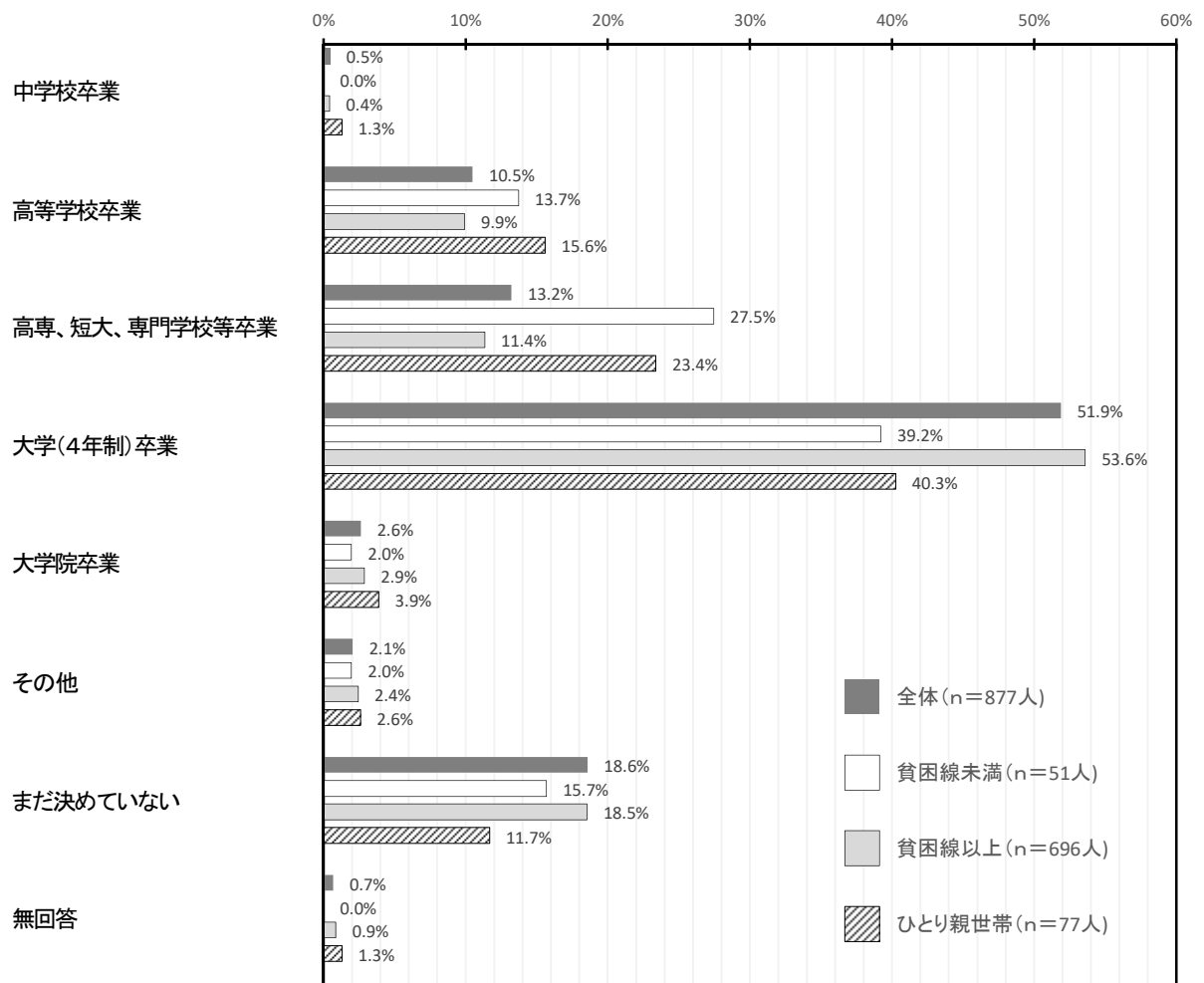
子どもに習い事をさせていないと回答した人の理由については、「まだ子どもには必要ないと思うから」が 32.9%と最も多く、次いで「経済的な負担が大きいから」が 31.1%となっている。

貧困線の判定別にみると、“貧困線未満”では、「経済的な負担が大きいから」が 75.0%、「通いやすい場所に塾などが無いから」が 33.3%と“貧困線以上”よりも割合が高くなっている。

“ひとり親世帯”においても「経済的な負担が大きいから」が 69.7%と最も多くなっている。

14) 子どもに希望する最終学歴

問 24 宛名のお子さんに希望する最終学歴はどのようにお考えですか。(○は1つ)



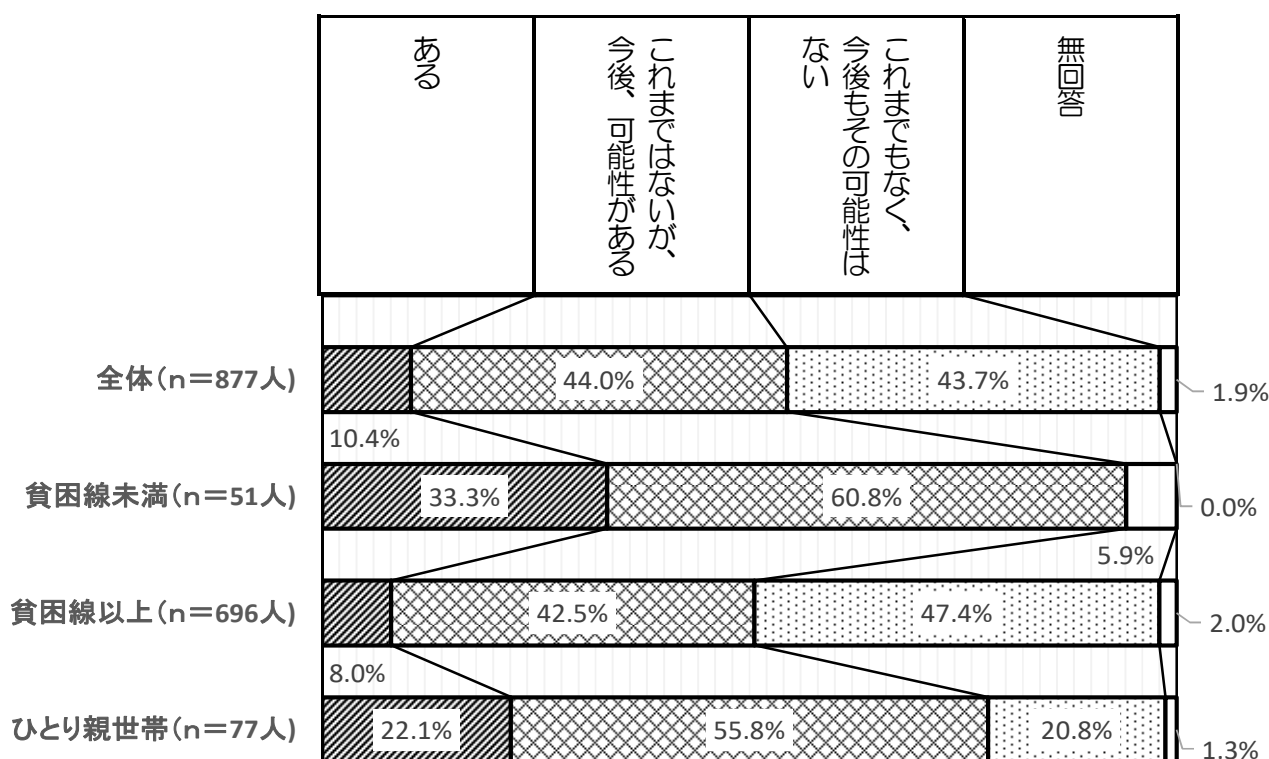
子どもに希望する最終学歴は、「大学（４年制）卒業」が 51.9%と半数を占めている。

貧困線の判定別にみると、「貧困線未満」では「大学（４年制）卒業」が 39.2%で、「貧困線以上」の 53.6%に比べ、割合が低くなっている。一方「高専、短大、専門学校等卒業」、「高等学校卒業」については、「貧困線未満」の方が割合が高くなっている。

“ひとり親世帯”も“貧困線未満”と同様に、「大学（４年制）卒業」（40.3%）が低く、「高専、短大、専門学校等卒業」（23.4%）、「高等学校卒業」（15.6%）への割合が高くなっている。

15) 経済的理由による進学・就学の断念

問 25 経済的な理由によって、宛名のお子さんの進学や就学を断念（中退）したこと、または今後断念するかもしれない可能性はありますか。（○は1つ）



経済的な理由によって、子どもの進学や就学を断念（中退）したこと、または今後断念するかもしれない可能性について聞くと、「ある」が 10.4%となっている。

「これまでもなく、今後その可能性はない」は 43.7%と 4 割を超えているが、「これまではないが、今後、可能性がある」という回答も 44.0%と 4 割を超えている。

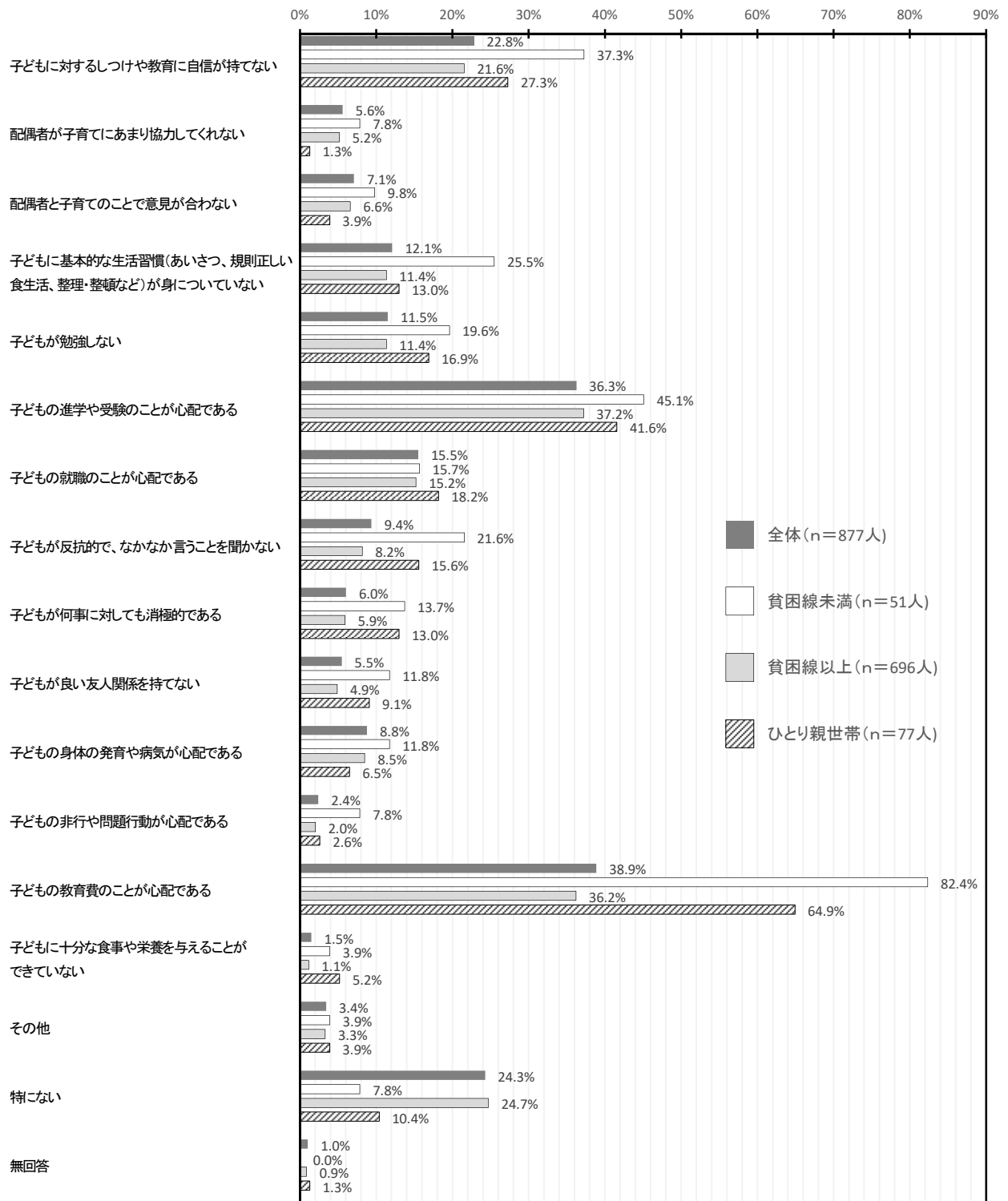
貧困線の判定別にみると、“貧困線未満”では「ある」が 33.3%、「これまではないが、今後、可能性がある」が 60.8%と、ともに“貧困線以上”よりも割合が高くなっている。

“ひとり親世帯”でも「ある」(22.1%)と「これまではないが、今後、可能性がある」(55.8%)への割合が高くなっている。

(6) 子育てに関する相談状況

1) 子どものことで悩んでいること

問 28 子どものことについて現在悩んでいることはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)



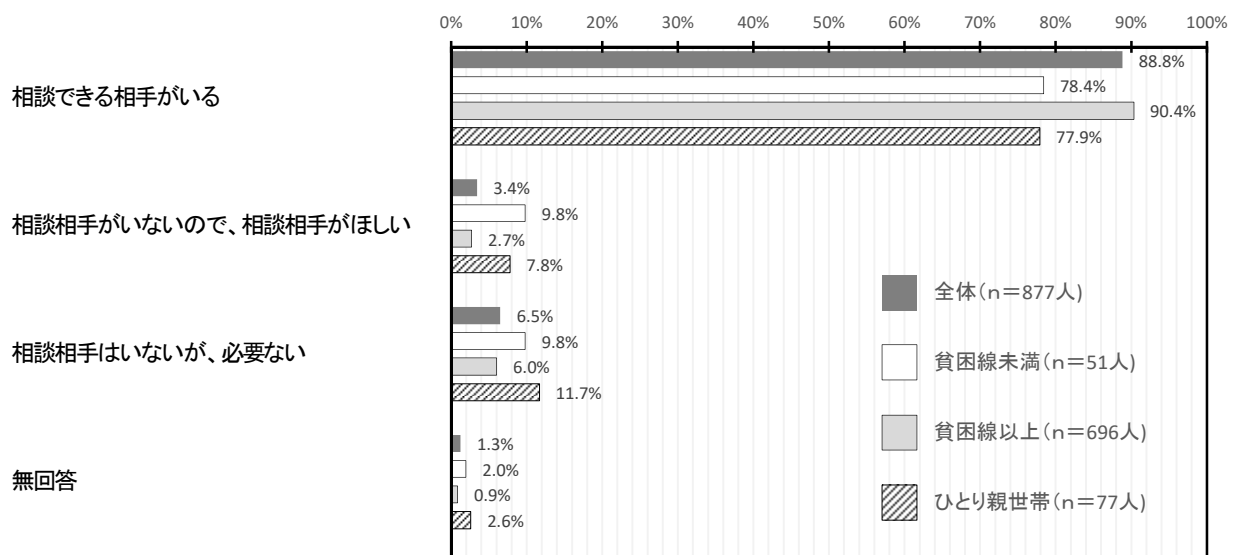
子どものことで悩んでいることについては、「子どもの教育費のことが心配である」（38.9%）、「子どもの進学や受験のことが心配である」（36.3%）への回答が3割を超えて多くなっている。次いで「子どもに対するしつけや教育に自信が持てない」が22.8%となっている。

貧困線の判定別にみると、“貧困線未満”では「子どもの教育費のことが心配である」が82.4%と、“貧困線以上”よりも高い割合となっている。

ひとり親世帯でも「子どもの教育費のことが心配である」が64.9%と高くなっている。

2) 保護者の相談相手の有無

問 29 あなたには、現在心おきなく相談できる相手がありますか。（○は1つ）



心おきなく相談できる相手については、「相談できる相手がいる」が88.8%となっている。また「相談相手がないので、相談相手がほしい」は3.4%となっている。

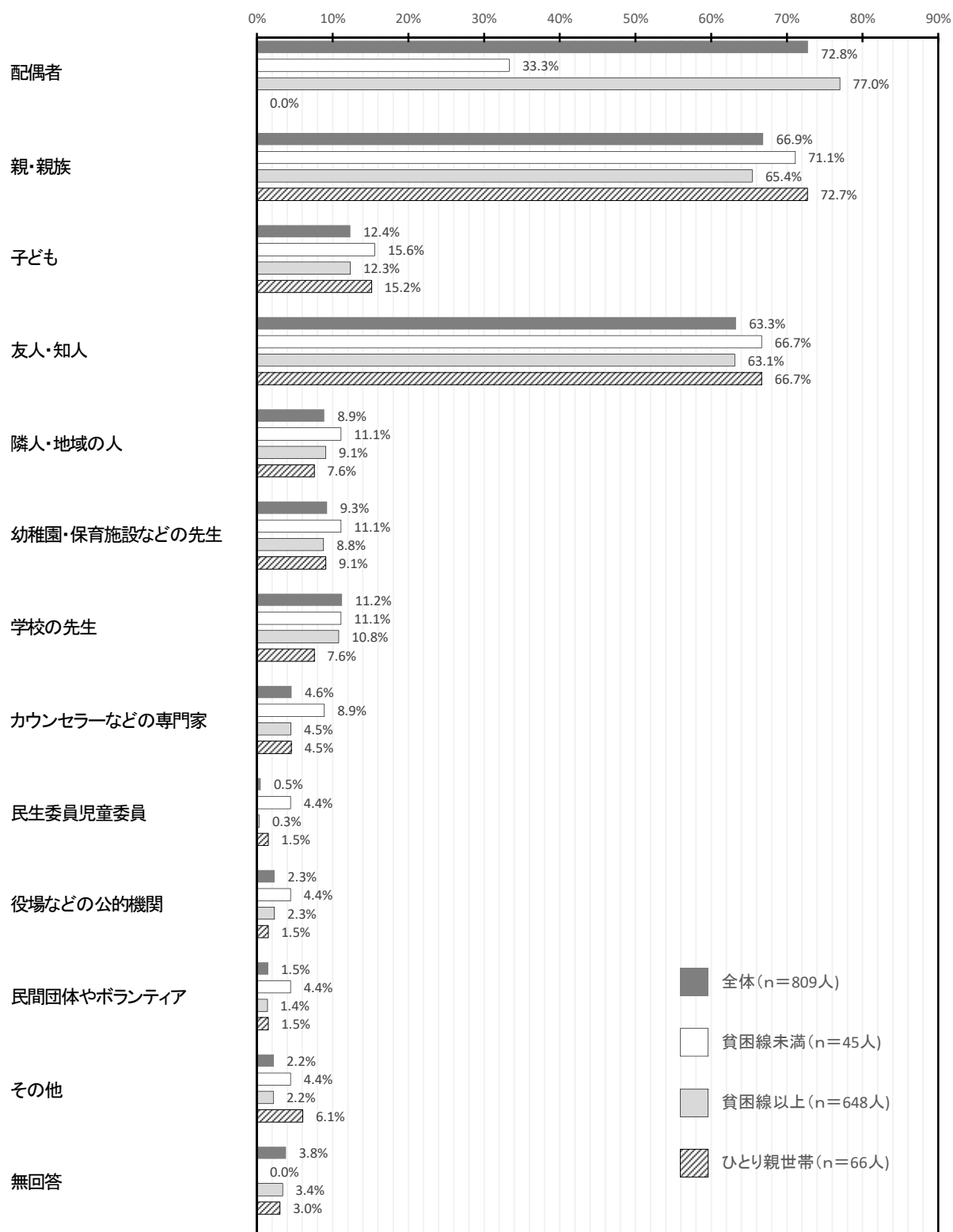
貧困線の判定別にみると、“貧困線未満”では「相談できる相手がいる」との回答は78.4%と高いものの、“貧困線以上”よりはやや割合が低くなっている。

“ひとり親世帯”では「相談できる相手がいる」（77.9%）が7割を超えているが「相談相手はいないが、必要ない」が11.7%と全体の回答に比べ、やや割合が高くなっている。

3) 保護者の相談相手

問 29-1 その相談相手は誰ですか。また、相談相手がほしい方はどのような相手に相談したいと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

※「相談できる相手がいる」、「相談相手がいないので、相談相手がほしい」という人の回答



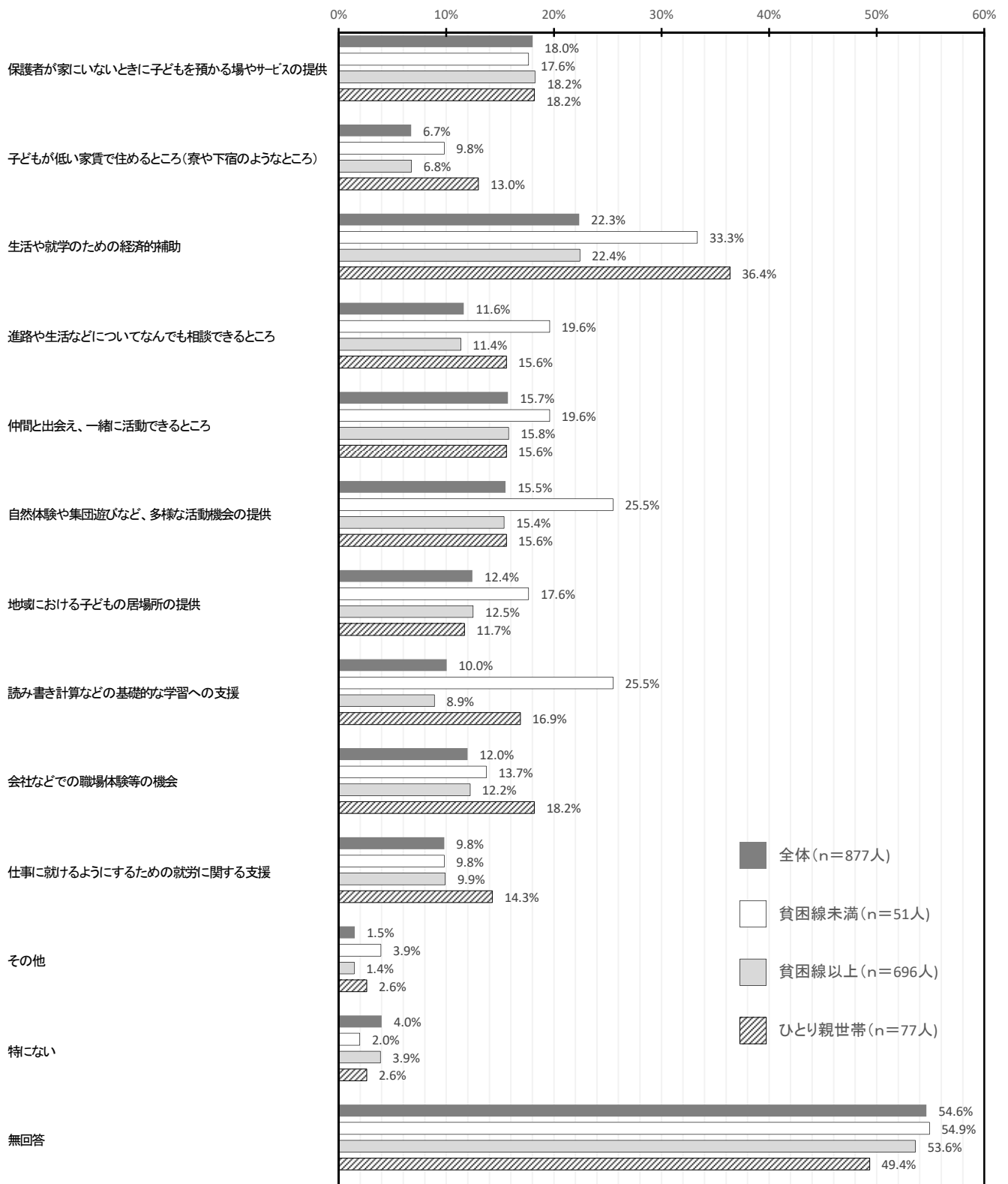
相談相手としては、「配偶者」が 72.8%と最も多く、次いで「親・親族」(66.9%)、「友人・知人」(63.3%)が6割を超えて多くなっている。

貧困線の判定別にみても、相談相手に大きな差はないが、「配偶者」については、“貧困線未満”は33.3%と割合が低くなっている。

(7) 子育て支援に関する要望等

1) 今後、子どものために必要な支援

問 30 今後、子どものために必要と思われる支援はどのようなことだと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)



今後、子どものために必要な支援としては、「生活や就学のための経済的補助」が22.3%と最も多く、次いで「保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービスの提供」(18.0%)、「仲間と出会え、一緒に活動できるところ」(15.7%)、「自然体験や集団遊びなど、多様な活動機会の提供」(15.5%)などが多く挙げられている。

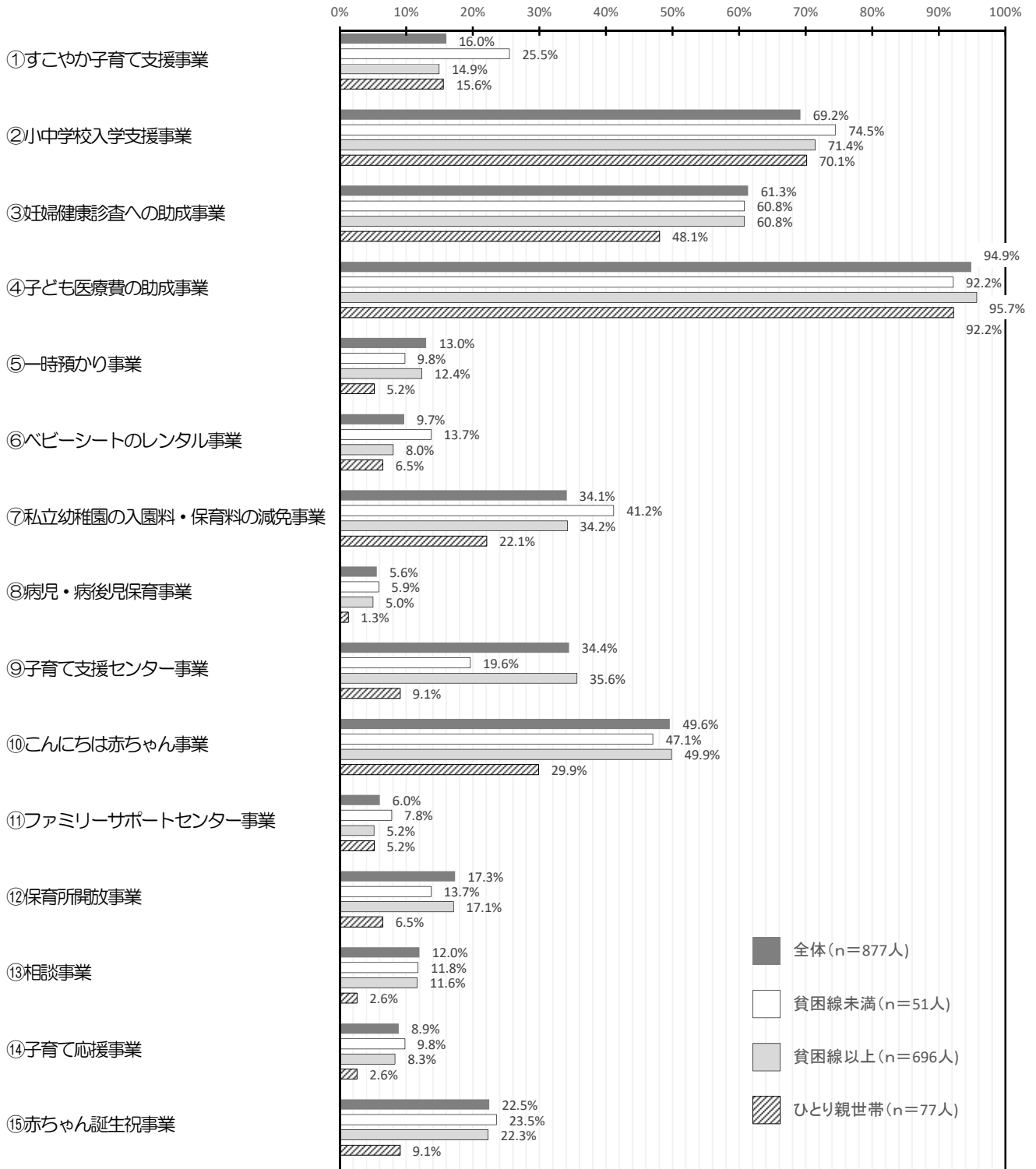
貧困線の判定別にみると“貧困線未満”の方が“貧困線以上”よりも多くの支援を必要としており、特に「生活や就学のための経済的補助」(33.3%)「自然体験や集団遊びなど、多様な活動機会の提供」(25.5%)「読み書き計算などの基礎的な学習への支援」(25.5%)で高くなっている。

“ひとり親世帯”では全体の回答よりも、「生活や就学のための経済的補助」(36.4%)、「会社などでの職場体験等の機会」(18.2%)、「仕事に就けるようにするための就労に関する支援」(14.3%)、「子どもが低い家賃で住めるところ（寮や下宿のようなところ）」(13.0%)の回答の割合が高くなっている。

2) 子育て支援事業の利用状況及び満足度

問 31 利府町で実施されている子ども・子育て支援に関わる事業を利用したことがありますか。また利用されている場合、どの程度満足されていますか。(①～⑮の事業ごとに○は1つ)

○利用しているという回答の割合



本町で実施されている子ども・子育て支援に関わる事業の利用状況は、「④子ども医療費の助成事業」(94.9%)が最も多く、次いで、「②小中学校入学支援事業(運動着の支給)」(69.2%)、「③妊婦健康診査への助成事業」(61.3%)となっている。

貧困線の判定別、ひとり親世帯でも、各事業の利用状況に大きな差はみられない。

○満足という回答の割合

全体(n=140 人)
貧困線未満(n=13 人)、貧困線以上(n=104 人)
ひとり親世帯(n=12 人)
全体(n=607 人)
貧困線未満(n=38 人)、貧困線以上(n=497 人)
ひとり親世帯(n=54 人)
全体(n=538 人)
貧困線未満(n=31 人)、貧困線以上(n=423 人)
ひとり親世帯(n=37 人)
全体(n=832 人)
貧困線未満(n=47 人)、貧困線以上(n=666 人)
ひとり親世帯(n=71 人)
全体(n=114 人)
貧困線未満(n=5 人)、貧困線以上(n=86 人)
ひとり親世帯(n=4 人)
全体(n=85 人)
貧困線未満(n=7 人)、貧困線以上(n=56 人)
ひとり親世帯(n=5 人)
全体(n=299 人)
貧困線未満(n=21 人)、貧困線以上(n=238 人)
ひとり親世帯(n=17 人)
全体(n=49 人)
貧困線未満(n=3 人)、貧困線以上(n=35 人)
ひとり親世帯(n=1 人)
全体(n=302 人)
貧困線未満(n=10 人)、貧困線以上(n=248 人)
ひとり親世帯(n=7 人)
全体(n=435 人)
貧困線未満(n=24 人)、貧困線以上(n=347 人)
ひとり親世帯(n=23 人)
全体(n=53 人)
貧困線未満(n=4 人)、貧困線以上(n=36 人)
ひとり親世帯(n=4 人)
全体(n=152 人)
貧困線未満(n=7 人)、貧困線以上(n=119 人)
ひとり親世帯(n=5 人)
全体(n=105 人)
貧困線未満(n=6 人)、貧困線以上(n=81 人)
ひとり親世帯(n=2 人)
全体(n=78 人)
貧困線未満(n=5 人)、貧困線以上(n=58 人)
ひとり親世帯(n=2 人)
全体(n=197 人)
貧困線未満(n=12 人)、貧困線以上(n=155 人)
ひとり親世帯(n=7 人)

①すこやか子育て支援事業

②小中学校入学支援事業

③妊婦健康診査への助成事業

④子ども医療費の助成事業

⑤一時預かり事業

⑥ベビーシートのレンタル事業

⑦私立幼稚園の入園料・保育料の減免事業

⑧病児・病後児保育事業

⑨子育て支援センター事業

⑩こんにちは赤ちゃん事業

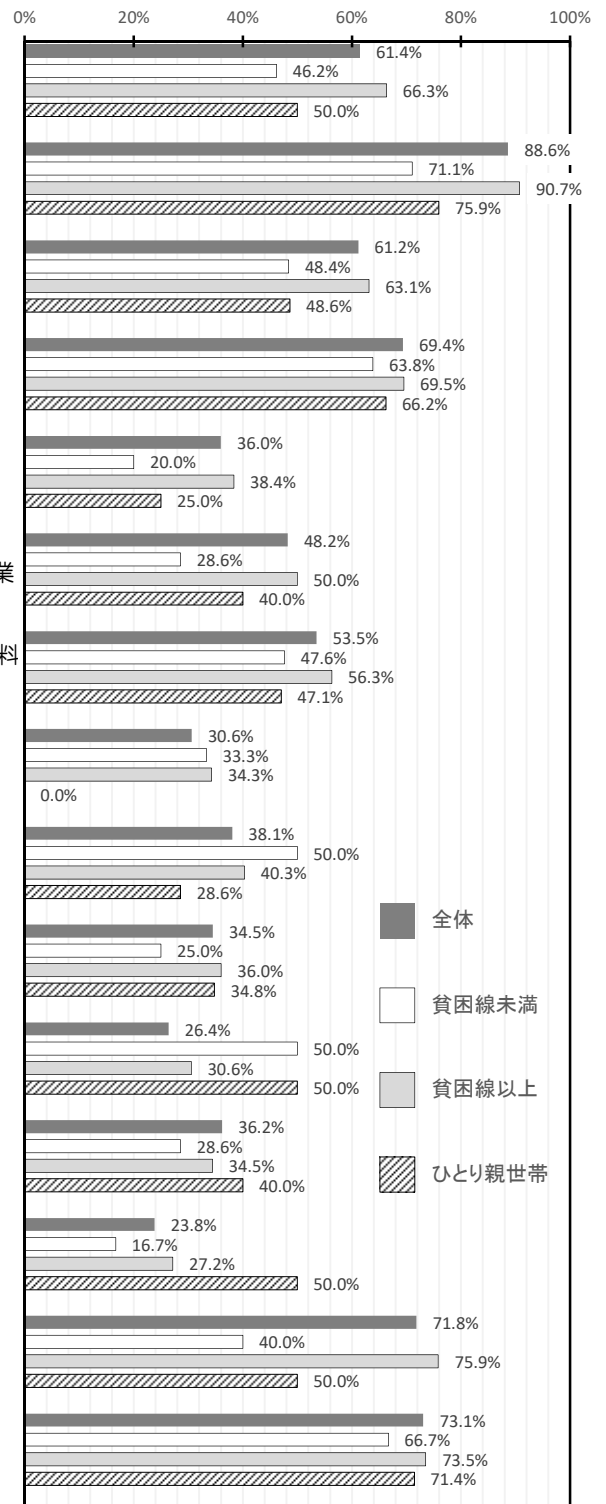
⑪ファミリー・サポート・センター事業

⑫保育所開放事業

⑬相談事業

⑭子育て応援事業

⑮赤ちゃん誕生祝事業

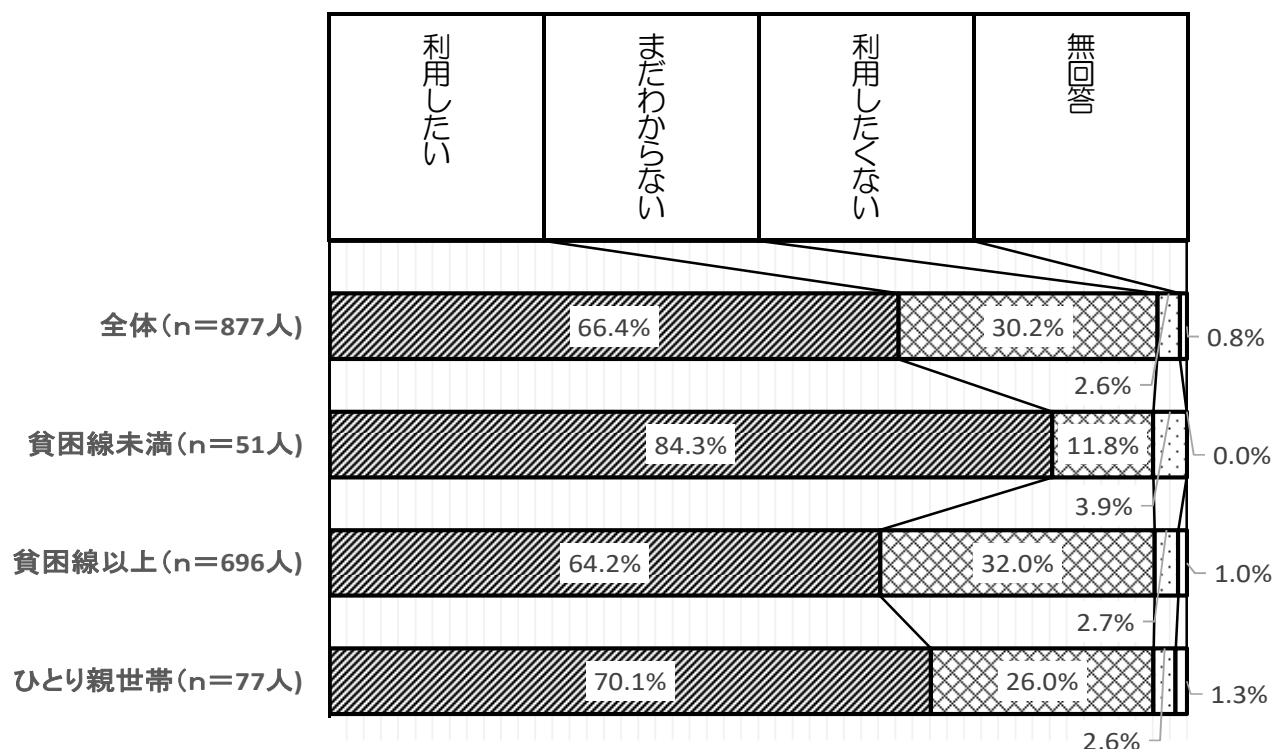


各サービスの利用者の満足度は、「④子ども医療費の助成事業」(69.4%)「②小中学校入学支援事業(運動着の支給)」(88.6%)「③妊婦健康診査への助成事業」(61.2%)、と利用者の多かったサービスの満足度が高くなっている。

利用者は多くなかったものの、「⑭子育て応援事業(ベビーベッド・ベビーバスのレンタル)」(71.8%)「⑮赤ちゃん誕生祝事業(おむつケーキの贈呈)」(73.1%)は、利用者の7割以上が「満足」としている。

3) 無料の学習支援制度の利用意向

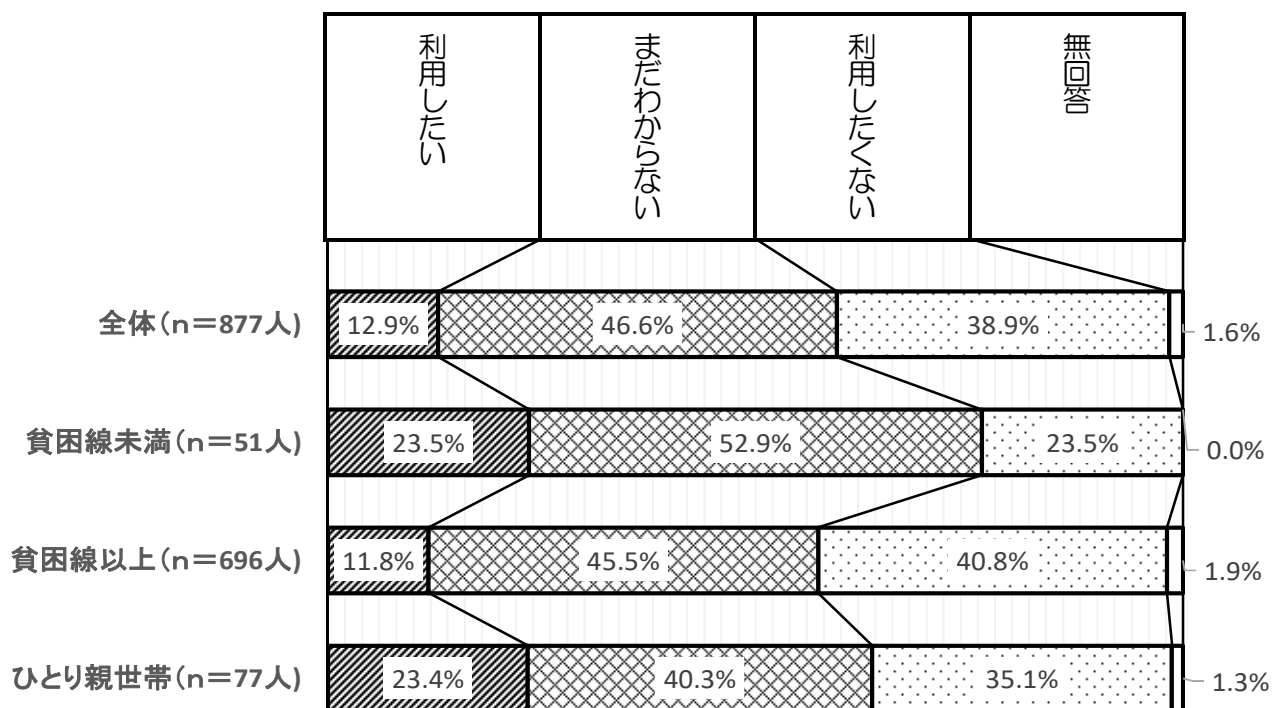
問 26 無料の学習支援制度があった場合、利用したいと思いますか。(○は1つ)



無料の学習支援制度の利用意向は、「利用したい」が 66.4%となっている。
 貧困線の判定別にみると、“貧困線未満”では「利用したい」が 84.3%で、“貧困線以上”よりも高い割合となっている。
 “ひとり親世帯”でも、「利用したい」は 70.1%と高くなっている。

4)「子ども食堂」の利用意向

問27 町内に「子ども食堂」があった場合、利用したいと思いますか。(○は1つ)



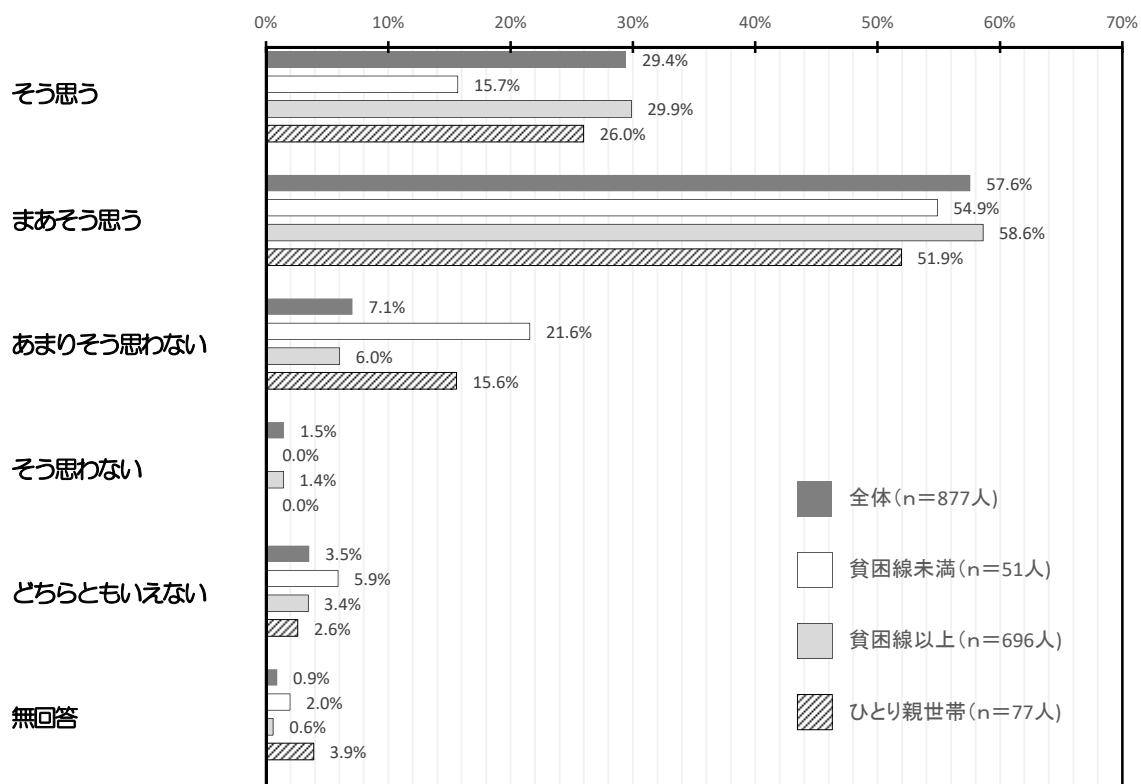
「子ども食堂」の利用意向は、「まだわからない」が46.6%と最も多くなっている。「利用したい」は12.9%にとどまり、一方「利用したくない」が38.9%となっている。

貧困線の判定別にみると、“貧困線未満”では「利用したい」が23.5%と“貧困線以上”よりもやや高い割合となっている。

“ひとり親世帯”でも「利用したい」が23.4%となっている。

5) 利府町の子育てしやすさ

問 32 利府町は、子育てしやすい町だと思いますか。(○は1つ)



利府町が子育てしやすい町だと思うかは、「まあそう思う」(57.6%)、「そう思う」(29.4%)を合わせると、87.0%と9割近くが子育てしやすいと回答している。

貧困線の判定別にみると、“貧困線未満”では、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた子育てしやすいという回答が70.6%と、“貧困線以上”の88.5%よりもやや低い割合となっている。

一方「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合わせた回答は、“貧困線未満”では21.6%と“貧困線以上”の7.4%よりも高い割合となっている。

“ひとり親世帯”でも「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた子育てしやすいという回答は77.9%となっている。

(8)【自由意見】今後取り組むべきこと

自由記入欄には、329 件の回答があり、記入率は 37.5%となっています。

分類項目	件数
1 教育の充実	40 件
2 生活支援の充実	4 件
3 子育て世帯への経済的支援の充実	64 件
4 就労環境の改善	5 件
5 子どもたちの居場所づくり	18 件
6 様々な体験機会の提供	32 件
7 障害児支援の充実	8 件
8 サービス利用の利便性向上	51 件
9 安全・安心で便利な生活環境の整備	81 件
10 施設等の整備・有効活用	60 件
11 その他	16 件
計	379 件
意見総数	329 件
重複分類	50 件

※回答内容は、調査票に記載のあった内容をそのまま転記しています。

1 教育の充実

回答内容	
1	子供達の未来を広げる為、習い事の充実が必要だと思う。(小学校の児童クラブの時間に学習やスポーツ、語学、PCなどを学ぶ事)親が働いている世帯にも考慮して頂きたい。子供タクシー／バスなどを利用できる環境が必要と思う。団地団地での距離があり、子供を通せるには…と選択肢が狭くなってしまう。せっかくの利府町の環境をこれでは宝のもちぐされである。夢や希望を持って成長する為には、子供の教育面に力を注いで欲しい。各小学校のサポートティーチャーを各学年・クラスに一人導入して欲しい。これからの利府町には今すぐ取り組むべき事案かと思います。
2	英語教育に力をいれてほしいです。
3	いじめについてのニュースをよく聞きます。いじめが出ないように出しても、すぐ分かるような仕組みがあれば良いと思います。勉強、進学につきましても、塾に通わせると、多大な費用がかかると聞きました。町の方で勉強のサポートシステムがあると良いかなと思います。おたふくかぜの予防接種の助成があると嬉しいです。
4	・どこかの県の小学校の“夏休み10日間”までとは言わないけれど、休みを少なくして、4時間授業を増やした方が、子供達も放課後の時間を有意義に過ごせると思います。3時過ぎに帰宅し、宿題、友達と遊べるのは4時頃…5時でバイバイ…子供を見ると、とても忙しそうに見えてかわいそうです。そんな時間のない中で、“早寝・早起き・朝ごはん”や“るるぶる”などできないと思います。言ってる事とやってる事が矛盾してる気がします。・幼児、小学校低学年から参加できる英語・英会話レッスン・イベントをしてほしいです。2020年からの外国語の授業・オリンピックに向けて、利府町は英語に力を入れるべきだと思います。英会話教室に行きたいけど、月謝が高くて、きょうだいで入れると高額になる…と悩んでる人はたくさんいます。・幼稚園が無料になれば、もっと出産したい！と思う人がいると思います。・大型スーパーの中に買い物だけ託児できるところがあればいいなあと、子供が小さい時に思いました。
5	小・中学校の教育が仙台市内と比べると、学力が低いと思うので、塾のみみたいな考えではなく、学校が、小学生の時からきちんとみてほしい。我が家は他県から引越してきたので、特に思いました。塾に行くのが当たり前ではなく、そうすれば親が低所得とか関係なく、学力もつく。スポーツ面も、スポーツをやっている子は、それなりにできるけど、やっていない子はできない。一体、この学校は何に力をいれているのかわからない。あと、町内の学力テストをやっても、結果だけだして、それをなにに役立てられているのかもわからない。
6	P12の子育て支援事業の一覧を見て、これまでたくさんの支援を受けていたことに気づき、改めて感謝します。子どもが小学校の高学年になり、思うことは「安心して通える学校」というのが重要だということです。「安心して通える」ということは、「いじめや問題行動がなく(あったとしても適切に対応してもらえる)、質の高い教育を提供してもらえる」という意味です。前半部分は特に家庭でのしつけが大事だと思うので、親や各家庭にしつけの大切さをアピールするような何かがあればと思います。また、町内の各小学校が互いに競い合えるよう、生活面や学習面での達成度や傾向などを数値化するなどしてもらえれば、学校や家庭の意識も向上するのではないかと思います。
7	進学は県立も市立も教育費として補助をし、子どもたちが経済的なことを心配せずに、夢をかなえられるよう、環境を整えていくことが、町の未来を守ってくれると感じる。十年後は、高齢者ばかりになってしまうであろう。
8	・小学校の2年生以上からは、放課後1～2時間無料で希望者のみ勉強をみてる時間を設けて欲しい。・習い事をさせたいが、場所が遠いと親が送り迎えしなくてはいけないので、小学校で土・日にその習い事の先生が来て教えてもらえるサービスがあると助かる。小学生なら1人で行き帰りできるし、幼稚園児なら卒園後に通う小学校に夢や希望を持って通う事ができると思うので。
9	・いじめの根絶。・教員の質の向上。・教育委員会でのいじめの隠ぺい。
10	・子供が小さい時は、利府町は他と比べていいと思った。子供が多くなるにつれて、お金もかかる。とにかく、給料が減るいっぽう、せめて子供が学生のうちは、母親も仕事があるからと面倒をみれないのはつらい。・中・高生が勉強できる施設を作って欲しい。必要としている子供達がいます。

回答内容	
11	子どもの将来を思ったら、生活が困難な人にもっと支援が必要だと思う。小学生のうちからたくさん勉強させたい。
12	子供が勉強できるフリースペースがほしい。出来れば勉強を教えてくれる所がほしい。収入が低い世帯にそういった援助があるといいと思う。
13	子供を思いやる先生の気持ち、指導が大切であると感じる。子供によってえこひいきするのは言語道断である。
14	進学できる環境(お金がなくても)があったらよいと思う。子供に負担がかからない条件で。
15	運動着の支給は、学年に関わらず、利府の学校に転校してきたら、支援していただけると助かったと思います。仙台市中心部にあるような、実績のある進学塾を誘致してほしい。
16	現在、子どもは1人であるが、2人目を考えた時に、厳しいと感じる。1人目と同じように2人目も育ててやりたいと思っていて、小さいうちはせめて母親が傍にいてやりたいと考えている。利府町には公立の幼稚園がない為、子どもの成長で最も重要であると言われている幼児教育にお金がかかる。アメリカの研究などでは、公的資金を幼児教育にかけること、将来子どもたちが成長して社会に貢献する(税金、正社員(就労率の向上)、離婚率の低下、犯罪率の低下など)割合がとても大きいと聞いた。子どもが増えれば将来も明るく、親が仕事に追われすぎなければ、子どもと過ごす時間も増え、家事、育児、手料理など、もっと心に余裕をもって愛情をかけてやれる親も増え、子どもが伸び伸びと子どもらしく健やかな成長できると感じる。もう一点、幼稚園に通うまでの4年間でとても長く辛いと感じたことも多かった為、家庭にいる母親を支援する事業(一時預かりをもっと手軽に使えるようにする等(値段、telしても予約がとれない))の充実が大切だと感じました。
17	サポートティチャーを増やし、勉強を教える。子供1人1人個性に合った仕方をし、自信をつけさせる。
18	所得格差と、学力の関係は利府町もあると思います。元々新しい団地等が増え、町内全体でみても所得格差は結構あると思う。小学校～中、高生まで将来教育現場を目指す学生さんに、勉強を見てもらえる場所を提供してみても…すでにそういう場が町内にあるとすれば、宣伝不足なのでは？
19	無料(もしくは500円くらい)で、個別学習できる施設ほしいです。
20	小学校の先生の教育をしっかりしてほしい。自己中心的で、教育というよりもストレス発散の為の、注意の仕方のように見受けられます。仙台市や他都市の中学校教員を見習って欲しい。
21	経済的支援は子育てする上で、大変助かっています。ただし、問31で記載している各事業は、ほんの一部の住民が利用しているものが多く、不公平感やムダな内容のものが多いと感じています。キチンとアンケート調査の結果(利用していない人の意見も入れて)を確認して頂き、ムダなもの(効果が低い、利用率が悪い等)は、外部機関の意見も確認した上で、廃止し、この調査の目的である「貧困者への支援等」に事業予算をまわすべきだと思います。それから、子どもへの教育が一番重容ですが、そもそも近年は、「親(保ご者)」の考え方や知識、教育に対する考えなど理解度が低いと思います。(○子どもの教育は親がするもの→×子どもの教育は学校の先生、行政がしてくれるもの)等、よって、今の子ども達が夢や希望を持てるようにするには、子どもへの支援よりも、まず、親の教育が最優先ではないかと考えています。「自分の子どもは、責任を持って、キチンと育てる」というあたり前の事が出来ない親が多くなっており、その言い訳として、教育や行政へ逃げているように感じてなりません。行政職員もキチンとこのことを理解していただき、ただ簡単に経済的支援に偏らないようお願いしたいです。※経済的支援は一時的なもので、子どもへの還元は「？(はてな)」です。※そもそも貧困対策と新しいフレーズではやっていますが、日本国憲法で最低限の生活は保障されており、昔(昭和)と比べ、現代はまだ平和な時代と思います。
22	小学校の先生の質が落ちている様に思います。学校全体であいさつができない子が増えていますし、荒れていても、ほぼ対処してくれないので、学校に行くのが嫌になっています。小学生のうちから学校に行く事が嫌になると、将来に夢も希望も持てなくなると思います。町教委の隠蔽体質もやめてほしいです。

回答内容	
23	・現在片親で、正社員で働いています。日・祝日関係のない職場なので、日曜日にもみてる保育園が欲しいです。(仙台市は認可保育所にあずけている子供を、まとめて日曜日にみてる保育園が何か所かあるので。)・全ての保育園がそうなのかは分かりませんが、現在通っている保育園は、授業等なく、毎日遊んでいるので、小学校入学に向けて、簡単な授業も取り入れてほしいです。(以前通っていた別の保育園では、週1回外国人の方が来て英語教室を行ったり、スイミングスクールに保育園から通ったりしていたので、そういったものとか)今現在、子供がまだ小さく、保育園にしか通っていないので、就学後のことは分かりませんが、仕事をしていても子育てができるように、いろいろなサービスが欲しいです。また、どこで聞けばいいか等も、はっきり分かるように掲示してほしいです。
24	・子供たちは、握力が今とても弱くなっています。各小学校にボルダリングを設置して楽しく遊びながら握力が付けられると思います。・貧困によって学習面など格差は必ずあると思います。子どもの身になれば、学習支援制度、子ども食堂もあって良いと思いますが、子どもが無料の学習支援に行ってる子ども食堂に行ってる事が分かればいじめや陰口を言われたりしないか、その様な事にも配慮が必要です。なので、希望者に学習ドリルの配布など、食料もダンボール(お菓子も)に入れ、配達するなどもあって良いのではないかと思います。
25	どんな子どもも、平等に教育を受けられる制度ができると良いと思う。家庭環境に左右されず、学びたい事を全ての子どもが学べるような町(社会)であれば、夢に向かって希望を持ち、努力できるのではないかなと思う。また、子ども食堂や無料で学習のサポートするボランティアがいて、話し相手になる大人がいるような場が各地区に、子どもが歩いて行ける場所(集会所など)にあると理想だと思う。そこに行けば、友だちも話せる大人もいて、勉強を教えてもらう事もでき、ある程度の食事でもできる環境があれば心の支えになると思う。現実的にはかなり難しい事でもある。子どもの夢や希望の源はやはり親との関係でもあると思うので、子どもの環境と共に、保護者支援も行っていく必要があると思う。子育て支援センターに来館した人へのみ対応するのではなく、他機関と連携をとり協力し、出向いて行く事のできる機能を持たせる事も、現在の支援センターより一歩進んだ保護者支援となるのではないかなと思う。子どもは自分を本当に大切に想ってくれる大人からどれだけ大切にされるかで、大きく未来が変わってくると感じる。もっとそれぞれの子どもに関わる機関が連携してサポートにあたる事ができれば、少しでも子どもたちの力を支えていけるのではないかなとも思う。まとまりない文章と乱筆で申し訳ありません。
26	「いじめ」について、何か対策を。
27	小・中学校の学業のレベルアップ。町全体がレベルアップし県内で一番、二番になれば、人口も増え、税金もおさえることができるのではないのでしょうか。
28	少子化の中、県外流出の子供たちが増えている(就職)ので、大学卒業後、もしくは大学進学に際し、町独自の就学、就職支援があるとよいと思います。大学卒業後、Uターンや地元就職をした子供たちに、支援金を支給するとか、大学進学時に進学支援金を支給するなど地元への定着を計るのもよいかなと思います。
29	・学童の充実・学習内容のレベル向上、特に中学校の学力が利府町は低いと思います。・スポーツをする場所が少ない、人口に対して、運動施設が少なすぎる。グランディは使用しにくい。町立体育館、グランド設備をお願いしたい。いつも団体で使用しているので個人で使えない。(現在のは小さい増設を願います。)・子供達が将来、利府町に戻り貢献したいと思う。また、利府町を発展させたいと思う町づくりをしてほしい、このままでは、子供達は町を出て戻ってこないと思います。現在は町の造成や震災の影響で人口が増えましたが、増えた世帯の子供達が成人したら、他の町に移り住んで、高齢者ばかりになります。仙台へのアクセス方法の見直しや、利府町駅周辺、グランディ周辺の活性化、町内、(イオン周辺)の渋滞緩和、周辺市町村との連携、仙台への通過する町にならないようがんばりましょう。町としてのお祭やイベントが少ない様な気がします。コンサートはいっぱいやってるみたいですが…

回答内容	
30	子供達が夢や希望に向って大きくなるために、利府町がこのようなアンケートをしている事にびっくりしました。お金があると進学し勉強ができる。無い家は、それが出来ない…奨学金制度も、社会に出てから返していく…これはまた大変なことだと思います。海外では返金がなく、学びたい人がどんどんと、その分野のことを学習できる環境もあります。現在の子供達においても、塾に行ける子、いけない子、もっと学校での学習で、どうにかならないものでしょうか？放課後の学習などなど…私は、勉強して良い学校に入るのが目的ではなく、どの子にも平等に学べる環境を提供してもらえたらと思っています。
31	小学校入学前の子どもに手厚い支援が多い。小さい頃は貯金もできたが、大きくなるとお金がかかる様になってなかなか思おように貯金ができないのが現状。子どもが小さい頃は小さいりの生活の悩みがあったが、成人するまでのあと5年。大学を卒業するまでのあと7年、子どもが夢を叶えられるようにサポートはしてあげたいと思うのが親心。できる限りの事はしたいが、子育て支援を町としても、小中高と支援があってくれたらありがたい。他の市町村にはない支援。利府町発信で他に広がる様なものがあると良い。更に言うと大学まで何かしらの支援があってくれたら良いと思う。これからの時代、夢や希望に向かって視野を広げる為にもすべての子供たちが大学を出てから、社会に出る方が良いと思います。うまく言えませんが、親の事情で進学をあきらめて欲しくないと思うし、そうさせたくない。あきらめさせなくて良い支援が手厚いと更に魅力的な町になると思います。早い実現に向けてご見当頂ければと存じます。
32	他の地域に比べて、養育の件で資料が良い地域があったり、無かったり、利府町にだけ言える事は無いのですが、これらの金額が一定になれば良いのかな？と思います。利府町という地自体にだけ言える事では無いと思いますが、子供の教育や幸せについて、世帯の負担がなくなれば、子供達にとっても明るい未来が導かるのでは？と思います。利府町だけでは無く国の制度の問題でとは思いますが…その事によっていじめによる自殺等無くなるのでは？と思います。また、私共というより私自身の考えですが、子供の意志、自由を尊重し、子供がやりたい事を自立させ、伸々と育っていかれたらと思うのが本望であります。その為子供が自由に遊べる施設等が地域事に設置があればと思います。教育に関しては子供がしたい様にしていきたいというのが私の本望ではありますが、しかしながら、今、現在の社会は差別社会の名残がある為か、家族の状況等により子供が他の子からいじめ等にあい、いじめ等をこうむったり、そういった事が無い様な社会にして頂く様、地自体の方より国への意見、要望、改定等して頂けたらと思います。又、私は家庭へは休みのときにしか、関する事がありません。子育てや母親に対する待遇があってもいいと思います。子育ての元にあるのは母親やその家族に対する手当てがあっても良いのではと思います。子供がいきいきと育つ為には、元々利府町だけに言える事ではありませんが、教育の自由、義務というならば、それに見合った処があるのではないかと思います。利府町の職員様にそう事ではないと思いますが、子供の未来を守って頂くべく税金をムダにしない様努力頂く様お願い致します。
33	夫婦共働き(土日勤務有り、フルタイム)で通わせられる習い事の場所が欲しい。葉山、赤沼地区の開発。(子どもの遊ぶ場所やスーパーが欲しい。そして中学校)
34	児童館を各小学校の学区内に置いてほしい。同じ町内の菅谷台のお子さんたちは、児童館でたくさんのイベントがあり、働く母としてとてもうらやましく思う。両親共働き＝子どもがさみしい思いを少なからずする。その時に習い事などをして時間をうめているが、しらかし台地区内での習い事をするのはなかなか難しい。富谷の明石台等は学区内にたくさんの習い事があり、子ども達の足で行ける。明石台としらかし台を比べたら話にならないが…。公民館等をもっと有効利用して、地域格差がでないよう、民間の業者等も利用して、放課後の学童期の子ども達の居場所づくりをしてほしい。学童保育は保育所の延長…いやだといって我が子もやめて、留守番組に。親が仕事から帰ってくるまでの間の時間の充実をもって、行政も中に入って取り組んでほしい。ここが充実すると、夢を持って…満たされて中学期に行けるのかな…と。
35	・学校以外にも勉強できる集まりや場所があればと思う。・いじめ、その他の理由で、学校に行きたくない子が通える施設。・いじめ問題、いじめは犯罪であるとゆう事をちゃんと意識させるような教育、先生にも問題がある人がいるので、その先生にも教育、指導が必要だと思います。仙台のいじめ自殺問題は、みんなが深刻に受けとめるべきだと思います。教育委員会は、重い腰を中々あげませんので！！

回答内容	
36	共働きでフルタイムだと毎日ヘトヘトです。その上、長期休暇だとお弁当作りも必要になり、どこまで頑張らなきゃいけないのと思ってしまいます。そして、税金もたくさん払ってるのに、専業主婦の方が子供に習い事もさせられて、手当ても頂けると楽をした方得なんだなと思ってしまいます。なので、取り組んで頂きたい事、以下に送ります。(1)学童保育の長期休暇の給食を考える。(セントラルキッチン等の外部に依頼する。)(2)子供の年齢にかかわらず、子どもの人数で就学前の援助を拡大する。(現在、幼稚園に2人在中でないとお金の援助がない。共働きだと年を離れて産まないし働けない。結局頑張らない人の方が援助を受けられる)(3)質の高い教育してくれる法人を受け入れる。(インターナショナルスクール、それに近い教育機関)(4)小学生からの留学経験。(希望者に集団で留学経験させ、グローバルな人材を育成していく)
37	・公園をもう少しキレイにしてほしい。ゴミがちらかっておりあぶなかったり、うえ木がたおれそうになっていたり、電気が暗くなってもつかないと防止上、良くないので、定期的に点検してほしいです。・学校の先生の勉強のできる子できない子、生活態度のいい子悪い子、に対しての分け隔てのない対応を望みます。個人町な感情をはさんで接するのではなく、色々な方向から子供に向き合ってくれる様に声がけしていただけるといいなと思います。
38	奨学金返済をなくして欲しい。高校を無料にして欲しい。制服代を無料にして欲しい。高校も給食にして欲しい。子供が安全に通学出来るよう、見守り隊がほしい。中学校の運動着や、制服を無料にしてほしい。学校の先生方に毎年試験をしてほしい。先生方の質の向上を計ってほしい。宮城県全体が車の運転があらあらしい。危険だ。車信号でも車が走ってきて、子供の通学中、危ない目にあった事がある。学校の先生方の心が安定しているか知りたい。子供をあらゆる危険から守って欲しいです。
39	・子ども医療費助成の年齢が18才まで拡大されたが、年齢の低い子程病気にかかりやすく、通院することも多い為、拡大しなくて良かったのでは？と思う。その分、しわよせがきていると思う。1医療機関で月額¥500は安いと思うが、小児科・皮フ科・眼科・歯医者といくつも利用するとなると、月の負担増である。義務教育期間の中3まで無料で良いと思う。・図書館の図書の充実をしてほしい。多賀城図書館のような施設。・古くからの伝統にこだわらない。学校行事や行事内容の見直し。・子どもが色々なことを体験できる施設。・幼稚園児が遊べる施設(室内)やスクール。・公園の遊具の修理が、一番利用する季節に壊れていて使用できず、年度末に直すことが多いので、早急に直して欲しい。・塾に行けなくても良い授業。(きめ細かな学習対応)
40	・子供に係る役場窓口の人の対応が悪い人がいた(医療費助成窓口の女性)。・子供が遊ぶには危険な場所が多い。(公園に熊の出没→情報が入ってこないし、町のHPのリアルタイムではなく、更新されていない。)(山苗代公園脇のため池は危険はないですか？)(山の整備がされていない場所も多く、ハチ、ヘビなど危ない。住宅街の中も散歩していて危ない所がある)・頂ける物は嬉しいが、オムツケーキはあまり嬉しくない。・ベビーベッド、ベビーバス、チャイルドシート借出はとても役立ちました。他にも借りられるものがあると助かる人もいるのでは。・小学校の先生の対応は「え…！？」と思う事がある。根本的に教員の勤務体制の改善が必要で大がかりですが、町民の気持ちを不安にするようないいかげんな対応はよくないと思います。以上、利府に引越してきて感じることです。

2 生活支援の充実

回答内容	
1	子育て世代が入れる町営住宅があったらいいなと思います。転校させるのは難くなるので、学区内でそれぞれあれば、入りたい方いらっしゃると思います。
2	実家にはひきこもりの妹がいるので、両親にお金や子どものことをたのむことができず、生活が大変です。車もないので、交通機関の便利な所に住んでそこから仕事に行っていますが、家賃も高く1日1日過ごすのも本当に大変です。もっと町営住宅や生活補助を充実させてほしいです。
3	中学校の運動着支給ですが、利府の中学校では、支給されるのに、玉中に行くと支給されない。同じ中学生で、しかも利府の中学校には、バレー部がないので、むりをしてまで塩釜に通わせているのに、支給さえないのはひどかったです。町営住宅に住もうとしたこともありましたが、トイレはくみとりだし、窓やカギがこわれていたり、何十年前のたてもの？と思うような作りで、とても子供達3人とすむことができませんでした。家賃が安いのはいいですが、住む人の安全面など考えてほしかったです。引っ越しをしようとして、親が見に来て、ここはちょっとやめなさいといわれ、すむことはありませんでしたが、もうすこし、修理をしてほしかったです。
4	小学校になってから医療費が1医療機関あたり¥500の支払いに変更になりましたが、前のように支払なしにして欲しい。学童の土曜の回数が増えると良い。町営住宅などをもっともっとたてて欲しい。

3 子育て世帯への経済的支援の充実

回答内容	
1	子供のいる世帯に対しての助成をたくさん作ってほしい。医療費は、せめて小学校まで無料にしてほしい。子供のいる世帯が家を買うときの助成なども作ってほしい。
2	高校まで助成をして欲しい。部活などで、ケガしやすい時期だと思うから。小1～小3くらいまで、対象にして欲しい。急な用事、残業等で、1人るすばんさせるのは、まだ心配な時期だから。
3	子供にお金がかかるため、児童手当助かります。(おむつ代やいろいろかかるため)
4	奨学金返済をなくして欲しい。高校を無料にして欲しい。制服代を無料にして欲しい。高校も給食にして欲しい。子供が安全に通学出来るよう、見守り隊がほしい。中学校の運動着や、制服を無料にしてほしい。学校の先生方に毎年試験をしてほしい。先生方の質の向上を計ってほしい。宮城県全体が車の運転があらあらしい。危険だ。車信号でも車が走ってきて、子供の通学中、危ない目にあった事がある。学校の先生方の心が安定しているか知りたい。子供をあらゆる危険から守って欲しいです。
5	・一時預かりの料金をもう少し安くして頂きたかったです。経済的に余ゆうがなく、利用できませんでした。・子育て支援センターが車で行ける所がなく、バスでも行ける所や、自転車でも行ける所でもやって頂きたかったです。・幼稚園や保育園の保育料や内容、費用など、1つ1つ調べなくても分かるプリントなど欲しかったです。
6	生活していく上で、経済的にとても不安です。小さいうちは小さいうちでお金がかかり、大きくなれば子供の夢までもあきらめざるをえないかもしれないので、自営業だけに借金も増えるばかりで、他に仕事も考えてますが、子供が小さいとムスカシイものもあります。また、家には子供だけ置いて働きに出ているため、一番上の子供には負担をかけさせています。大きくなるにつれ、食事の量もかかり、食べざかりを我慢させていることもあり、とても辛い経験を毎日しています。保育園も保育料が高すぎて、預けるコもできず、安心して仕事ができない状況です。借金も増える一方で、自営業を運営できる借入れを手助けして頂けるようなことがあれば、是非活用したいと思いますが、家賃も光熱費も滞納がつづいていて、今の生活がとても苦しい状況です。子供たちの将来もとても不安です。

回答内容	
7	・子ども医療費助成の年齢が18才まで拡大されたが、年齢の低い子程病気にかかりやすく、通院することも多い為、拡大しなくて良かったのでは？と思う。その分、しわよせがきていると思う。1医療機関で月額¥500は安いと思うが、小児科・皮フ科・眼科・歯医者といくつも利用すると、月の負担増である。義務教育期間の中3まで無料で良いと思う。・図書館の図書の充実をしてほしい。多賀城図書館のような施設。・古くからの伝統にこだわらない。学校行事や行事内容の見直し。・子どもが色々なことを体験できる施設。・幼稚園児が遊べる施設(室内)やスクール。・公園の遊具の修理が、一番利用する季節に壊れていて使用できず、年度末に直すことが多いので、早急に直して欲しい。・塾に行けなくても良い授業。(きめ細かな学習対応)
8	助成金、補助金、無償化。何をするにもやはり、お金が必要！！！！子供の数が多ければ、多いほどやはり大変。より良い利府町になるよう、どうぞよろしくお願い致します！！
9	子どもの医療費助成は、子育て家庭にとっては大変すばらしい事業です。ただし、子どもが病院にかからない場合など、恩恵を受ける頻度は差が生じると思います。子どもたちが平等に、健やかに成長するために、義務教育期間の給食費を無償化にして欲しいと思います。目的と成果が明確であれば、納税者は理解すると思います。
10	利府町、独自で高校生の就学手当みたいなものが必要ではないかと思う。やはり、お金がかかるのは高校生からなので、正直いって通学させるだけで精一杯。その先の進学などを考えるようがありません。
11	第3子からの保育料無料を年少(4歳)からにして欲しい。今、幼稚園を2年保育にする人の方が少ないと思うから。
12	幼稚園が私立しかなく、毎月お金がかなりかかっている。減免事業はあるようだが、収入に制限があって利用できない。もっと幅広く支援してもらえませんか。将来子どもが電車通学するのに、JRの本数の少なさや、新利府駅が無人なのは心配です。もっと利便性を高めてもらえると助かります。
13	所得の少ない世帯にはもう少し手当て金があると良い。4ヵ月に1回の児童手当まで待てず、支払いが困難。
14	医療費助成は、少なくとも中学修了までは無料にした方が良いと思う。医療費負担が大変だから、受診をひかえる状況はあってはいけないことだと思う。所得制限はある程度厳しくしても良いと思います。
15	何をするにもお金がかかるので、知らず知らずに子供の夢にも制限をかけてしまうような気がする。特に高校の就学支援が該当せず、受けられないので、負担が大きい。(高校生が2人いても全く援助なしなので)収入が多いから、と言ってもギリギリラインで、子供が3人なので、支出もかなり多い。そのため、ガマンさせることもでてきてしまう。
16	大学に行く年になった時の学費のことが今から心配です。小さいうちにかかるお金よりも、もっともったかかるので、何か助成があると助かります。
17	我が家は母子家庭です。経済的に難しいのですが、安く借りられる町営住宅がなく、民間アパートは高い。子育て支援については、小さな子供が対象で、手当てや援助は中学生まで。役所へ相談しましたが、何一つ手立てはありませんでした。運動着の支給は兄弟やご近所からのお下がりがあったので、運動ぐつの方が有難かったです。交通機関に不便があるため、送り迎えが必要になる。去年、バスがなく、駅から自宅まで徒歩で帰ってくる途中、娘が痴漢に会いました。犯人は捕まりましたが、今だに不安があります。うちでは2人の子供が私立高校でしたので(現在も2人とも私立の学校です)、人並みの生活が大変です。一番お金もかかる時期なので、何かしら支援があると助かります。
18	・子ども医療費の助成事業の拡大(18歳まで無料)。・幼稚園の無料化。・給食費の無料化。・公園の遊具の充実。・図書館の本の充実。

回答内容	
19	利府町というよりも、国として、大学までの教育費を安くしてほしい。大学に行かないと一般企業への就職は難しい。でもお金が無いので、進学ができないかもしれない。共働きでがんばっても、夫が浪費するので貯金できない。子供の為というが、子供の為って一体何？子供の為にも専業主婦になって、帰宅したら家にいてあげたい。でも、大学まで行かせるには働くしかない。お金が必要だから働く。教育費をあまりかけない為に、公立高校に入ってほしいけど、頭が良くない。勉強みてあげたいけど、仕事でつかれてイライラしてみれない。大学まで授業料無料になれば、気持ちが少しは楽になると思う。電車の本数も足りないから、朝や帰宅時に困る。離婚予定だが、アパートが高くて生活費に困る。母子・父子家庭への保障をもっと高くしてほしい。正社員でも、アパート代払って子供を育てるなんてきびしい。母子家庭住宅ができればいいと思う。町営住宅とは違って、一部屋では足りない。
20	貧困ではないと思うが、何かの助成金や手当を支給される対象外にぎりぎりなるケースが多く、支給されている方の方が優遇されていると感じる事が多い。(境目にちょうどなっている)例えば、割合で段階的に金額を変えて支給する様な仕組みではどうだろうか。
21	小中学校の支援も、大変助かったが、実際とてもかかるのは高校、大学である。小中で、夢や希望を持って成長しても、実際とてもお金がかかる高校、大学で多少支援がないと、その夢をあきらめるしかないのが現状。総合的に子どもの支援を考えるべきではないか？
22	利府は仙台市と同じようにしている様に思える。(子供の医療費助成等)利府町独自の子供に対しての制度は充実している様には思えない。(もしかしたら、たくさん制度があるのかもしれないが、その制度がわからないから…)また、これからの子供達の為にも、「お金がないから進学はあきらめて…」というような事で、せっかくの子供のやる気を失う様な事がないように、どの子にも未来がある様な制度が必要だと思う。もしあるのなら、公にすべきだと思う。どの家庭の親でもわかっている様に。多胎の子がいる家庭は特に厳しいかと思う。受験料も一気に倍になる。医療費助成は、1医療機関なら500円だが、我が子の様に個人病院の皮膚科、眼科、整形、小児科、耳鼻科…となると、1ヶ月の医療費は結構きつい。子供1人だけなら良いが、2人となると…。アレルギーやぜん息を持っていると、少し様子は見るものの、ひどくなってしまうので、病院へ行かざるおえない。アレルギーは毎月受診。全額保険負担になるよりは、一部負担の500円(1医療期間1ヶ月)で済む方が良いけど、家計負担は大。私も仕事をしようかと思っても、義母はアルツハイマー、義父は狭心症で、義父が介護をがんばってくれているけど、疲労もあり、子供や義母、義父に何かあったら誰が行く、という問題があって、仕事もできず。たぶんこれから働き盛りの世代が親の介護、子供の育児となると思うので、経済的にも精神的にも厳しくなる事は間違いないと思いますので、親の心のゆとりが出来る様な子供に対する制度がほしい。今年の4月から教材費の補助5000円もなくなりましたし…。私にはマイナスしかまだ見えていません。各地区のコミュニティーセンターを活用して、子供から高齢者まで集えればいいのになあ。
23	学費を全額無料(大学まで！)
24	小学校の運動着の支給とても助かりました。ありがとうございました。利府は子どものいる家庭にはとても住みやすいです。子ども医療費助成事業は、月初めに「500円」払わなきゃいけなくなったのが、ちょっとざんねんです。ちょうど小学校に行ってから払うようになり、学校で流りのかぜなどをもらい、通うようになるとふべんだなと思いました。お子さんが多いととっても大変だと思います。なんとかなれば助かります。これからも住みやすい利府町をつくってください。おうえんしてます。
25	今第2子妊娠中なのですが、将来的には子供は3人欲しいと考えております。ただ、旦那と経済的理由で3人は難しいと考えています。もう少し子育て支援の活動や助成金とかが増えれば、3人も考えたいなと思っています。利府町の今後の未来、子供たちのためによりしくお願いします。
26	第3子の保育料無料を、幼稚園も、保育所と同じように、最初から払わなくても良くてほしい。全ての幼稚園で遅くとも8:00には預かってもらえる様にしてほしい。中学、高校の入学にかかる費用の負担が大きいので、使わなくなった制服やカバン、卒業式のスーツを安く買える場があると助かります。
27	ひとり親なので、自分の給料だけでは周りは習い事などしている中、毎月マイナスの状態なので、習わせる事ができません。

回答内容	
28	子供が補聴器を使用しています。購入する際に全額支払いました。(高額でした)少しでも助成していただけると助かります。ご検討の程、よろしくお願い致します。
29	運動着の支給や医療費の助成、とてもありがたいです。今後ともぜひ続けてほしいと思います。
30	所得にかかわらず、ひとり親みんなに手当がほしい。職場体験や見学をして、小さい時から仕事に興味をもってもらいたいと思う。塾やスポーツなどの習い事の情報をもっとわかりやすく提供してもらえると、子供達、親同士の交流がもてていいと思う。
31	収入のない家庭に助成、減免を増やしてほしい。以上
32	利府わくわく広場で、低学年時にお世話になりありがとうございました。子の母が、土・日も仕事でしたので、土曜日に無料で預かっていただいたのが、とても助かりました。(祖母もいましたが、祖母もリフレッシュできたようです)子供は学区を越えて友達ができ、とても良い経験になったようです。家から歩いて通えたので、親の送迎も不要で本当に良かったです。また、今年度から小学校の教材補助がカットされたことはとても残念に思います。仙台市に比べると、利府町は小・中学校の支援が整っていると思いますので、是非また考えていただければ…。
33	・返済が必要な奨学金制度の導入(低所得者層)。・放課後学習支援(塾などは通えない児童のため)。・無利子の教育資金貸付制度の導入(所得制限無)。・休日いじめ相談窓口の設置(第三者設置機関含む)。・海外留学支援。
34	第3子が欲しいが、経済的に不安です。第3子無料といっても、1番お金のかかる0～2才の未満児は、半額の金額になってしまうところを改善して欲しい。(保育料)いつも町民のためにありがとうございます。
35	保育料を学童並みとは言いませんが、もっと安くしてほしい。月に5～6万とられると厳しい。他でお金が掛かるため、仕事をしているのに、収入で保育料が変わるので、何の為に働いているのか分からなくなる。今はおむつケーキになっているが、私の子供が赤ちゃんの時の、2回無用の預かり券はとても面倒で、対応が悪く、2人の子供共に1度も利用できなかった。預ける事に罪恶感を感じた。その他、小学校の体育着の支給はとても有難い制度でした。
36	保育園児と小学生を育てていますが、2人同時に保育園に入園していると、保育料が2人目半額になるのに、5歳差があるため、その対象にはならず、損した気分になりました。また、夫の転職で年収がさがり、にもかかわらず、保育料は以前のまま…。この保育料も大事な財源とは思いますが、上記のように平等とはいえないため、不満があります。この保育料を少しでも子どもたちのために貯金できたならなあ…と思います。また、幼稚園には助成金が出るのに、保育園児にはなぜそれが無いのか…その点も単純に考えて不公平ではないでしょうか？こういった点を解消していただければ、またより子育てしやすい町となり、子どもたちもさらにふえていくと思います。今後に期待しております。
37	・子供が望む進路に進められるように、経済的な補助があると良い。(兄弟が多いため、全員にお金を出されるのか不安)。・今は下の子供2人を保育園に預けて仕事をしているが、下の子供たちが小学校に上がった時に、土曜日(毎週)に預かってもらえる場所がなく、今から不安だ。(一番目の子は高学年のため、朝～夕方までお留守番してもらっている)。・病後児保育だけでなく、病児保育もやってほしい。
38	子供医療費無料に戻して欲しいです。
39	子ども医療費助成事業の保護者500円負担が無くなると良いな。
40	小学校になってから医療費が1医療機関あたり¥500の支払いに変更になりましたが、前のように支払なしにして欲しい。学童の土曜の回数が増えると良い。町営住宅などをもっととって欲しい。
41	私と夫と2人で働いているが、夫の親の家のローンと私達のかりているアパートで、家計が楽にならない。子どもを育てていく上で、大学まで行かせてあげたいので、私立の高校や大学に行った際の補助金があればうれしいです。
42	・子育て支援の充実。・小中学校の教育多忙化解消。

回答内容	
43	○経済的に、親に余裕があることが、子どもにも影響すると思う。○教材費や給食費を少しでも減らすなど…。○スポーツ施設が無料で使える。○利府町の小中学校の先生の負担軽減。○有名なスポーツ選手などの講演会。
44	・保育園ができて、入れたとしても保育料が高いどうしても親が大変になる。先生たちが少ないなどいろいろあるとは思いますが、保育料をもう少し下げてもらえると助かります。・子供たちの安全をお願いしたいです。(道路)朝、帰り、車が通る所は信号ムシしたり変な人いたりしています。・私立高校へ通学している子供たちへの支援事業お願いします。助かります。私立は公立にくらべて、かなり高いです。・働きやすい、子育てしやすい、住みやすい、安全の利府町になってほしいです。
45	教育費の心配がなくなれば、親もゆとりを持て、その時間を子どもと過ごすことが出来、様々な体験も出来るだろうし、それを通して、将来への夢が見つかるかもしれない。とにかく将来の教育費のために忙しく疲れている。
46	子ども医療費の助成が、小学生、中学生が無料だったのに、月の初回500円になったのが理解できません。何故変わったのか理由を明確に知りたいです。小さな金額かもしれませんが、生活に余裕があるわけではない家庭は、小学生の間だけでも無料にしてもらいたいと思いました。兄弟で保育園、幼稚園にいる場合の保育料について、くわしい内容を一度広報等に載せてもらいたいです。第3子以降の保育料や、上の兄弟が小学校へ上がった場合、どう変わるのか、幼稚園と保育園に兄弟がいる場合の保育料等、どの状態でどの様な支援がされるのか色々なケースで知りたいです。昨年度、上の子が リふスポーツクラブに参加していました。毎週とても楽しみにしていましたが、今年度の4月で終了してしまいました。理由も説明して頂き、条件を満たせばまた参加できるとの事でしたが、未就学児のいる我が家にはむずかしい条件だった為、退会しました。仕方ない事とはいえ、本人はとても残念がっていました。また以前の様なスポーツクラブができれば、是非参加したいと思います。子ども達がもっとスポーツに興味を持てる機会や場所があればいいです。
47	保育料がもう少し安いと有難いです。父母共働きで、地域の方との交流活動にもなかなか参加しづらい環境にあります。子供達が両親不在時でも、有時の際など、ここに行けば安心という場所を作ってあげたいと思うのですが、大人(助けてくれる人)等…
48	おむつの出費が多いため割引などの支援があれば良いと思う。
49	18才まで医療費無料化
50	今すぐにもでも検討して頂きたい事項として乳幼児医療助成についてです。現想は高校生まで窓口負担がないことですが…以前のように戻して頂きたいと思います。上は小学6年から下は2歳と病気にもなりやすく、しっかり持病も、コントロールしてあげなければならないのですが、小学生からの一医療機関ごとの窓口負担が家計に重くのしかかるようになり、経済的、精神的に追いつめられる思いで子育てをしています。高校生くらいになれば体も出来上がるので、中学生までに比べれば助成の必要性はないのかと考えます。(今まで助成のなかった高校生世帯にはこんなありがたいことはないのでしょうか…。)小学校への援助金5000円もなくなり、一気に1万円の負担が増えた今年は家計は火の車でした。利府町で子育てをしてきて、利府町ならと、4人目の出産に踏み切ったのですが、今は不安しかありません。子どもは社会の宝です。健康に育ててこそ次世代で社会を支える担い手です。子育て支援なくて、その他の支援拡充は意味をなさないと思います。悲通な訴えと受け取って頂き、利府町が小さな子～お年寄まで安心して暮せる街にしたいです。
51	他の市町村で、取り組んでいない事業(医療費18才まで助成、体操着支給、教材費補助など)が実施されており、大変ありがたく利用させていただきました。特に医療費助成拡充は中学生以降は部活等のけがなど多くあるのでありがたいです。これからも続けていただきたいです。これからは、学業(大学進学)を志す、子どもたちが安心して勉学に取り組んだり、お金のことを心配しないで進学できるような制度(低利子貸与金、無利子奨学金など)を整備していただけたら…と思います。

回答内容	
52	経済的に苦しい世帯等への支援はもちろんだけれども、多子世帯への支援等をもう少し考慮してもらいたい。同じ位の収入があっても子どもの数が多ければ、それだけ、食費、光熱費、教育費等、子ども1人当たりにかかるお金は違う。乳幼児医療費助成に関しても“多子世帯の方のこれから考えて…”というような話を役場から聞いたことがあります。他の方々からすれば1コイン、500円だけだからと思っているかもしれませんが、子ども多ければ病院にかかることも多かったり、月初だけでなく、月末～月初とまたいだりすることだってある。すると2ヶ月分かかる。正直その分違うところに回せたりできる。それに近隣市町村では18歳まで無料になってきていると聞いている。利府町はならないのか…又、第3子以降の幼稚園の子育て支援はあるが小学校、中学校…となると入学時の体操着支給で、しかも全員、特に主だって多子世帯等へはない、というところがあるのかもしれないが、周知されていない。たくさん子どもを産み育てたいと思っても、子どもがたくさんいても安心して育てられる継続的な支援等がないように思う。少子化の中、少なからずともちょっとは貢献していると思っているが、兄弟姉妹が多い家庭に生まれ育ったからと、当たり前前の生活が厳しかったり、将来の夢が閉ざされることのないよう、継続的な実のある施策をお願いしたい。これから先がとても不安だ。
53	◆塾、英会話etcの習い事への支援制度(一定収入以下、就学支援制度を受けている世帯へ)が欲しい。高校受験でほんの少しだけ塾へ通い成績が上がりとても良かった。経済的に余裕がなく(3年前から母の収入が減少)、大学受験へ向けて塾へ通わせたいが、できない。本人も家計に余裕がないと思って自分から行きたいとは言わない。母も生家が貧しく大学進学できなかったことから、現在転職(正規雇用)を探しているが、40代以上でパートしか経験がないと、学歴不問、未経験OKと求人票に載っていても、実際にはより若手を採用したい企業が多く、採用してもらえない。大卒以上であれば求職の幅も広がるので、できれば子供には大学へ行かせたい。本人が希望している職業も大学等で資格を取得する必要がある(独学は不可能な専門職)ので、無料又は、格安で通える塾があると良い。◆就学援助制度、の拡充。片親世帯、生活保護世帯だけではなく、平均収入以下の共働き世帯にも拡充して欲しい。高校生は食べ盛りで、食費が多くなるが、現収入ではバランスの良い食事を用意できていない。消費税UPと円安、野菜の高騰が重なった際は食材が約2倍にはね上がり、特に肉、魚、野菜をあまり買うことができず苦慮した。当然、それを補うように収入が上がらないので支出だけが増え家計は赤字となり、貯金を切り崩したり、やむを得ず保険を解約し、何とかまかなった状態。今後、母が雇用主の都合で雇止めとなる事が決まっているが、次の職が見つからなかった場合、生活保護の対象にもならず、失業保険の給付期間も過ぎると今の生活すら維持できなくなる。◆一定収入以下の世帯への医療費負担額の軽減(保険料徴収額を少なくするor医療費補助金の支給)18歳未満の子供だけではなく親への援助も欲しい。働き盛り世帯であると同時に40代以降病気になる確率も高いので、平均年収、月収を下回っている世帯には援助が欲しい。
54	左ページの子育て支援事業の多くは乳幼児に関するもので、小中学生に関するものが少なすぎると思います。中学生の親である私はほとんど利用していません。子どもも中学、高校と進学していくと、より家計への負担も増えていくので、中高生への支援がもっとあっても良いと思います。総合体育館や文化施設を子どもたちが友だちと一緒に利用する時に、もっと気軽に使えるようにしてほしい。特に総合体育館の休日、夜間に受付をしている若い係の人はぶあいそうでも不親切なため、声をかけるのがこわいと言って出かけるのをためらったりしています。子どもたちが安心して様々な活動をするためには、事業を増やすことばかりではなく、こういった人的な部分を改善していくとも必要なのかなあと感じました。
55	・待機児童ゼロ。・保育料をもっと安くしてほしい。・出産などで上の子の保育園を休園させるときの保育料の免除。
56	第2子も保育料無料だと嬉しいです。第3子のみは利用することはないです。
57	無料で子ども達がスポーツ、学習、遊べる所を作してほしい。お金がある所はじゅく、かていきょうし等をつけて勉強をさせているけど、それが出来ない家はただ回りにおくれてしまう。支援金をふやせば、それなりに子供がしたい事、やりたい事をさせてあげれる。お金がない所に夢、希望はない。
58	・仙台市内の高校などへ通学しやすいように、JR利府駅の発着の本数を増やしてほしい。・保育料の第3子への助成を、0才時の保育所入所からに。

回答内容	
59	・夕方5時の町内チャイムですが、冬期は4時、又は4時30分と、日没に合わせて、変動させてほしい。子供の外遊びの目安になっているので。・高校、大学入学時の支援金(無利子)などあるとうれしい。・小、中、高と行き来のあるたてわりの行事をふやしてほしい。(例えば、勉強を教えに行くとか、スポーツをしに行くとかでもいいので。)
60	現在、高校通学の為、電車を利用していますが、朝早く大会等がある時に、利府の始発では間に合いません。始発も含めて、電車の本数を増便してもらえると、ありがたいです。また、将来の夢に向かって勉強と部活動とに励んでいる子どもを応援したいと思っていますが、私一人の給料としては人並みだと思いますが、母子家庭の為、また年老いた親の面倒も見なくてはならず、決して余裕があるわけではありません。母子家庭としての援助等を受けるには年収がオーバーする為、自分の物は切りつめて、子どもの塾や部活動の用品代にあてています。大学院進学まで考えると、年収の上限を上げて、もしくは給付型の町の奨学金等を創設していただけると、もっと心穏やかに、育児(教育)に向けられると思います。
61	キッザニアのような職業体験ができる施設があったらいいと思う。これから幼稚園に入れるのに、保育園の方が働けるのではないかと思うので、同等の教育がうけられるといいと思う。子供の医りよう費の無料化が再開してほしい。
62	・児童クラブを利用していますが、土曜日の開催日が少なく困ります。また、振休の時や長期休暇時の時間が短く困ります。子どもがいる場所がありません。祖父母も遠く、お願いするしかないので、泊まりに行くと、父母が宿題等見てあげることできません。その事についての改善を早急をお願いしたいです。・病後児保育を利用しようと思いましたが、病院で回復期に○をつけてもらえなかったため、利用できませんでした。急性期と回復期の区分しかありませんが、どちらにも当てはまらない場合はどうなるのでしょうか。なぜ回復期の区分でないといけなのですか？ 医師が可と判断、または、施設側の判断で、回復期まではいなくてもOKということはないのですか？ 利用可、不可とかのわかりやすい書類にはならないのでしょうか。利府町には病児保育はなく、結局遠くまで行くのなら、仕事はフルでできず困ります。・医療費も、助成される年齢は伸びたのですが、病院にかかる可能性の高い小学校低学年とか(体力もなくかぜもひきやすいし、ケガもしやすいと思います)まで、無料にしていただけると助かります。
63	利府町はとても子育てしやすい町だと思います。しかし、最近変質者も増えており、公園でのびのびと遊びたいけど大人がついていないと危ない環境になってきている気がします。先程も記入しましたが、学校おわりに、公民館や集会所を開放していただいたり、安心して遊べる環境があるといいと思います。また、小1から、医療費初回500円かかる制度をなくし、中3まで無料にしていただけると助かる家庭がたくさんあると思います。隣の塩釜や多賀城はかからないのに…という声もよくききます。そうすることで子供を産もうと思えなくなり、少子化対策をもう少し、考えていただきたいです。働く親のため学童保育や保育所の枠、増やしてほしいです。
64	共働きでフルタイムだと毎日ヘトヘトです。その上、長期休暇だとお弁当作りも必要になり、どこまで頑張らなきゃいけないのと思ってしまいます。そして、税金もたくさん払ってるのに、専業主婦の方が子供に習い事もさせられて、手当ても頂けると楽しめた方得なんだなと思ってしまいます。なので、取り組んで頂きたい事、以下に送ります。(1)学童保育の長期休暇の給食を考える。(セントラルキッチン等の外部に依頼する。)(2)子供の年齢にかかわらず、子どもの人数で就学前の援助を拡大する。(現在、幼稚園に2人在中でないとお金の援助がない。共働きだと年を離れて産まない働けない。結局頑張らない人の方が援助を受けられる)(3)質の高い教育してくれる法人を受け入れる。(インターナショナルスクール、それに近い教育機関)(4)小学生からの留学経験。(希望者に集団で留学経験させ、グローバルな人材を育成していく)

4 就労環境の改善

回答内容	
1	利府町は商業施設やイベント(グランデなど)には恵まれていると思います。が、その一方そこで働く人のサポートが充実しているとはいえないと思います。平日以外にも子どもを預けられる場所を豊富にしてほしいです。
2	生活が苦しいと、両親の就労時間が増え、子供との関わりが希はくなものになる。子供たちは、自由な時間、どんなことをしてるかわからないので、注意すらできない。それを防ぐため、利府町内で短時間働ける職場を多く設けたり、自宅で出来る仕事などを提供し、子供たちを見守る大人たちを増やすことも必要だと思う。子供は預けることで、たくましくなることもあるが、しっかりした心をつくること、また基本的なしつけが困難を乗り越える力になるので、親は人に任せるばかりでなく、自覚をもって子育てすることも必要だと思う。地域で子育てできる環境は、昔のようにないので、家庭でしっかり協力してやっていきたいと思う。
3	利府町だけでなく、仙台市含め宮城県、さらには東北全体で仕事、住居、子育て、インフラを考えていかなければならないと思います。ますます一極集中(東京都市部周辺)が進んでいるような気がします。私は東日本エリア全体を持つ企業に働いておりましたが、転勤により、東京に単身赴任しておりました。本人が希望していないにもかかわらず、単身赴任させられ、0歳の子供を妻1人が見なければならず、つらい思いをさせてしまいました。行政と企業がもっと一体となって、子育てについて考えてほしいです。(特に)地元で安心して子育て出来るような環境、働き方を見直さない限り、人口減少は加速し、東京はますます人だらけ、住みにくくなると思います。私の周りの若い人は、転勤の不安、子育ての大変なイメージ、独身の方がお金も自由に使える等、結婚を望んでいない人も多くおります。私のような単身赴任の苦しい思いを知れば、ますます若い人は結婚し、子育てしようとは思わないでしょう。(女性社員にもそのような人がおります。)どうか、行政だけでなく企業(大手、中小含め)の働き方の見直しを今すぐ、徹底的にやるべきです。そうしない限り、利府、宮城、東北の未来はないでしょう。(父親)
4	利府町に住んでいる子供達(18才以上)が、利府町(地元)で働けるよう、職場、企業の紹介の充実。
5	体操着の無償支給や医療費の助成、とても助かります。町の予算もあるかと思いますが、今後も続けて頂きたいと思います。中学への通学路(野中地区)新道から坂の上へ行く道(特に三陸道ガード下あたり)、利府駅近く堤から利府衛生へ行く道、どちらも人気がなく、不審者情報を耳にします。安心して通学出来る様にして欲しい。部活動、土・日どちらか休息日と言っていますが、実際は部活、練習試合と子供達の休養日がないのが現状です。又、長期休暇時も8:30~16:00までと部活の拘束時間が長いです。普通の事なんですか？先生は2人で午前、午後と見ている様ですが、子供の体力がもちません。勉強時間を確保したい。19時過ぎに帰宅、夕食、お風呂、宿題、それ以上の時間が難しい。子供にとっても、親にとっても、心にゆとりがある生活を出来る様にして欲しい。公務員や大手企業に勤めている訳ではないので、正直土・日・祝の送迎の負担は無理！仕事を休まないといけないので。他にも自分の用事で休みをとるので、月に5回も6回も希望休なんてとりずらいです。

5 子どもたちの居場所づくり

回答内容	
1	・小学校1～3年生までは児童クラブに入れる確率が高いが、4～6年生になると、難しくなってくる、という話を聞いたので、今は大丈夫だけど、今後、心配事の1つとなる。・長期休み(夏・冬休み)の児童クラブの預り時間がもっと長いと助かります。長期休みに毎日早退できないので、どうしようか悩んでいます。・高学年になって、児童クラブへ入れなかった場合の長期休みは、どうしたらいいか悩みます。・お金がかかってもいいので、預っていただくと助かる、のが本音です。よろしくお願いします。
2	・学校以外にも勉強できる集まりや場所があればと思う。・いじめ、その他の理由で、学校に行きたくない子が通える施設。・いじめ問題、いじめは犯罪であるという事をちゃんと意識させるような教育、先生にも問題がある人がいるので、その先生にも教育、指導が必要だと思います。仙台のいじめ自殺問題は、みんなが深刻に受けとめるべきだと思います。教育委員会は、重い腰を中々あげませんので！！
3	・不登校の子どもの居場所づくり。・子どもたちが、ちょっとした悩みを気軽に相談できる場づくり。(特に家庭のこと、進路のこと、友だちのことなど、親に言いにくいことなどを他の人に)
4	子供が自由に自習、学習をできる場所を提供してほしい。図書館とは別で！
5	休日や長期休暇の時の居場所がもっとあればよいと思う。自主学習するスペースや、軽運動ができる施設が近くにあればよいと思う。(無料か低価格で)
6	各地域の子ども達が安心して集える場所が欲しい。葉山、菅谷台地区には児童館、利府小地区には生活センターがあるが、しらかし、青山、三小、二小地域にはそういった施設がない(あるのかもしれないけど、知らない)。各地域に子ども達が歩いて行ける施設(例: 図書館や児童館)があるのが理想的です。町民バスはともありがたいと思っていますが、(おかげでうちの地域からも図書館に行けてます。)低学年のうちは1人ではムリだし、高学年でも親と一緒になきゃダメだしとなると…社会的対応が昔に比べてだいぶ遅れている気がします。せっかく利府にはたくさんの有意義な施設がたくさんあるのだから、子ども達ももっと通いやすい環境にしてほしい。仙台の町中まで行かなくても、グランティや町民プール、図書館、TSUMIKI、児童館…親の付きそいなしでも行けたらとても助かります。
7	小学生、中学生の下校後の支援がもっと必要。(両親働いていて、近くに親がいないと面倒見てくれる人がいないと子供だけで留守番させるのが不安)
8	共働きでフルタイムだと毎日ヘトヘトです。その上、長期休暇だとお弁当作りも必要になり、どこまで頑張らなきゃいけないのと思ってしまいます。そして、税金もたくさん払ってるのに、専業主婦の方が子供に習い事もさせられて、手当ても頂けると楽しめた方得なんだなと思ってしまいます。なので、取り組んで頂きたい事、以下に送ります。(1)学童保育の長期休暇の給食を考える。(セントラルキッチン等の外部に依頼する。)(2)子供の年齢にかかわらず、子どもの人数で就学前の援助を拡大する。(現在、幼稚園に2人在中でないとお金の援助がない。共働きだと年を離れて産まないし働けない。結局頑張らない人の方が援助を受けられる)(3)質の高い教育してくれる法人を受け入れる。(インターナショナルスクール、それに近い教育機関)(4)小学生からの留学経験。(希望者に集団で留学経験させ、グローバルな人材を育成していく)
9	長男が不登校になり、中学校の先生やカウンセラーさんや、教育相談とたくさんの方にお世話になっており、感謝の日々です。発達障害グレーゾーンという言葉を知り、診断をもらうにはどうしたらいいのか？診断をもらわず、回りに理解してもらうにはどうしたらいいのか、この1年悩みながらの毎日でした。幸い、私は相談できる場所があることを知り、たくさんの方にサポートして頂きながら、息子が登校できるよう、少しずつ前向きになっております。きっと私と同じように悩んでいる子がいると思うので、そう言った方も、気軽に相談できる場所があることをもっとたくさん発信して頂けたらと思います。そして、不登校になっても学べる場所があることを広めて頂きたいと思います。
10	学童に空きがなくて、母親の中で仕事をやめなければいけない。など多く聞きます。何かないものでしょうか？
11	図書館等の家以外での勉強場所の充実。

回答内容	
12	現在、土曜日に開いている“わくわく広場”のような、登録者が放課後に遊んだり勉強したりして自由に過ごせる場所を作ってほしいです。雨の日などは、友達の家で遊ぶのですが、特定の子の家に集中してしまいがちなので、地区など関係なく皆で遊べる場所があると良いと思います。(多賀城市などではすでに事業として行っています)
13	・児童クラブを利用していますが、土曜日の開催日が少なく困ります。また、振休の時や長期休暇時の時間が短く困ります。子どもがいる場所がありません。祖父母も遠く、お願いするしかないのですが、泊まりに行くと、父母が宿題等見てあげることもできません。その事についての改善を早急をお願いしたいです。・病後児保育を利用しようと思いましたが、病院で回復期に〇をつけてもらえなかったため、利用できませんでした。急性期と回復期の区分しかありませんが、どちらにも当てはまらない場合はどうなるのでしょうか。なぜ回復期の区分でないといけないのですか？？医師が可と判断、または、施設側の判断で、回復期まではいくらなくてもOKということはないのですか？利用可、不可とかのわかりやすい書類にはならないのでしょうか。利府町には病児保育はなく、結局遠くまで行くのなら、仕事はフルでできず困ります。・医療費も、助成される年齢は伸びたのですが、病院にかかる可能性の高い小学校低学年とか(体力もなくかぜもひきやすいし、ケガもしやすいと思います)まで、無料にしていただけると助かります。
14	子供達が自由に遊べる場所が欲しい。平日、休日問わず、とくにこのような子供の年齢制限せずに遊べる場所が欲しい。(年の差があっても遊べるスペース)屋内、屋外どちらもあれば良いし、子供がいつでも行ける距離にある(子供だけでも行ける場所)
15	娘は、大学進学を考えております。経済的に負担が多く、支援はないものか…と悩み中。家庭以外で学習できる環境があまりに少ないため、娘はわざわざ仙台へ出向く事が多いです。新図書館のできるのは、かなり先ですから、長女(現高3)間に合わず、残念ですが、次女の(現小4)ころには、活用できるかも…と希望をもっています。
16	今年度より中学校の部活の時間がだいぶ減らされました。部活動に意欲的に取り組む貴重な世代には必要な時間であるはずなのに、先生の時間の問題等もあると思うが、優先順位を見ればどうなのだろうか。部活が無い⇒勉強をする。ということには残念だがならない。デパートに友だちと行き…など、様々な問題も出てくる。そして先生個人で力の入れ方がかなり違っているのも事実であり、それが大会での結果にあらわれてくると思う。すべてを新しく改善するのではなく、昔からの良いところは残すことも必要ではないだろうか。
17	子供が勉強できるフリースペースがほしい。出来れば勉強を教えてくれる所がほしい。収入が低い世帯にそういった援助があるといいと思う。
18	・葉山です。交通の弁をもう少し良くして下さい。・始発電車に間に合うバスを出して下さい。最近では高校生以上の人口も増え、朝、駅まで子どもを送る家庭も少なくないと思います。よく渋滞に巻き込まれます。・子どもが自習室が空いていないとよく嘆いています。あと、利用時間も分かりません。よろしくお願いします。

6 様々な体験機会の提供

回答内容	
1	・町内に暮らす外国人の方と、触れ合う場など、(外国語に対する興味や関心を持つ)・特殊技能を持つ方や、技術士として働く方との場。・中学校の部活を週3日までにする事。・中学生も夏休みはしっかり休む事。・部活で空いた時間を、上のような方たちと話し合ったりする機会を持つことで、将来に対する目標や夢を持つて勉強などに励むことが出来ると思う。・ボランティア活動、知的、身体的な障害を持つ方たちとの触れ合う機会など、心の成長をうながすようなイベントの開催など。・産婦人科医・助産師を招いての性教育を是非行ってもらいたい。
2	安全週休2日制をやめて、月曜から金曜や、土曜日の午前授業にして、月曜から金曜の6時間、授業をへらし、土曜日3時間授業にしてほしいです。うちの子は小学6年生ですが、サーフィンをさせていて、NSAというサーフィン連盟の大会にもエントリーさせて、大会回りをさせたいと考えています。サーフィンは太陽が出た時しか練習できませんので。平日の週の中日に朝4時起きて、父親と海に行き、サーフィンを練習して、そのまま学校に送りどけています。夕方は、6時間だと海まで行き、サーフィンをするとなると、時間がきびしくすぐに暗くなってしまうので、土曜日の午前授業をぜひやっていただきたいです。5年生の時から冬でもサーフィンをしているので、日が長いこの時期に、平日の授業時間が短いと、夕方も練習が可能になれば、サーフィンの技術向上にもつながりますので、宜しくお願い致します。
3	・こども会等の充実。(核家族、ひとりっ子が多い現代で、皆協力し合って成長していく場)・こども(中学生くらい?)を対象とした海外留学・研修の企画。(視野の広い子どもになり、夢も広がることにつながると思われる。短期間でかまわない。)
4	夏休みなどに、子供たちだけ参加の合宿があったら、いろいろな体験などもできていいかなと思います。うちの子は内気で、まわりに友だちもいないので(子どもじたい全くいないので)、放課後、友だちと遊ぶ事も全くできないので、そういう場があれば参加させてみたいです。
5	利府町は子育てに非常に協力的で、良い環境にあると思います。ただ、「とふっこ広場」に行くと、床がうすいカーペットで子供が転ぶと「ゴン!」と、とても痛そうな音がします。もう少し柔らかい素材のものを敷いて頂けたらな…といつも思っています。また長男は、利府町文化祭で高齢の方と囲碁をする機会があり、それ以来楽しかったと囲碁に興味を持つようになりました。が、なかなか普段囲碁をすることが無く…。放課後よく生涯学習センターに遊びに行きますが、相手をして下さる方が(教えて下さる方)月1回でも来てくだされば、ありがたいのにな…と思います。※囲碁にかぎらず、将棋やけん玉など…。
6	子供の頃の夢を叶えた人達の話が聞けるような講演会等を行って欲しいです。
7	仙台市等には既にあるが、アフタースクール等で、親が働いていても教育が受けられる環境が充実すると良い。児童館はあるが、スポーツや英語等を習わせたくても、親が働いていて送迎が出来ない為、習い事すら出来ないの、アフタースクールで習える様に、学校から下校後の教育施設を充実させて欲しい。又、利府町はスポーツ施設は整っているが、スポーツのクラブチームがなく、スポーツ少年団しかないの、本格的にスポーツが学べる様な環境も整うと、子供たちが利府に住みながら、利府で成長できると思う。今は利府に住んでいても、仙台市や塩釜、多賀城まで習いに行かなければならず、せっかくスポーツ施設が整っている利府に住んでいても、メリットがない。その様なクラブチームや企業誘致にも力を入れて欲しい。
8	色々な体験や、交流機会などがもっと充実すれば良いと思う。(自然や他地域、異文化交流、宿泊をとまなう体験学習のようなもの、核家族が多いので、お年寄りとの交流機会、障害者の方達への理解が薄いと思うので、そのような方達との交流機会、ボランティア等…)

回答内容	
9	すべては親だと思います。子どもがどのような希望を持つかは、親の姿を見て、成人するまでは決まるかと。環境は、両親が家で子どもという時間が少ないと思います。生活が苦しいこの時代、何もかもお金で決まってしまう。でも、子どもの心はお金では買えません。子育てにこれが正しいとわかりませんが、利府町には親子で参加できる色々なジャンルの行事をもっとして頂きたいです。お金に苦しいから、土日、出かけられないので、夢や色々な仕事がある、大人になったらこういう生き方もある、経験させたいです。メディアばかりの時代なので、子どもが見て、確めて、感じて、考えて、夢を持って自信へとつながって欲しい。子供とノーメディアより、親のノーメディアだと思います。自然な昔ながらの子供たちを体験させられたら嬉しいです。読んで頂きありがとうございました。
10	子どもが楽しめるような、お祭りのようなものを作ってほしい。(小さなものでも良いので…)夏祭りなどに子どもを連れて行きたいが、大きな祭りだと人混みが多すぎて、子連れだと大変なので、小さな子どもも楽しめるようなお祭りがあれば、親も安心して楽しめるので…。
11	いじめ問題が宮城県で続いており、同世代の子を持つ親として心配しています。又、利府町は自然豊かなので、キャンプ場やアスレチック、ネイチャー教室など、子供達の楽しめる場をもっと作ってほしいです。
12	大人になってからのお金の使い方がわからないので、小さいうちから教えて欲しい。税金について、コミュニケーションの取り方や、県外の友達の考えやくらしは違うので、交代制度をやってもいいのではないのでしょうか。自然にも感心を持つ教育、他の人のくらし方、おじいさん、おばあさんの昔話。
13	色々な経験が夢に継がると思います。放課後に特別時程(選択)で、スポーツ、調理、パソコン、音楽等、経験出来る時間があると、何が楽しくて何が得意か、将来したい事が見えてくるのではないかと思います。
14	自分自身に置き換えてみると、子どもの時に真剣に将来について考える事をしていませんでした。今となっては非常に後悔しています。たとえ、自分で思い描いた将来とは違ったとしても、早いうちから将来について考え、そのためには何をしないといけないのか考えて行動する事が重要だと思います。その考える機会を増やすために、職場訪問・職業体験や利府町在住の各業種の方を学校に招いて講演してもらう等の取り組みを、今後も積極的に行っていただきたいと思います。
15	小さいうちからいろいろな経験をしてほしいので、町内にあるいろいろな施設や広場、公園等を活用して、イベントなどを開いてほしい。・スポーツをしたり、ふれあう。・しぜんとふれあう。(星空観察、ホタル観察、大型公園の中で、いくつの虫をみつけたか！とっちゃダメ)・こども美術館などの企画。
16	中学校の部活動について。子供の人数減少に共い、先生の数も減るという点からしらかし台中学校では、部活の数を計画的に減らす事になり、学校外の活動も部活動と認める事になっています。部活に所属する義務がなくなります。趣旨は理解できますが、部活動に入るきっかけがなくなり、集団での活動、運動する機会が無くなり、社会性やスポーツを通して身に付く事のできる多くのチャンスを逃す事を懸念します。もともと音楽、芸術、スポーツに興味がある子供は小さい頃から習い事としてやっており、影響はないと思いますが、そうでない子供は勉強以外に何かに取り組む機会を失うと思います。貧困、いじめの問題ともリンクすると思います。子供は自分の居場所、自信のもてる事、打ち込める事があれば、多くの事を乗り越える事ができると感じます。部活動は勝ち負けではなく、この年代の子供達の放課後の過ごし方の問題として、20年、30年後を見据えて検討してほしいです。町内の他の中学校は、どのようになっているのでしょうか。町内には充実した施設が多くあるので、学校単位ではなく、町単位で中学生の放課後が充実するよう、現行のルールにとらわれず、検討してほしいです。
17	・塩釜市が行なっているような漁業体験など、将来の職業につながるような体験学習を増やしてほしい。・町民の皆が参加したくなるようなお祭りを企画してほしい。(伝統的に続けていけるような)

回答内容	
18	10年先にはロボット社会で今の職業が半分以上なくなると言われている今、子供達には、人間としての能力、ロボットにはない能力を育てて行く必要があるのではないかと思います。その1つとして、コミュニケーション能力が必須と考えます。その能力を伸ばすためには、まず利府町の小学校、中学校の交流を深めていけたらと思います。例えば、各小学校の5年生を何グループかに分けて、その1グループにはまんべんなく各校の生徒が入るようにし、そのグループの中で遊びや、オリエンテーション、ディスカッション、または1つのものを作り上げるとか、その年代に合わせて、テーマをもうけて、協力して取り組んでもらう。初めて会う子とどういうやりとりをすればいいか、コミュニケーションをどうとっていくか、消極的な子にはどう接していけばよいかとか、相手への思いやりや、またはリーダーシップをとる子の良い機会にもなるかと思います。自分の学級、学校だけの狭い視野から、外へ広い視野に目を向けることで、いろんな人、いろんな考えを体験でき、柔軟な発想が生まれるのではないのでしょうか。
19	同じ地区に住んでいても、ほとんどかかわり合いのない子供がいたりするので、地域で子供同士がもっと仲良くなれる環境が必要かなと思う。
20	キッズニアのような職業体験ができる施設があったらいいと思う。これから幼稚園に入れるのに、保育園の方が働けるのではないかなと思うので、同等の教育がうけられるといいと思う。子供の医りょう費の無料化が再開してほしい。
21	仙台市に出来た「仙台子ども体験プラザ」の様な施設が利用出来ると良いと思います。中学の「職場体験」授業で、企業で仕事を体験する機会がありますが、あくまでも企業側では中学生のお客様。業種でもちがいはありますが、簡単な雑用が準備され、「次はこれ…」と時間まで与えられた事をやるだけ。「仕事を体験する」としては良いのですが、夢、希望を持つのは幼稚園、小学校低学年くらいに仙台の施設の様にリアルな体験が出来れば、芽生える様に思われます。※すでに利用出来ていたら、認識不足ですみません。
22	社会見学等の機会を増やして、就職等することへの抵抗感を減らして欲しい。
23	プロのスポーツ(練習や試合)に行ける行事等が、増えたら、もう少しゲーム等のメディアに向かう時間が減るのではないかと思います。
24	短期のスポーツ教室等の開備。塩釜市では6回コースのバトミントン教室が平日19:00ーから企画され、小学生20名の定員がすぐいっぱいになりました。
25	長期休業中など、小学生と高校生、大学生が一緒に過ごし、夏休み、冬休みの宿題を手伝ってくれたり、何か行事などを企画したりする機会があると良いと思います。町内にいる身近なお兄さん、お姉さんの姿をみて、子どもたちも、近い将来を想像しやすくなるのではないのでしょうか。また、高校生、大学生も、部活動やサークルに所属していない場合も多く、町内の子どもたちと接することにより、長期休業を有効に使える場を設けられると、充実した時間になると思います。町内には小学校も児童館も多くあるので、若い世代の交流には適していると思います。また、スポーツ施設も集約され、充実しているため、例えば利府高スポーツ科の生徒さんとの何かしらの交流ができるともっとスポーツへの興味も持てるようになるのかなと思います。楽天2軍球場も、シーズンオフには選手と実際に野球ができるなど、活用できると嬉しいです。
26	・夕方5時の町内チャイムですが、冬期は4時、又は4時30分と、日没に合わせて、変動させてほしい。子供の外遊びの目安になっているので。・高校、大学入学時の支援金(無利子)などあるとうれしい。・小、中、高と行き来のあるたてわりの行事をふやしてほしい。(例えば、勉強を教えに行くとか、スポーツをしに行くとかでもいいので。)
27	○経済的に、親に余裕があることが、子どもにも影響すると思う。○教材費や給食費を少しでも減らすなど…。○スポーツ施設が無料で使える。○利府町の小中学校の先生の負担軽減。○有名なスポーツ選手などの講演会。

回答内容	
28	子供が小さい頃は、いろいろな支援もあり、子育てがしやすい町だと実感していました。ありがたく思っています。子供が成長してくると、子供と参加出来るイベントが少ないように感じます。例えば、興味がある講座があっても、平日が多く、仕事をしていると参加させてあげられない。あるいはスポーツをする場所(習う場所)が少ないと思います。高い月謝を払わなくても、部活やクラブ活動のように、平日夜や週末に参加出来る場所があればと思います。また、自然体験活動も、子供の心身にとても重要だと思います。利府はそのような施設や場所に恵まれています。体験する機会があまりなく、少しもったいないと思います。(子どもをわくわくさせる機会)病後児はせっかくいい先生と場所があるのに、利用が出来ません。利用出来る条件がせますぎて、それくらいの症状だったら学校へ行かせてしまいます。是非病児も取り組んでほしいです。本当に具合が悪く、預けられない症状なら親も判断出来るはずですが、いろいろな制約があり難しいかと思いますが、熱があるが元気だということは多いものです。そういう時に預けられるのが働いている身には大変ありがたいのです。最後に、利府で生活出来て本当によかったと思っています。
29	・放課後、子供達が利用できる児童館が(西部児童館りふーのような)利府小、利府第三小学校エリアにもあると、とても良いと思う。公園や友達の家に集まり、テレビやゲームをする子供達が増えていると聞きます。児童館ならメディアが一切ないので、友達と遊ぶ本当の楽しさを感じられると思う。※利府小、利府第三小学校の児童館は登録していない子供は入館することができないので…。・キッザニアのような職業体験が出来るところがほしいです。漠然とした夢よりも、本物の仕事を体験することではっきりとした夢、目標になると思います。・無料学習塾がある自治体を以前目にしたことがあります。利府町にもあるといいなと思います。
30	すべてのニーズに応えることは難しいですが、1つ1つ誠実に現実的に叶えられることをお願いします。・利府町体育館の月間予定をネットで公開。・老人たちの憩いの場や、時間を週1で設定。・プロスポーツ選手による小中高スポーツ教室。・新米ママ交通事業(先輩ママからアドバイスみたいな)。・利府町にビックな公園(グランディでなくて)(健康遊具設置)
31	子ども医療費の助成が、小学生、中学生が無料だったのに、月の初回500円になったのが理解できません。何故変わったのか理由を明確に知りたいです。小さな金額かもしれませんが、生活に余裕があるわけではない家庭は、小学生の間だけでも無料にしてもらいたいなと思いました。兄弟で保育園、幼稚園にいる場合の保育料について、くわしい内容を一度広報等に載せてもらいたいです。第3子以降の保育料や、上の兄弟が小学校へ上がった場合、どう変わるのか、幼稚園と保育園に兄弟がいる場合の保育料等、どの状態でどの様な支援がされるのか色々なケースで知りたいです。昨年度、上の子が リふスポーツクラブに参加していました。毎週とても楽しみにしていましたが、今年度の4月で終了してしまいました。理由も説明して頂き、条件を満たせばまた参加できるとの事でしたが、未就学児のいる我が家にはむずかしい条件だった為、退会しました。仕方のない事とはいえ、本人はとても残念がっていました。また以前の様なスポーツクラブができれば、是非参加したいなと思います。子ども達がもっとスポーツに興味を持てる機会や場所があればいいです。
32	利府町は宮城県内の中でも、かなり子育て支援が充実した市町村だと思います。すごく環境も良く、たいへん満足しています。子どもががたくさんいて、楽しく生活している事は、本当に素敵ですばらしいです。もっともっと回りにも自慢できるような子育て環境があったらいいと思います。・うち地区は昔からの地域なので難しいとは思いますが、小さくてもいいので公園を増やして欲しいです。(団地や街区にはありますが)・「こども食堂」興味あります。子供だけでなく、母も気軽に足を運んで、相談を聞いてもらったり、すこし休むことができた。・公報ではなく子育てママ用の新聞?フリーペーパーのようなものがあったら楽しいのでは。役場まで行かないと知らない情報などもある!・インフルエンザ等、一部の予防接種の無料化!・子供たちがいろいろな事に気軽にチャレンジできる環境を。いろいろな習い事をさせたいが近くにない。スポーツもアートの事。・子育てとは関係ないかも知れませんが、JR利府線の本数増化!移住を検討している子育て世代家族がけっこういるが、JRの本数が数なくて不便では?と考えている人がいます。

7 障害児支援の充実

回答内容	
1	利府町は「子育て支援」については、力を入れていると県内では有名で、その話を聞いて、住むことを決めた。しかし、障害のある方に対しては、まだまだだという気がしている。子どもたちが夢や希望を持って成長できる環境とは、すべての人たちが住みやすい環境であり、インクルーシブ教育をもっとすすめてもらいたい。
2	障害児への支援をさらに充実させてほしい。知的がある子はもちろん、グレーゾーン、療育手帳にひっかからない子どもが今後成長し、自立していけるよう、手立てを講じてほしいです。どの子も利府の宝です。「勉強」も学校の勉強だけではないはず。点数だけでなく、子ども一人一人が自分に自信をもち、他に思いやりをもてるよう、意識を変える必要があるように感じます。学力検査の数字だけにとらわれたり、他の市町村と比較の上で、物事を発していかないよう、願います。
3	発達障害児でも通園できる場所(施設)を増やして欲しい。※小学校入学前までの場所。
4	最近、子供に発達障害がある事が分かりました。今までは、学校の先生に相談し、色々と配慮して頂きながら、普通の生活を送る事が出来ています。今後も、将来に向けて自立し、働いていく為の勉強や、経験を沢山積んでいかなければなりません。障害が有る無しに係わらず、それは子供達皆の通過する道だと思いますが、利府町では、これから色々な困難を抱えている子供達にも目を向けて、自立した大人になる為の手伝いをしてもらいたいと思います。また利府町では無い事だと思いますが、最近の報道などを見ると、「いじめ」があった場合、学校側がその事実を隠す事が多い様に思います。もし、いじめの様な事があったり、重大な事故などが起きた場合は、すみやかに対応して頂きたいと思っております。
5	発達障害児に対する助成がない。中学までは学校の中でカウンセラー等の助けがあったが、高校からは相談する場所がなくなる。学校を卒業したあと、本人もふくめ、仕事などの不安が残ってしまう。自閉症などには金銭面や学校面には町も手あついが、発達障害に対しては、何も手助けが無いことがすごく不安です。軽度であっても普通に生活するのが難かしいし、これから社会に出せるのか不安です。
6	軽い知的障害者療育手帳Bを持っています。就職活動中です。厳しいです。スーパーで実習しましたが、難しいです。一人自立して、生活できるよう親亡き後も見守ってほしいです。
7	・発達障害児に対する対応スキルが低すぎる。(保、小、中)・通常学級にいる発達障害児に対する対応スキルが低すぎる。・学校の新年度のバタバタ(大人側)をもっとスムーズにしてほしい。ギリギリの就任移動で、障害児を把握して対応。先生方チームでの共通理解、学校でのフォロー体制が遅れる。最初の環境に慣れることが一大事な発達障害児にとっては、そのバタバタ中にいじめに合ったり、ターゲットにされることが既に起こり、“学校へ行きたくない”、“教室に入れない”、“不登校”、“体調不良”が起こってしまう。先生からめづれな指導を受け、傷つけられる。・子どもが安定して学校へ行けないと、(主に)母親が仕事を休む。早退する、などが多くなり、経済状況が非常に厳しい。もちろんその分の保証もなく、生活費数万円～十数万円が稼げない。・“いじめ”について、スローガンをかかげるだけでなく、実技(ロールプレイなど)やどうやってかわすか、など具体的な内容もと入れてほしい。いじめをしている人が、平然と“いじめゼロ”などと言っているのを見ると、嫌悪する。学校側の評価も“大事に到っていない”というが、いじめられた本人にとっては、一大事である。
8	同じ障害を持った人達との交流の場などあればいいなあと思います。

8 サービス利用の利便性向上

回答内容	
1	認可の保育所が少しでもスムーズに入れば、大変ありがたいです。2人目以降妊娠しても、入れる保育所が少ないと、家計的に苦しくなるので…。でも、子供の医療費助成などは、助成して頂ける期間も長いので、助かっています。
2	児童クラブの開所時間を、長期休業中も19:00までにしてほしい。
3	子供が小学生に入学し、私(母親)が就労するため、学童を希望したかったが、65歳未満の無職の祖父母と同居しているため、申込みが出来なかった。もし、子守りに積極的ではない祖父母だったらどうすべきか？仙台市では、このような条件でも、学童申込が可能と聞きました。利府町もぜひ取り入れて欲しいです。
4	個人的な意見となりますが、一考いただきたく記入致します。現在、小学校低学年の子の母で、50代の実母と同居しております。私達夫婦は共働きで、普段、子が下校後は50代の母に子を見てもらっている状況です。ですが、夏休み等、長い期間となると、(私の母も遠方に住む両親(要介護ではないが高齢)の手伝いに行ったりと不在になることもあります)学童のような制度に頼りたい時があります。同居していますが、生計は別としていますし、50代でまだ若いかも知れませんが、子は私達夫婦の子であります。核家族で頑張っている知人もいますし、高望みなのかも知れませんが、“同居”しているからと言って、同居の親が若いからと言って、子を絶対見てもらえる環境という訳ではないと思います。長期休みの間だけ学童の定員の枠を広げるだとかしていただけると…と切望します。(学童を利用しているのに、家に親がいる等…あるようなので、同居(65歳以下)で受付さえできないことに疑問です。)
5	児童クラブ、長期休みの期間、8時～18時までの時間だと仕事に影響がでます。せめて30分延長して欲しい。
6	・子ども会が中心に学校行事が行なわれるのが未加入家庭には不自由に思えます(夏休み中、プールの利用がしにくかったり)。 ・子どもと母親のマナー向上(親がスマホやおしゃべりに夢中で、子どもが悪い事をしても注意がありません。もちろん良い行いも見えていません。これでは子どもがかわいそうです)。 ・学校給食は希望をとって、きちんと給食費を回収する(毎年希望をとって、不要の児童はお弁当持参に。または、前払にして未納ゼロに)。 ・教育の無料化(育ててみて、やはりここが1番大きな不安かと…)。
7	・役場や図書館利用する際に、子供用の便座にせっちできるオマルをおいて欲しい。 ・検診の際に、相談をする時間があるけれど、病院の情報が知りたいのに詳しい人がいない。子供ができて、一番知りたい情報がもらえないのにガッカリした。 ・乳児のサークルや、2才、3才といった未就学児の集まりを作って欲しい。 ・幼稚園や保育所の情報がくわしく知りたい。
8	・子供に係る役場窓口の人の対応が悪い人がいた(医療費助成窓口の女性)。 ・子供が遊ぶには危険な場所が多い。(公園に熊の出没→情報が入ってこないし、町のHPのリアルタイムではなく、更新されていない。)(山苗代公園脇のため池は危険はないですか？)(山の整備がされていない場所も多く、ハチ、ヘビなど危ない。住宅街の中も散歩していて危ない所がある)。 ・頂ける物は嬉しいが、オムツケーキはあまり嬉しくない。 ・ベビーベッド、ベビーバス、チャイルドシート借出はとても役立ちました。他にも借りられるものがあると助かる人もいるのでは。 ・小学校の先生の対応は「え…! ?」と思う事がある。根本的に教員の勤務体制の改善が必要で大がかりですが、町民の気持ちを不安にしないいいかげんな対応はよくないと思います。以上、利府に引越してきて感じる事です。
9	もう利用するような年齢の子供もいないのですが、子育て広場についてひと言。娘が小さい時は、ずい分お世話になりました。はじめての子育てで不安も多いなか、広場の先生が積極的に話しかけて下さり、安心したのをおぼえています。その後、何人か先生も変わり、話しかけてくれる人、まったく事務所から出てこない人、様々いるんだなあとも思いました。ああいう場所を利用するお母さんは、子供と遊びたいのもあって来所しているんでしょうが、配偶者以外の大人と会話したくて来ているのもあると思います。話しかけられるのが嫌いな人、1人で子供と朝から晩まで一緒にいるのが苦にならない人は、来所しないと思います。お母さんと積極的にコミュニケーションを取れる方を配置してほしいな…と思います。お母さんの笑顔は、自然と子供の笑顔につながります。

回答内容	
10	両親と同居している為、扶養義務者の枠で手当が受けれない。住む家がある事や少し助けてもらえる部分もあるが、生計を共にしているわけではないので、経済的に厳しい部分がある。
11	中学校についてですが、部活動の休みの日が増えていて、ビックリしました。周りの友人から聞いた話では、うるさい親がいるらしいと…。部活動以外の事でも、親がうるさすぎる気がします。学校などに苦情があった時、必ずその意見に反対する保護者もいると思います。いち部の保ゴ者の意見は必ず公にして、アンケート調査をしていただきたいです。子供ばかり守られていて、先生方が守られていない感じがして、非常に残念です。
12	以前、一時預かり事業を利用しようと思い、連絡したら、予約でうまっており、希望日に利用することができなかった。事業の説明を受ける時にすぐに利用しにくいことを伝えると良いと思う。P12の(1)と(2)はとても助かっている。
13	ベビースケールのレンタル。
14	・学童の利用時間。富谷や仙台では、19:00、20:00を夏休み、冬休み、学校が休みの日もしているのに、夏休み、冬休み、学校の休みは18:00までで、母子家庭で親もいなくておむかえお願いできない状況の中で、18:00まで仕事なのに困る。・神谷沢地区にはじゅくも少なく、仕事しているので、送りが難しいけど、習い事させたくても平日はさせられない。・神谷沢地区にも、町営住宅又は母子家庭や低所得者むけ住宅を考えてほしい。増やしてほしい。・利府第二小学校の老朽化。建て替え希望。・利府町でスーパー、利用しせつある場所がかたよっている。
15	今年、保育園の年長組の年になり、来年から小学校に通いますが、両親共に正社員で仕事をしています。その為、児童クラブを利用する事を考えています。平日の利用については19:00までの利用可と聞いているので、問題はないのですが、土曜日の利用と冬休み、春休み、夏休みの利用が18:00までと聞いているので、仕事上、迎えに行く事が不可能です。長期休み期間も19:00までの利用を希望したいです。子育てをする上で、多くの保護者が希望していると思いますので、検討していただきたいです。よろしくお願いします。
16	待機児童ゼロ。
17	病児保育を利用したことがありますが、利府町内には病後児保育しかなく、泉の方までつれていって利用しています。やはり利府町内にあると助かります。
18	転入者にも、入学支援事業を！（中途入学(転校)だと支給されない）
19	他の地域の方からも言われているように、利府町には子育ての支援が厚く、実際3人兄弟など兄弟がたくさんいらっしゃる家庭も多く感じます。実家のある地域よりとても子育てしやすく、行政の皆様には感謝の気持ちで一杯です。これからは個人的な意見ではありますが、子育てしてみ感じた事を述べますと、一時預かり事業ですが、自営の会社に勤めているので、繁忙期に利用したいのですが、17時までの利用時間なので、迎えが間に合わず、利用を断念している状態です。18時までだと利用できるのですが…。また、子供達の遊ぶ公園等も歩いて行ける距離(特にしらかし台中区)にできると遊ばせやすいのですが…。ご検討の程宜しくお願い致します。町でいただいたおむつケーキ、とても嬉しく思いました。細かな気配りのある子育て支援を今後も期待しております。
20	・夕方5時の町内チャイムですが、冬期は4時、又は4時30分と、日没に合わせて、変動させてほしい。子供の外遊びの目安になっているので。・高校、大学入学時の支援金(無利子)などあるとうれしい。・小、中、高と行き来のあるたてわりの行事をふやしてほしい。(例えば、勉強を教えに行くとか、スポーツをしに行くとかもいいので。)
21	認可保育園に入れずに不便です。世帯(同居)全員の勤務証明を出すのに、一緒に住んでいなくても、住民票が同じ住所にあるので、同居とみなされました。「住所は利府にあっても、県外に住んでおり、特に仕事もしていないので、勤務証明は出せず」と説明しても認められず、困っています。認可外の保育園も減ってきており、あっても自宅から離れた場所、とても送迎できません。新しい認可保育園ができましたが、我が家にとっては何の解決にもなりません。なぜ認可保育園に入れないの？とよくきかれます。同じ利府町民なのにうまく対応してもらえないものではないでしょうか。

回答内容	
22	子供が小さい頃は、いろいろな支援もあり、子育てがしやすい町だと実感していました。ありがたく思っています。子供が成長してくると、子供と参加出来るイベントが少ないように感じます。例えば、興味がある講座があっても、平日が多く、仕事をしていると参加させてあげられない。あるいはスポーツをする場所(習う場所)が少ないと思います。高い月謝を払わなくても、部活やクラブ活動のように、平日夜や週末に参加出来る場所があればと思います。また、自然体験活動も、子供の心身にとても重要だと思います。利府はそのような施設や場所に恵まれています。体験する機会があまりなく、少しもったいないと思います。(子どもをわくわくさせる機会)病後児はせっかいい先生と場所があるのに、利用が出来ません。利用出来る条件がせますぎて、それくらいの症状だったら学校へ行かせてしまいます。是非病児も取り組んでほしいです。本当に具合が悪く、預けられない症状なら親も判断出来るはずですが、いろいろ制約があり難しいかと思いますが、熱があるが元気だということは多いものです。そういう時に預けられるのが働いている身には大変ありがたいのです。最後に、利府で生活出来て本当によかったと思っています。
23	小、中学校は歩いて通える場所にあってほしいです。
24	・家庭の貧富の差で子ども同士の嫌がらせ、いじめの発言があたりまえにあることを知ってほしい。・行政は沢山の支援やよりよい計画をと動いてくれているのはとても助かることが多いです。図書館やアトリウム等の施設も子ども達にとって希望になると楽しみにしています。tsumikiのような取り組みもおもしろいです。・学校で使用する「もの」は必ず購入というのは無駄な気持ちがあります。数回しか使わない物品をセットでそろえる必要があるのか、と思うのですが…。・町のすべての子どもが…は理想的です。難しいですが、・安全に外を歩ける環境(子どもだけで)ができれば嬉しいです。狭い道路をひろげるのは現実的ではないですが、交通事故や犯罪がない状況ができれば、活動の場がひろがると思いました。・家庭環境によって、できること、できないことは大きく異なります。保母者の責任とも思います。学校の授業や自己学習の他も将来を左右するものは色々あると感じます。かかわる「人」の環境は大切だと思います。
25	ベビーシート(チャイルドシート)のレンタル事業が実施されていることを知らなかった。知っていれば利用したかった。ベビーバスの利用期間が短いと感じた。6ヶ月～12ヶ月くらい利用したかった、と感じる。ベビーベッド、ベビーバスのレンタル事業はありがたいと思った。子育て支援センター事業は、平日しか利用できず、仕事をしていると全く利用できないので、土・日・祝も利用できるようにして欲しい。新生児訪問で来て下さった訪問員さんは、とても優しく、親身に相談に乗って下さってありがたかった。しかし、3・4ヶ月児検診でお話した保健師さん(?)は、不安にさせるような話をするばかりで、最新の子育て法を知らず、古い考えを押し付けるような人で残念に思う。病児・病後児保育事業やファミリーサポートセンター事業は利用方法をもっと周知して欲しい。子育てに関する窓口が一本化されていないように感じるので、役場・保健センター・十符っ子など、問合せ先のたらい回しのようなことがなくなれば良いと思う。
26	町で実施している支援について、すべてに共通するが、支援の名前やどこで実施しているかの情報がない。2年生で転校した場合には受けられない部分がほとんどで、転校生に対しての環境整備もあっていいかと思う。地域のつながり、地区の分けかたなどもよくわからない。地区ごとで集まりがあったり、お祭りの時に出しものが。
27	グランディで行われる子育て応援のイベントや、スポーツフェスティバルなど、たのしく参加できるものがあったと思う。新聞をとっていない家庭が多いと思うので、告知の仕方を考えてほしい。市政だよりで知ることが多いのでたすかっている。医療費の負担がないのでとても助かっている。救急車を呼んだ時、仙台市に電話がつながり、そこから転送されもどかしい思いをしたので対処してほしい。(岩切と利府のさかい目に住んでいるから?)アパートの前の貯水池の柵が甘く、子どもが中に入り込んでいる。見ていてこわい。グランディでコンサートがある日だけでもいいので、岩切駅に向かう道の外灯を増やしてほしい。特にびっくり市→グランディの間の坂道。
28	すべてのニーズに応えることは難しいですが、1つ1つ誠実に現実的に叶えられることをお願いします。・利府町体育館の月間予定をネットで公開。・老人たちの憩いの場や、時間を週1で設定。・プロスポーツ選手による小中高スポーツ教室。・新米ママ交通事業(先輩ママからアドバイスみたいな)。・利府町にビックな公園(グランディでなくて)(健康遊具設置)

回答内容	
29	子ども医療費の助成や運動着の支給など、これから子どもが大きくなってからも経済的にはとても助かり、このまま利府町で子育てしたいと思っています。ただ、今娘は無認可の保育園に入っています。そこは、私も主人も希望して入所しており、保育内容には大満足です。先生方も丁寧な保育で、正直もう他園には預けたくありません。そのくらい、とても良い保育をしています。施設への助成も、もっとして頂きたいです。せっかく良い保育があるのに、町でその園をもっとサポートして頂きたいです。“夢や希望を持って成長出来る環境”まさにその保育園です！！利府町にこんなよい保育園があるのだと、利府町に住んで良かった！と思いました。ぜひ、お願いします。又、仙台のように無認可の保育園に対しても、保育料の減免があるとより子育てに優しい町になると思います。保育料、年間にするとかなりの額なので…正直つらいです。少しでも減免があるとより共働きしやすくなると思います。これからも利府に住み、娘も利府の自然にかこまれて、大きくなって欲しいです。
30	・児童クラブが長期の休みの時に開所時間が短くなるのは大変困ります。仕事に夏時間はありません。夏休み8:00～18:00(通学～19:00)。・児童クラブにいる時間に習い事ができるシステムがあるととてもよいと思います。
31	しらかし中学校の夏の制服を作ってほしいです。そして、私服をなくしてほしいです。
32	・チャイルドシートやベビーベットのレンタル事業はとても良い事だが、数が足りず貸りる事ができなかったのも、もっと増やすといいと思う。・どの子供も安心して医療を受けられるように一部負担をなくしてほしい。・子供の通学路の整備。・夏休み、冬休みの学力作りのための学校開放や体力作りのためのプール開放回数を増やしてほしい。・おむつケーキ嬉しいのですが、使う時に不便なので、おむつ交換券などだともっと助かります。・町内に夜間も受診できる病院があるととても安心。子育てしやすくなります。
33	・問31の事業をほとんど知らない。理解しにくい。(文章とかでわかりにくいかもしれません。)わからないと、活用しにくい。・外に行きたくても行けなかった。(一人で抱っこひもできなかったり、ベビーカーがない、行く場所がないなどで)精神的にうつっぽくなった。保健師さんが直接来てくれるのがすごくよかった。ちゃんと聞いてくれるので、すごく助かった。最初だけでももっと来てくれると助かる。抱っこひものやり方とか、子と2人で外に行く方法とか実践して教えてもらえるから。ベビーカーのレンタルや、いらなくなったベビーカーを回収してレンタルに回したりしてもらいたい。お金かかるし、家におくとジャマにもなるから。ベビーカーがあると外にでられるし、活動も広がる。リフレッシュできる。
34	「保育園の空きが出たので、どうしますか？」と連絡をもらったのですが、第4・第5？希望の保育園でした。やっぱり、小学校の学区外のため、第1・第2希望の保育園に入園させたかったのですが、「1度入園すると他の保育園に移動できません」と言われました。なぜ移動はダメなのでしょう？仙台市はOKだったので、なぜなのかなと思いました。もう仕事をしていたので、第1、第2希望の保育園の空きが出るまで、まてなかったもので、少し遠い保育園に通っています。同じ小学校に入るお友達もいません。
35	保育園の情報を口コミで知りたかったです。入ってみてわかったことがいくつかありました。形式ばったものではなく、生の声があれば嬉しいです。働きながらも、子育て広場にいきたいので、イベントが、土曜日にもあれば参加したいです。
36	小学校と保育園の行事がたまにかぶったりするので、母子家庭だと両方行けないので、行事ごとの日程をもう少し学校側、保育園側と話し合ってもらいたいです。
37	小学校入学後の勤務が大きな壁となっています。ひとり親家庭で正社員で働いており、近くに頼れる親類はいないため、就業時間を変更しなくてはならず、正社員から契約社員になってしまいました。長期休みや振休等、通年を通して、閉所時間を同じ19時としてほしいです。仕事をしなければ生活ができません。お迎えに遅れが続くと、預けることができなくなるとか…であれば尚更、年間を通して同じ開所時間として、いただきたいです。預ける所がないと、ムリヤリ一人で、留守番させなければならないのですが、それは避けたいので、なんとか会社に相談しつつ、時間に融通きかせてもらっていますが、時短になると減給になります。生活も気持ちも不安定になります。なんとか学童の開所時間を通年～19時でご検討よろしくお願いします。
38	待機児童の解消のための対策をお願いします。

回答内容	
39	認可の保育所だと、基本的に日、祝がお休みですが、サービス業の父母の場合、日、祝出勤も多いと思うので、日祝も預けられる認可保育所があれば利用したいと思いました。今の認可保育所は、基本的に土日祝お休みの父母向けかなあー？と思いました。今後、多様な働き方をしている人もたくさんいると思うので、そういう保育所ができればなあ…と思います！！
40	・保育所全希望者入所可能・部活動の指導者支援へ教育費用の負担軽減。
41	第1子誕生後に引っこしてきました。子育て支援がとても充実していると思います。ただ、チャイルドシートのレンタルについてはこのアンケートで知りました。もう少しわかりやすく情報を発信しても良いと思います。また、以前は出産後に一時預かり無料チケットがあったようですが、復活する予定はありませんか？？復活してほしいです。
42	認可保育園の充実、3才以上の子どもの待機がなくなるように！私は、待機にならないように、下の子を1才になる前の4月に入園させました。ほんとは、1年間じっくり育児をしたかったのですが、入れないと困るので…。待機ゼロになるといいです。あと、保育園入園の相談で、役場の方々それぞれ言うことが違って、色々まどわされたことがありました。同じ保育園のママ達も同じこと言っていたので、知職を統一してほしいです。雨の日も遊べる施設がほしいです。利府は自然がいっぱいで大きな公園があって楽しいのですが、雨の日のとくに休日は、ものすごくもてあまします。八戸のはっちゃ岩手の子どもの森のような。楽しく遊べて、ワークショップやイベントなど色々経験できるところがあるといいです。
43	学童保育の土曜日の開所をお願いします。毎週開所していただけないと本当にこまっています。今、利用率が低い事も存じておりますが、毎週安心して子どもをあずける事ができる場所があれば、仕事の幅も職種の幅もひろがります。転入されてくる方にもいい事だと思います。保育園が土曜日開所しているのに小学生になると預け先がなく、兄弟がいると、預けたくても預けられず、結局仕事をやすまざるをえません。土曜日お仕事されている方他にも沢山いらっしゃるかと思います。安心してはたらける利府町になって欲しいです。(できればお盆期間も…)大きな、ショッピングセンターができるという事なのでそこで働く方の為にも…どうか…どうか、ご検討よろしくをお願いします！！就学前のお子さんをおもちの方にアンケートなどとっていただけたら、うれしいです。
44	世帯全員の収入で手当を決めないでほしい。同居していても親から金銭面で援助を受けているわけではないので生活が苦しい。
45	保育園は、仕事をしているときに預けるための施設であるのは承知しているが、職場に行かなくても、家で仕事をしないといけないときや、仕事が休みでも、家のことをやったりするときに、保育園に預かってほしい。今は、お仕事がお休みのときは、お子さんも、家でなるべくすごしてほしいとよく言われるが、家で仕事がある時や親がちょっとだけリフレッシュしたいときに保育園に預けてもいい気がします。子供が産まれたときに、利府では「リフレッシュ券」を発行してくれているのだから、働いている親も、仕事が休みのときに、ちょっとリフレッシュの時間があってもいいのかな…と思います。
46	小学校に進んだ後のことで不安があります。保育園は19時まで預かりでいつもお世話になっています。小学校後は児童クラブを利用するつもりだが、春、夏、冬休みなどの長期休みの際18時までとのこと。仕事は休みだから早く帰れるわけではないので、延長の料金など発生してもいいのでしてもらえると助かります。ファミリーサポートもあるが少し抵抗がある。
47	現在、求職中ですが、フルタイムの仕事を考えているところです。学童保育の待機期間(申請後～入所まで)が長く低学年での留守番や不在時の事故等、不安があり、求職も思うように行えません。近くに親族がおらず、ファミリーサポートも考えたが、丸1日、2週間もお願いすると、金額がかさみ現実的には無理な状態である。(兄弟でお願いしなければいけないので。)入所までの期間をもっと短くできないものか。(欲を言えば勤務開始日から預ってもらえると助かる)
48	・一時預かりの料金をもう少し安くして頂きたかったです。経済的に余裕がなく、利用できませんでした。・子育て支援センターが車で行ける所がなく、バスでも行ける所や、自転車でも行ける所でもやって頂きたかったです。・幼稚園や保育園の保育料や内容、費用など、1つ1つ調べなくても分かるプリントなど欲しかったです。

回答内容	
49	所得にかかわらず、ひとり親みんなに手当がほしい。職場体験や見学をして、小さい時から仕事に興味をもってもらいたいと思う。塾やスポーツなどの習い事の情報をもっとわかりやすく提供してもらえると、子供達、親同士の交流がもてていいと思う。
50	○経済的に、親に余裕があることが、子どもにも影響すると思う。○教材費や給食費を少しでも減らすなど…。○スポーツ施設が無料で使える。○利府町の小中学校の先生の負担軽減。○有名なスポーツ選手などの講演会。
51	左ページの子育て支援事業の多くは乳幼児に関するもので、小中学生に関するものが少なすぎると思います。中学生の親である私はほとんど利用していません。子どもも中学、高校と進学していくと、より家計への負担も増えていくので、中高生への支援がもってあっても良いと思います。総合体育館や文化施設を子どもたちが友だちと一緒に利用する時に、もっと気軽に使えるようにしてほしい。特に総合体育館の休日、夜間に受付をしている若い係の人はぶあいそうでも不親切なため、声をかけるのがこわいと言って出かけるのをためらったりしています。子どもたちが安心して様々な活動をするためには、事業を増やすことばかりではなく、こういった人的な部分を改善していくとも必要なのかなあと感じました。

9 安全・安心で便利な生活環境の整備

回答内容	
1	利府町内でも、新しくコミュニティが出来た地域と、昔からの地域に差を感じる事がある。昔は山や畑だったため、子供が少なかった場所でも、今は新しく家が建ち、子供も多くなってきていて、昔のままで交通整備では不安な所も多々見受けられる。新しくつくっている所では、はじめからそれらが整備されている所もあり、キレイで安心できるので、新しい地域だけでなく、今一度、見直しの必要な所も手を加えてほしいと思いました。
2	・自転車道路の整備。・子供が徒歩で行ける距離に、文化的な施設が欲しい。子供が徒歩で行ける距離に、体育的な施設が欲しい。
3	アレルギー対応の給食について考えてほしい。
4	交通の便がよくないので、岩切駅までのバスなどほしいです。充実したお店がほしいです。
5	昨年岩切より花園1丁目に引越してまいりました。3歳の息子がおりますので、外で遊ぶことが多いのですが、グランディやモリリンと大きな公園が整備されていて、とても過ごしやすいです。日々の生活においては、駅～イオン周辺を中心部がコンパクトで、小さい子がいても買い物がしやすく、岩切に住んでいたときよりも楽に感じます。花園周辺も緑が多く、丘陵の地形も風が通り、景色の変化を考えることが出来て気に入っています。数十年後も変わらないで欲しいと願っています。(お願いしたいこと)家の近くの町に土地の草とり、竹林の除去、清掃を切にお願いします。荒れている為、住民で竹の伐採、草むしりをしていますが、おいつかず…ゴミ袋代や除草剤(1本1000円×10本でも2ヶ月もちません)の出費も個人で負担しています。放置すると蚊や害虫がわいてきて、大変困っています。近隣に小さい子供も多く、草の中に入って遊びたがることも多いです。
6	子育て支援関連の事業は本当に充実していると感じています。0歳から認可の保育園に入ることができ、すぐに職場復帰できたのは有難いと思っています。身近なところではもう少しだけ交通の便(バス・電車等)が多くなれば、高校・大学に通うことになった時に助かるだろうと思います。利府町の子育て事業は応援していますので、今後も期待しております。ぜひ頑張ってください。
7	最近、不審者の目撃連絡が幼稚園などからよく来るので、不安です。来年から小学校にあがるので、通学する時、下校の時など親としてどう見守ればいいのか？と思います。近頃は男の子、女の子関係なく、声を掛けられたりするので、心配でなりません。地域で何かできる事、していただける事があればいいなあと思います。よろしくお願いします。
8	電車、バスの本数を増やしてほしい。

回答内容	
9	・利府町野中南土地区画地に住んでいるが、小学校までの通学路で、人気のない場所があり、夜や冬場の通学時暗くなったりして時に心配がある。県道3号線から第3小までの登りの道にコンビニなどの店があると良いのでは？と思う。・まだ我が家では先の話だが、利府中に通う予定である。4km程の道のりだが、近所の子は徒歩で通学しているようで、通うのにかなりの時間がかかっているようだ。自転車通学の範囲をもっと広くしてもらいたい。上と同じく人気のない場所があり、怖い。・町民バス、リふっとの区間について。利府駅がある為、難しいのかもしれないが、塩釜駅までの行き先を増やしてもらいたい。(塩釜駅の方が近い)七ヶ浜のぐるりんこは、多賀城駅や本塩釜駅まで運行している事を考えると(利府の岩切駅も)、出来なくはないのでは？
10	学校が遠いので、スクールバスがあるといいです。小学校も中学校もどちらも遠いのですが、徒歩か自転車です。誘拐などもとてもこわいです。大事な子供です。犯罪にまきまれない環境作りをお願いします。
11	これから進学で利府町の自宅から仙台の学校へ通うことも考えられます。その時に、公共交通機関がもっと便利になってくれたなら、送迎の必要がなく、とても嬉しいです。
12	・仙台市内の高校などへ通学しやすいように、JR利府駅の発着の本数を増やしてほしい。・保育料の第3子への助成を、0才時の保育所入所からに。
13	仙台へ通学する時の交通機関が不便です。
14	・道路の整備。・老人の運転主が多いので、安全をもう少し守ってほしい。→歩道にさくとかあると少しは安全？・狭い道路をけっこうとばしてくる。・運転マナーが悪すぎる(宮城県全体)。・公園がたくさんあるし、きれいでありがたい。・子供たちが勉強しやすい図書館をつくってほしい。・駅前のtsumikiがもったいない(デットスペース多くない？)。・将来、戻ってきたいと思える、働きやすい場所(働きたい場所)。
15	西中学校に通っています。菅谷台から西中までの道中に関してですが、菅谷不動尊前の歩道が危険と思います。夏の時期は良いのですが、帰りの時、薄暗くなると、足元が暗く、周りも森林で暗く、ほぼ人通りが少なく、危険と感じます。足元を照らすソーラー式のライトや、もう少し明るくてらしてくれるライトの設置をお願いしたいです。近隣の方々のご理解も必要ですし、難しいと思いますが、子供達の立場になって是非、夕方見回りしていただき、ご検討を宜しくお願いします。又はパトロールか、下校時間だけでも見回りをしていただきたいです。
16	仙台駅方面への交通アクセスをもっと便利にしていきたいです。例えば利府町にはない習い事、電車を使って出かける所など、乗り換え時間が長い、本数が少ない…など、時間を有効的に活用するために、もう少し電車を便利にしていいただければと思います。
17	学校の部活で使う、グラウンドやテニスコート、体育館の設備を整備したり、グレードアップしてほしい。特にテニスコートは、水はけが悪く、少しでも雨が降ると、しばらく練習ができなくて困る。不審者情報が多いので、防犯カメラの設置や、街路灯の増設をお願いしたい。
18	・不審者の目撃情報が多く、通学や公園で遊ばせるのが心配です。駅の裏手は歩道が整備されていない道が多く、子どもと車の距離が近いです。・特に利府駅裏の勿来川付近は、フェンスなどもなく、橋が古くてとても危険だと感じます。夏場は草木が生い茂り、誤って転落しても発見が遅れる可能性が高いです。車の通行も多く、子どもが川岸ギリギリまでよけています。・利府に転入して間もないため、小学生の子どもの預け先の情報がほしいと思っています。学童やファミリーサポートを利用しているご家庭の実例など、資料を探しています。
19	うちの近所の歩道脇の木の根がアスファルトからでていて歩きづらく、木が大きくなりすぎて、外灯が隠れてしまっていて、夜が暗い。夜道が本当に怖いです。通学路にもなっているので、心配です。交通の便もよいとはいえず、宮交は通っていますが、少なすぎ。宮交がきているところは町民バスは運行しないとありますが、きてほしいです。宮交の停留所と町民バスの看板が並んで立っている所もあるのに…。子供達も広報には長期休業時は無料と書いてあっても、使えなくてがっかりです。
20	高校生になった時に、町外の高校へ通うための交通手段がないことが、選択肢をせばめていることの1つだと思う。泉中央方面へのバス等…路線を考えてほしいです。

回答内容	
21	葉山から利府小、中学校へスクールバスを出しているが、野中地区から利府中学校への距離も遠いのに不公平に思える。葉山からのスクールバスをなくすか、野中地区からもバスを出して欲しい。
22	体操着の無償支給や医療費の助成、とても助かります。町の予算もあるかと思いますが、今後も続けて頂きたいと思います。中学への通学路(野中地区)新道から坂の上へ行く道(特に三陸道ガード下あたり)、利府駅近く堤から利府衛生へ行く道、どちらも人気がなく、不審者情報を耳にします。安心して通学出来る様にして欲しい。部活動、土・日どちらか休日と言っていますが、実際は部活、練習試合と子供達の休養日がないのが現状です。又、長期休暇時も8:30~16:00までと部活の拘束時間が長いです。普通の事なんですか？先生は2人で午前、午後と見ている様ですが、子供の体力がもちません。勉強時間を確保したい。19時過ぎに帰宅、夕食、お風呂、宿題、それ以上の時間が難しい。子供にとっても、親にとっても、心にゆとりがある生活を出来る様にして欲しい。公務員や大手企業に勤めている訳ではないので、正直土・日・祝の送迎の負担は無理！仕事を休まないといけないので。他にも自分の用事で休みをとるので、月に5回も6回も希望休なんてとりづらいです。
23	バスを増やしてほしい。子供が大きくなって塾に行ったり、バイトをするのにバスが少なすぎる。タクシー代がかかる方面のバスを減らし、町民バスが空で走っている。駅に家族を迎えにわざわざ行くのに、空で走る町民バスと一緒に、大変腹立たしい。アンケートにも協力し、住民税も払っている。少数だからと、本当に困っている人々を助けない利府町の対応に本当にがっかりしている。
24	・安全な通学路の整備をお願いしたい。利府街道の横断や、荒れた歩道など、現状の改善が必要であると考えています。・地元での就学、就職の選択が可能になるように、学校(中・高・大)や有力企業の誘致をするなど、地域経済の発展、充実を求める。・現在は塩釜にまで行かなければならない深夜の診療で、利府町内で受診できるように体制を整えていただきたい。・利府線(JR)の本数拡充を。新幹線への乗り継ぎの利便性、通学列車の安心感を高めてほしい。
25	とても言いにくいのですが、うちの子供は4人おりまして、高校を3月に卒業した子、高校3年、中1に小5です。上の子が小6、小5の時に利府町に引越してきましたが、一番上の娘に「確か葉山に小学校が建つと言って、葉山に家を建てたのに、小学校が建たなかったね、平気で大人はうそをつくんだね。私の同級生は高校に通うにもバスの本数が少な過ぎて、両親も働いていて、送迎してもらわなくて、岩切のおばあちゃんの家から高校に通った。塩釜高校なのによ。塩釜に出るのだって、わざわざ岩切に出て、乗りかえ、本当に利府は不便すぎる。私もこの利府町から出たい。何んでこの葉山に家を建てたの！」と何度か言われる度にやりきれなくなります。せめて、バスの本数を増やして欲しいです。パートの勤務時間もすべて、子供に合わせています。正直疲れしました。
26	・登下校時の安全確保の為に、町民参加型の見守り体勢の強化。散歩を日課とする方へ、たすきを配布(ex.子供見守り隊などと書かれたもの)散歩中に身につけてもらう。・戦争体験、昔遊びなど、リタイアした方と子供達の交流等。・通学路の止まれの道路印字の塗り直し。・多賀城図書館の様なずっといたくなる様な図書館作り。・仙台市内へ小中学生を登校させるに際し、公共交通機関の充実と、安全確保。いつも有り難うございます。納税者、町民として、利府町の発展に期待しています。子供の医療費助成の枠をなくして下さい、感謝です。
27	町営住宅を作ってもらいたいです。葉山では車がない人たちには、バスがあっても通学、通勤には不便です。もっと駅近く、バス時間など、若い人たちがもっと住んでいけるように、新しい町営住宅を作っていただきたいです。今、子育てしている人たちは、十分に満足していますが、これから利府町に低所得の為の若い人たちがえらんで子育てしていける町にもっと考えていただきたいです。計画があれば、早目に進めていただきたいです。
28	医療機関が少ないと感じます。産婦人科、皮フ科、耳鼻科はいつ行っても混雑しており、町外の病院へ行くことも多く、不便だなと思うことがあります。

回答内容	
29	利府町は子供を育てていくのに、よい環境であると現町長さんがすすめて下さり、仙台から引越してきました。実際に子育てに優しい町だと思っております。ですが、育っていく子供達は現状のままでは町外へ行って戻ってこないのでは…？と思っております。新しくホールなど作るようですが、明らかに家電量販店・スーパー銭湯娯楽施設(パチンコやゲームセンター以外)がないなあと思っております。その3つがあるだけで、町外への流出がかなりふせげるのでは！？と個人的に(周囲とも)考えておりました。たのしかった、そのような場所は“たまり場”のようになることも考えられますが、若者だけでなく、高齢者の集いの場にもなると思うので、良い効果の方が期待できると思います。
30	車がないと移動できない地域が多い。といって市内を走っているバスも空席がめだつ。もう少し通勤通学に使いやすい公共交通機関が定着すれば、利用者が増えると思う。岩切駅、泉方面への便をもう少し考えてもらいたい。子どもたちが子どもだけでも移動できるようになると良いと思う。富谷、多賀城、塩釜に比べると、「こだわりのお店」が少ない様に思う。「喫茶店」(〇〇コーヒーのような)や、テニス、バレエ等の教室、リラクゼーション店、本屋等々、グランディやイオンなど大型の所のみにしかない。そのものずばりの所がもっと充実すると、若者も子育て家族も生活しやすいのではないのでしょうか？利府街道ぞいのお店も、もう少し充実してもらえると、利府町に遊びに来る人が増えると思う。町民プールをもっと町内外の方にPRしませんか？我が家の子どもたちはプールが大好きで、小さいころからあちこちの市民プール、県民プールへ行きましたが、利府町ほど清潔感のある更衣室があって、スライダー幼児用プール、ジャグジーと、すべてがそろっているプールはそう多くはありません。もっと広めて利用者を増やしていくと良いと思います。
31	子育てするには治安も悪くないし、自然も多いので良いと思うが、私たちの暮らす葉山地区は、バスの本数も少なく、また利府駅発着の電車も少ない為、子供が高校生や大学生になったら他に引越す方が多いと聞きました。実際私たちも東京から葉山に引越して来て住んでみて、とてもアクセスが不便で、私の復職(現在育休中)を機に、他の地域に引越すことを検討中です。せめて朝・夕～夜のバスの便を増やして頂いたり、岩切駅や塩釜駅へのバス等があれば、電車の本数も多いので、助かるのですが…。働くママにとっては少し暮らしにくいので、その分子供にも不便なのかなと思いました。今はまだ赤ちゃんなので関係ありませんが、将来的にはもっとアクセス良い所の方が子供もすごしやすいと思います。しかし、葉山にはペアキッズがあるので、それはとても嬉しいです。毎日のように行かせて頂いております。ありがとうございます。もう少し大きくなったらたくさんいろいろな本をよませたいので、多賀城図書館のようなところが利府にもあると嬉しいです。
32	おむつケーキはとても嬉しかったし、使えるものなのですごく良かったです。他の地域の友達にもうらやましがられました。青葉台2丁目に住んでいるのですが、横断歩道を渡るとき最初と最後の道路の段差が高く、ベビーカーが上がりづらいところがほとんどです。車もほとんどとまってくれないので、おさんぽがしにくいです。使わなくなったおもちゃや服などを、欲しい方にあげられるBOXがあると、買う余裕のない時にありがたいです。スタジオアリスやスタジオアミのような写真スタジオがほしいです。カメラマンなしの背景だけで良いです。スマホでかんたんに記念日の写真をとりたいです。
33	もともと利府町におらず、知人も居ない状態で出産をしました。車を2台持つ経済力もなく、出かける時はベビーカー、または自転車でした。赤子を連れて出るにも大変でした。どこかの県で、地域住人同士乗り合いタクシーのように、移動するというニュースを見た時、とてもイイなあと思いました。保育料減免は、今年はじめて受けるので、まだ利用してませんが、とても有難いと思ってます。チャイルドシート、ベビーベット・バスなどのレンタルが出来ることを、もう少し大々的にお知らせがあると良い。私もそろえた後で知ったので利用しませんでした。夢や希望は、大成をなした人の話をきいたり、実演を見たりして生まれてくると思います。お手本となるような人をたくさん呼ぶイベントがあれば、連れて行きたい。
34	バスの便をもっと増やして欲しい。
35	グランディの坂の電柱が少なく、通学時心配。
36	長女が利府中学校に在学している。自宅は野中沢で、通学時間は徒歩だと40分ぐらい。さらに途中はたいへんうす暗く、変質者が出そうなところを通る。(自動車道の下あたり)時たま、リフトを利用しているが、時刻表が中学校通学をまるで考えていない。ぜひとも、朝と夕方のバス時刻の見直しをお願いしたい。

回答内容	
37	・学区の整備。・利府駅発の始発をもっと早くしてほしい。高校生になって電車通学になると、部活等の朝練に間にあわないので、岩切駅まで送らなければならない親がたくさんいます。中学生までは生活しやすい町ですが、高校生以上になると、バイクや車がないと、とても不便な町に思える。(支援もほとんどが中学生までだし)
38	子供が通える病院が少ない。
39	現在、高校通学の為、電車を利用していますが、朝早く大会等がある時に、利府の始発では間に合いません。始発も含めて、電車の本数を増便してもらえると、ありがたいです。また、将来の夢に向かって勉強と部活動とに励んでいる子どもを応援したいと思っていますが、私一人の給料としては人並みだと思いますが、母子家庭の為、また年老いた親の面倒も見なくてはならず、決して余裕があるわけではありません。母子家庭としての援助等を受けるには年収がオーバーする為、自分の物は切りつめて、子どもの塾や部活動の用品代にあてています。大学院進学まで考えると、年収の上限を上げて、もしくは給付型の町の奨学金等を創設していただけると、もっと心穏やかに、育児(教育)に向けられると思います。
40	高校への通学が不便。通学時間帯に駅までのバスを通して欲しい。
41	不審者、犯罪者がいない町をつくるために、地域の連携が必要だと思う。また、警察などのパトロール強化(大通りだけではなく、住宅街も)が必要。子どもたちに対する不審者対応の講習会なども力を入れて欲しい。外灯整備が行き届いてる所と、そうでない所の差も大きい。
42	今始まっている制服のサポート、知らない方が多いと思います。中学もそうですか。高校もあればと思います。利府町内すべての音楽室にある楽器が古すぎる。他市町村に比べてサビだらけ、ケースはそんな。スクールバンドフェスティバルでお金をかけるなら、先にメンテナンスが必要だと思います。また、学校なのか(利府中ではありません。)、先生なのか不明だが、休日の先生の弁当を作らせている(保護者が作る? 買う?)という話を聞いた。ありえなさすぎる。利府町とは無関係でした。すみません。利府町のバスを増やして欲しい。中総体優先なのは分かるが、申し込み順だったりにして頂きたい。葉山のスクールバスはありがたいですが、他地区で遠い子は歩きだったり、町バス、ミヤコーバスの利用しているが、補助はないのか? 不公平に思える。ミヤコーバス浜田行きの最終が早すぎて、高校生の帰宅時間が合わない。その時間入降、町バスでカバーできないのか?
43	1. 通学道路の歩道の整備。2. 冬道の除雪。3. 街灯の設置。4. 土曜日の学童の営業。5. いじめ対策を具体的にどのようにしていくのか?
44	利府町と仙台市の区切があるので、地下鉄へ行くのにとっても不便です。利府町から直通の地下鉄行きバス等を考えてほしい。利府町から岩切駅への直通のバスを運行してもらいたい。利府町は車が運転出来ないと身動きが取れず、大変不便です。モノレールや路面電車など、車がなくても住みやすい環境作りをしてほしい。将来子供が利府町を離れて他の所に住みたいと思う前に。
45	通勤・通学のアクセスが悪く、送り迎えが必要で、送迎の負担が大きい。渋滞にもなる。その点では住みにくい町だと感じる。実際にそれが理由で他の町に引越す家庭もある。若い世代が長く住み、発展するためには、一番考えなければいけない問題ではないか? 子育てにはお金がかかるので、町独自の支援がもっと充実してほしい。例えば、高校授業料の無償化は必須と考えます。(高校生になると、医療費の助成や児童手当でもなくなり、急にお金の負担が増えるのが不安です。)
46	町内の移動は車がないと不便。町内バスをもっと子供病院行きや子育てセンターを通るように配置してほしい。10kg近い子をだっこしてたかだこも病院や保健センターに行くのは大変です。妊婦の母子手帳をもらいに行くのも平日で誰かに送ってもらわないと行けなかったのはつらかったです。
47	交通の便をもっと良くしてほしい。特に電車の本数や、最終の時刻を伸ばしてほしい。
48	・小・中学校への通学路をもっと安全にして欲しい。(三小学区、加瀬十三本塚～野中周辺)・中学校への通学バスの運行をお願いしたい。自転車で通わせたくない。・歯の矯正を少し助成して欲しい。先天性欠損4本の為、矯正中←苦しい…。
49	・不審者情報が多いので、子供を外で遊ばせる事に抵抗があります。子供達が公園で楽しく、のびのびと遊べる環境を造って頂きたいと思います。・以前に比べ、交通量が増加しているように思います。子供達に対する交通指導だけでなく、横断歩道や信号機の設置を検討して頂きたいと思います。

回答内容	
50	住居がしらかし台ということもあり、子どもが高校以降、安全に自分の力で通学が可能になるよう、交通の便をよくしていただきたいです。
51	まだまだ手探りで分らないが、中学校が遠いため(まだ先のことだが)女の子なので、今からとても心配。この先、どうなるか分らないが心配。
52	・栄えた所からはなれた場所に住む人たちのことを少しは考えてほしい。
53	親の学歴や経済状況の差が、子供の学びたいという気持ちをあきらめさせることになっては、いけないと思います。年長者のためにお金を使うことも大切ですが、子供達が毎日楽しく、健やかに、将来に希望を持ってくらすような環境づくりにお金を使ってほしいです。また、町内で不審者の情報が多く、気が気じゃない毎日です。パトロールをふやしたり、電灯の設置(西中に行く道、暗すぎるし、廃屋がぶっそうです)。防犯カメラの設置を進めてほしいです。特に防犯カメラは、防罪の抑止力になって、子供達を守るのに効果的だと考えます。また、電車ののりかえをもっとスムーズにしたり、バスをふやすなど、子供達が安心かつ安全に通学できるような環境づくりも早急にすすめてほしいです。
54	・葉山です。交通の弁をもう少し良くして下さい。・始発電車に間に合うバスを出して下さい。最近は高校生以上の人口も増え、朝、駅まで子どもを送る家庭も少なくないと思います。よく渋滞に巻き込まれます。・子どもが自習室が空いていないとよく嘆いています。あと、利用時間も分かりません。よろしくお願いします。
55	交通の便が悪いことから、本当は、上位の公立高校に進学できる実力があるにもかかわらず、地元の高校に進学する子どもが、少なからずいるように思う。(通学できる高校の選択肢が少ない)※私立はスクールバスが運行しているが、公立にはないため。電車、バスの便数が少ない。バスの定期代が特に高額。大郷町のように、近隣の高校を周回する、朝夕のスクールバスのようなものがあるといいと思う。せめて、しらかし台からも(青山、花園も)町民バスの岩切駅に直行するバス便を新設して欲しい。先日、宮城野高校のオープンスクールに行ったけれど、同じ中学校から思ったより多くの見学者が来ていた。中学校で行われた。宮城野高校他6校の合同説明会では「交通アクセスが問題で、しらかし台中学校から宮城野高校まで通学するのはなかなか困難で、実際通学する人数も非常に少ない」とのこと。私の子どもも、子どもの友人も、他にも多くの同級生が興味はあるけれど、実際通うとなると高いハードルを感じる。同様のことは、多賀城高校においても感じた。選択肢の多さは、町の魅力にも繋がる。(教育、買物、等々)今後の利府町の発展には交通アクセスの問題解消は最重要課題だと思う。LIVE時のグランディも然り。
56	子どもがより利用しやすいバスの運行・習い事場所へ移動手段。・学校が終わる時間、土、日の時間帯のりふつとの本数増加。室内で遊べる施設(雨の日でも沢山からだを動かして遊べるように)。公園の利用マナーが悪い。お菓子の袋やたばこの吸殻などが落ちている。水ふうせんのごみ。遊んだ後は片づけてごみは持ち帰るよう子どもから大人まで再度認識確認が必要かと思います。
57	今後、通学や通勤を考えると、交通の便が悪すぎるのではないのでしょうか？このままでは、高校卒業後、町外に出る人が増えてしまうと思います。もしくは、町内に、大学や専門学校、就職できる企業等を誘致する、などはできないもののでしょうか？
58	交通が不便(電車やバスの本数が少ないのでもう少し増やしてほしい)
59	住宅地も増え、交通量も増加しているが、道路が狭かったり歩道がない道路も多く、子どもひとりで歩かせることができない。同時に、公園も歩いていける距離になく、団地でない、わが家は、友達と遊ぶ習慣がもてずにいる。
60	公共交通機関の充実。環境は最高に良い(小さいうちは。)が子どもが大きくなるにつれ、車がないと生活しずらく、高校以上の進学時に、送迎問題が親同士で話題になる。利府駅に行くにも不便、利府←→岩切のJRも不便。岩切駅に行く町バスの本数も少なく、暗い夜道や雨の日歩かせる訳には行かず、フルタイムで働く親は送迎が大変だと思う。子どもが1人で通学できる手段としての町バスが充実してくれたら進学の実選択肢が広がるのですが…。

回答内容	
61	バスから電車、電車からバスの乗りつぎが全くとっていいほどされていないため、親の送迎の負担がものすごくある。又、本数も少なく、交通の面では最低であると思われる。住みづらいとも言える。現在、両親は働いている方々は多いため、交通の面での負担ははかりしれない。じーばーちゃんがいる家庭では、少しは負担は減るだろうが、単独だと、具合が悪くても送迎は必要である。だいたい、バスと電車の乗りつぎができないのは、宮城にこしてきて初めての経験。イベントがあれば渋滞、又、食事する所も、特別な売りはなく、“ユトラ”がいいとは聞くが店員のレベルの低くさも耳に入っている。オリンピックも間近。申し少しくオリティを高めようでしょうか？関東からこして12年。以上の文面で大変不服です。自慢できるよう変化していくこと強く願います。
62	・交通の便が非常に悪い。会社の方々と話をするが、利府町は交通の便が悪いイメージの方がたくさんいる。・利府町葉山の駅までのアクセスが悪く、バスと電車の本数が少ないので、親が送迎しなければならず、共働きだと大変だ。・自転車道がないので、利府街道を自転車で通う学生にとって、いつ事故がおきてもおかしくないと思う。そのような所を整備してほしい。・大学施設の誘致等も考え、教育、研究についても考えてもらいたい。
63	歩道の草の手入れについてですが、小学校低学年は背が低く、草が生い茂っていると場所によっては隠されてしまいます。防犯のことも考え、歩道の草の手入れをもう少し早めに整備した方がいいと思います。
64	公園があり、森があり穏やかに過ごせて、環境がいいと思います。でも、子供が大人になるまでを考えるといろいろな問題点があると思います。小学校中学校は、年々、子供の人数が少なくなり近所に友達がいなくなります。高校は6時～通学ができなく、とても不便です。皆さん、本数が多い岩切駅に車で送り迎えをするものだから道路が混みます。道路が混むと言えば、コンサート、イベントがあると家に帰るのに時間がかかります。家の前の道路に車を止める人がいます。町外からも町内からも交流できるよう、商業面交通面を発展させてほしい、そして、昔ながらの利府の大事な面を繋いでほしいと思います。若者世代を残すためにも。
65	(1)通学に徒歩1時間くらいかかるので、スクールバスとかを希望。メールにて、不審者情報が度々くるので、それで心配にもなります。送っていったあげたいが、仕事もあるので。(2)PTAの必要性について。協力したいと気持ちはあるものの、平日に会社を休んで…というのがネックで。下の子の病気とかで度々会社を休んでさらにPTAもというのがあり、とてもやりますと言えない状況です。土、日や夜で対応出来るなら大丈夫だと思うのです。PTAのあり方に取り組んでいただきたいです。
66	葉山の子どもたちばかりがバス無料だったりすることがとても不満です。半ばな場所に住んでいると有料バスを利用しなければならなかったり、学校側をその地区の通学路を全て把握してないということでした。民間のシルバー人材の方を送迎の係にしたり等、色んな考えがあると思います。とても学区が広いので葉山以外の遠い場所に住んでいる世帯のことも考えてほしいです。有料バスの平日無料券等があっても助かるかと思っています。
67	利府町はとても子育てしやすい町だと思います。しかし、最近変質者も増えており、公園でのびのびと遊びたいけど大人がついていないと危ない環境になってきている気がします。先程も記入しましたが、学校おわりに、公民館や集会所を開放していただいたり、安心して遊べる環境があるといいと思います。また、小1から、医療費初回500円かかる制度をなくし、中3まで無料にしていただけると助かる家庭がたくさんあると思います。隣の塩釜や多賀城はかからないのに…という声もよくききます。そうすることで子供を産もうと思えなくなり、少子化対策をもう少し、考えていただきたいです。働く親のため学童保育や保育所の枠、増やしてほしいです。
68	奨学金返済をなくして欲しい。高校を無料にして欲しい。制服代を無料にして欲しい。高校も給食にして欲しい。子供が安全に通学出来るよう、見守り隊がほしい。中学校の運動着や、制服を無料にしてほしい。学校の先生方に毎年試験をしてほしい。先生方の質の向上を計ってほしい。宮城県全体が車の運転があらあらしい。危険だ。車信号でも車が走ってきて、子供の通学中、危ない目にあつた事がある。学校の先生方の心が安定しているか知りたい。子供をあらゆる危険から守って欲しいです。

回答内容	
69	同じ利府町でも、利府駅周辺だけが活性化しているので、利府西中学校区の人には、勉強したりできる場(図書館や公民館等)が遠い。特に第二小学校区。又、第3子から、保育料だけでなく、制服代も無料又は助成になればありがたい。私は車を持ってないので、子育て広場やにこにこ広場に行きたくても行けない。バスも2時間に1本だし、子供が小さければ小さいほど、バスで行くのは荷物も多くなるし、無料の送迎があれば、利用したかったです。(近くまで来てくれたり)
70	幼稚園が私立しかなく、毎月お金がかなりかかっている。減免事業はあるようだが、収入に制限があつて利用できない。もっと幅広く支援してもらえませんか。将来子どもが電車通学するのに、JRの本数の少なさや、新利府駅が無人なのは心配です。もっと利便性を高めてもらえると助かります。
71	利府町は他の市町村に比べて、子育てするのには大変良い所だと思っています。が、保育園の場所を増やしてほしいと思います。塩釜市よりに住んでいる方にとっては、ペアブリッジをこえて、保育園に行かなくてはならず、仕事場が塩釜市の方などは大変な状況にあるのではないかと思います。私立幼稚園の保育園はあっても、料金や時間などの問題もあると思います。どうか、検討してほしいと思います。また、今子どもは小学生ですが、中学校に通うようになると心配しているのは、中学校までの通学路が一部暗く、民家がない所があるので、スクールバスなどの対応が必要ではないかと思います。今は男の子も女の子も危険にさらされることが多いため、親としては部活など帰りが遅くなる場合には協力はしますが、スクールバスで安心・安全に帰ってこれることが何よりの願いです。そのためにもぜひ、中学生になるまでにどうか考えていただければと思います。
72	・子供に係る役場窓口の人の対応が悪い人がいた(医療費助成窓口の女性)。・子供が遊ぶには危険な場所が多い。(公園に熊の出没→情報が入ってこないし、町のHPのリアルタイムではなく、更新されていない。)(山苗代公園脇のため池は危険はないですか?)(山の整備がされていない場所も多く、ハチ、ヘビなど危ない。住宅街の中も散歩していて危ない所がある)・頂ける物は嬉しいが、オムツケーキはあまり嬉しくない。・ベビーベッド、ベビーバス、チャイルドシート借出はとても役立ちました。他にも借りられるものがあると助かる人もいるのでは。・小学校の先生の対応は「え…! ?」と思う事がある。根本的に教員の勤務体制の改善が必要で大がかりですが、町民の気持ちを不安にしないいいかげんな対応はよくないと思います。以上、利府に引越してきて感じることです。
73	・公園はあるが、遊具がいまいち。・子どもが安心して遊べる、学べる施設必要(無料で)。スーパーや飲食店を増やすのではなく、不審者多いのに遊べるのが公園、学べるのがプラザしか思いつかない。住宅もそう。住宅ばかり増えてる。・今後の人口、子供の増加に対して十分な施設があるのか検討必要。交流する場所(大きな場所)があれば、仕事してる共働きの親も安心できるはず。
74	・家庭の貧富の差で子ども同士の嫌がらせ、いじめの発言があたりまえにあることを知ってほしい。・行政は沢山の支援やよりよい計画をと動いてくれているのはとても助かることが多いです。図書館やアトリウム等の施設も子ども達にとって希望になると楽しみにしています。tsumikiのような取り組みもおもしろいです。・学校で使用する「もの」は必ず購入というのは無駄な気持ちがあります。数回しか使わない物品をセットでそろえる必要があるのか、と思うのですが…。・町のすべての子どもが…は理想的です。難しいですが。・安全に外を歩ける環境(子どもだけで)ができたら嬉しいです。狭い道路をひろげるのは現実的ではないですが、交通事故や犯罪がない状況がつかることができたら、活動の場がひろがると思いました。・家庭環境によって、できること、できないことは大きく異なります。保ゴ者の責任とも思います。学校の授業や自己学習の他も将来を左右するものは色々あると感じます。かかわる「人」の環境は大切だと思います。
75	グランディで行われる子育て応援のイベントや、スポーツフェスティバルなど、たのしく参加できるものがあつて良いと思う。新聞をとっていない家庭が多いと思うので、告知の仕方を考えてほしい。市政だよりで知ることが多いのでたすかっている。医療費の負担がないのでとても助かっている。救急車を呼んだ時、仙台市に電話がつながり、そこから転送されもどかしい思いをしたので対処してほしい。(岩切と利府のさかい目に住んでいるから?)アパートの前の貯水池の柵が甘く、子どもが中に入り込んでいる。見ていてこわい。グランディでコンサートがある日だけでもいいので、岩切駅に向かう道の外灯を増やしてほしい。特にびっくり市→グランディの間の坂道。

回答内容	
76	(1)最近、スポーツをする子供が減っていると感じます。中学校の部活も文化部に入部する子供も増えていきます。スポーツの施設(※グランディなど)や運動部の強い利府高校もあり充実していますが、地元の動きが少ないと感じます。スポ少のポスター・チラシなども現在総合体育館で貼付してはいますが、小学校での協力が少ないのが現状です。クラスに配布は許されず、玄関先に置いておだけとか…。上の子が小さい時は、そのチラシを見て始めたものでした。もう1つ、武道をしています、それ専用が無いのが残念です。他地区に比べ、利府はどの中学校にも武道場はありません。町の武道場もほぼ半面しか使えず(その割に値段が高く)残念です。学校開放も以前より利用している団体が少なくなったと思います。空いてるのに事前申込みでないと使えない等、もったいないと思います。もっとうまく利用できるように工夫したらいいと思います。医療や、育児手当など金銭面だけの補助だけではなく、施設面での利用工夫も切望します。利府町が子育てしやすい町という印象がありますし、実際そうだと感じています。他の地区、地域の方にも利府町アピールをしています。(2)交通機関が不便です。電車の時間や、バスが少ないです。利府高校ですが、他の市町村から通っている方から不便という声が多々あります。人の流れや集まりが必要だと考えます。(経済流通するのに)
77	・保育園ができて、入れたとしても保育料が高いとどうしても親が大変になる。先生たちが少ないなどいろいろあるとは思いますが、保育料をもう少し下げてもらえると助かります。・子供たちの安全をお願いしたいです。(道路)朝、帰り、車が通る所は信号ムシしたり変な人いたりしています。・私立高校へ通学している子供たちへの支援事業をお願いします。助かります。私立は公立にくらべて、かなり高いです。・働きやすい、子育てしやすい、住みやすい、安全の利府町になってほしいです。
78	・学童の充実・学習内容のレベル向上、特に中学校の学力が利府町は低いと思います。・スポーツをする場所が少ない、人口に対して、運動施設が少なすぎる。グランディは使用しにくい。町立体育館、グランド設備をお願いしたい。いつも団体で使用しているので個人で使えない。(現在のは小さい増設を願います。)・子供達が将来、利府町に戻り貢献したいと思う。また、利府町を発展させたいと思う町づくりをしてほしい、このままでは、子供達は町を出て戻ってこないと思います。現在は町の造成や震災の影響で入口が増えましたが、増えた世帯の子供達が成人したら、他の町に移り住んで、高齢者ばかりになります。仙台へのアクセス方法の見直しや、利府町駅周辺、グランティ周辺の活性化、町内、(イオン周辺)の渋滞緩和、周辺市町村との連携、仙台への通過する町にならないようにがんばりましょう。町としてのお祭やイベントが少ない様な気がします。コンサートはいっぱいやってるみたいですが…
79	利府町の中央部にしか主要な機能が備っていない。各学区に図書館の分室(もしくは移動図書館)や、児童館のような場所(そこにカウンセラーさんなどにいてもらったり、雨の日でも家以外で遊べるような、気軽に遊びに行けるような所)があればよいなと思います。二小エリアに住んでいますが、何も無い。車がなければ行けないし、自転車で行くには危険が多い(交通量(利府街道等)が多く、歩道のない所も多い)ような気がします。
80	夫婦共働き(土日勤務有り、フルタイム)で通わせられる習い事の場所が欲しい。葉山、赤沼地区の開発。(子どもの遊ぶ場所やスーパーが欲しい。そして中学校)
81	利府町は宮城県内の中でも、かなり子育て支援が充実した市町村だと思います。すごく環境も良く、たいへん満足しています。子どもがたくさんいて、楽しく生活している事は、本当に素敵ですばらしいです。もっともっと回りにも自慢できるような子育て環境があったらいいと思います。・うち地区は昔からの地域なので難しいとは思いますが、小さくてもいいので公園を増やして欲しいです。(団地や街区にはありますが)・「こども食堂」興味あります。子供だけでなく、母も気軽に足を運んで、相談を聞いてもらったり、すこし休むことができた。・公報ではなく子育てママ用の新聞?フリーペーパーのようなものがあったら楽しいのでは。役場まで行かないと知らない情報などもある!・インフルエンザ等、一部の予防接種の無料化!・子供たちがいろんな事に気軽にチャレンジできる環境を。いろいろな習い事をさせたいが近くにない。スポーツもアートの事も。・子育てとは関係ないかも知れませんが、JR利府線の本数増化!移住を検討している子育て世代家族がけっこういるが、JRの本数が数なくて不便では?と考えている人がいます。

10 施設等の整備・有効活用

回答内容	
1	・環境整備。手つかずの山林やあき地、いつになったらきれいになるのか…？・ニーズの把握。子どもたちが何を欲しているのかが分からない。・グランディをもっと活用すべき。敷居が高い気がする…。あんなに立派な施設なのにもったいない。・学校の先生の質を高める。“いい先生”…子供の事をよく分かってくれる指導力の高い先生の育成。
2	葉山に住んでいますが、子供の室内で遊ぶ情報交換の場として、ペアキッズの利用を希望します。生涯学習センターは、そちらの近くのお子さまがよく集まっているのを目にします。が、葉山はそのような場がありません。昼間は小さなお子様のあそびの場となっているので、夕方は学校・帰宅後の子供たちに解放してほしいと思います。
3	子供が小学生の時、リふわくを利用させていただいてました。核家族でふだんは祖父母とはあまり会えないのですが、リふわくのサポーターの(子供から見たら)おじいさん、おばあさんと遊んだり、お話したり…高齢の方と関われることもとても貴重な時間だったと思います。親はなかなか自分の子供をほめたりできないのですが、サポーターの方々はおおらかな心で子供達を見て下さり、沢山ほめて下さいました。リふわくのような場所があれば、子供がすくすく、のびのび成長できるように思います。
4	同じ利府町でも、利府駅周辺だけが活性化しているので、利府西中学校区の人には、勉強したりできる場(図書館や公民館等)が遠い。特に第二小学校区。又、第3子から、保育料だけでなく、制服代も無料又は助成になればありがたい。私は車を持ってないので、子育て広場やにこにこ広場に行きたくても行けない。バスも2時間に1本だし、子供が小さければ小さいほど、バスで行くのは荷物も多くなるし、無料の送迎があれば、利用したかったです。(近くまで来てくれたり)
5	公園の遊具が減り、子どもが公園で遊ばなくなってしまったので、公園の遊具や整備をしてほしいと思っています。
6	利府小児童クラブを利用させて頂いているが、2つに場所が分かれており、どちらもせまく、暖房設備とかサテライトの方はトイレも外にあるため、もう少し環境が良いといいなあと思うことがある。公園の遊具をもっと増やしてほしい(鉄棒とかトイレ)。tsumiki(利府駅前)でたまに子供向けのイベントを実施しているようだが、いずれも平日の学校にいる時間帯のため、参加できず残念。
7	電車で通勤しているので、利府駅付近に認可保育園を作ってほしいです。
8	児童館を各小学校の学区内に置いてほしい。同じ町内の菅谷台のお子さんたちは、児童館でたくさんのイベントがあり、働く母としてとてもうらやましく思う。両親共働き＝子どもがさみしい思いを少なからずする。その時に習い事などをして時間をうめているが、しらかし台地区内での習い事をするのはなかなか難しい。富谷の明石台等は学区内にたくさんの習い事があり、子ども達の足で行ける。明石台としらかし台を比べたら話にならないが…。公民館等をもっと有効利用して、地域格差がでないよう、民間の業者等も利用して、放課後の学童期の子ども達の居場所づくりをしてほしい。学童保育は保育所の延長…いやだといって我が子もやめて、留守番組に。親が仕事から帰ってくるまでの間の時間の充実をもって、行政も中に入って取り組んでほしい。ここが充実すると、夢を持って…満たされて中学期に行けるのかな…と。
9	図書館のフリースペースの様な、自学できる場所がもっと多くあるとうれしい。公園はあるほうだと思うが、遊具が少なかったり、手入れされてない事が多いので、整備して欲しい。
10	近隣の学校では、色々な問題があると噂程度に耳にしますが、当学区・中学校では男女ともにとても仲が良く、安心して学校生活を送れているようで、安心しています。例えば、悪いことをした人、しようとする人を目の当たりにした際、引き込まれるのではなく「そんなことしても何の得にもならないからやめなよ」と言いあえるような子がほとんどだと感じています。不登校の子はいますが、ほとんどは自らが自らの感情で行きたくないと感じている子ばかりです。自分の信念がしっかりある子が多いので、何かがあるとかないとかで、左右されないような気がしています。1つあるとすれば、図書館でしょうか。西地区からすると、東にある図書館はちょっと行きにくいので、菅谷区、神谷沢地区に1つあると、更に教養を深められるし、又、子供達の勉強の場になると思います。菅谷台に児童館ができたばかりなので、神谷沢にほしいですね。

回答内容	
11	無料で子ども達がスポーツ、学習、遊べる所を作してほしい。お金がある所はじゆく、かていきょうし等をつけて勉強をさせているけど、それが出来ない家はただ回りにおくれてしまう。支援金をふやせば、それなりに子供がしたい事、やりたい事をさせてあげれる。お金がない所に夢、希望はない。
12	のびのびと遊べるように、公園の整備。土・日でも利用できる児童館をつくってほしい。就業ならびに自然にふれあえる体験型施設がほしい。
13	利府町は他の市町村に比べて、子育てするには大変良い所だと思っています。が、保育園の場所を増やしてほしいと思います。塩釜市よりに住んでいる方にとっては、ペアブリッジをこえて、保育園に行かなくてはならず、仕事場が塩釜市の方などは大変な状況にあるのではないかと思います。私立幼稚園の保育園はあっても、料金や時間などの問題もあると思います。どうか、検討してほしいと思います。また、今子どもは小学生ですが、中学校に通うようになると心配しているのは、中学校までの通学路が一部暗く、民家がない所があるので、スクールバスなどの対応が必要ではないかと思います。今は男の子も女の子も危険にさらされることが多いため、親としては部活など帰りが遅くなる場合には協力はしますが、スクールバスで安心・安全に帰ってこれることが何よりの願いです。そのためにもぜひ、中学生になるまでにどうか考えていただければと思います。
14	保育所(町立とする)の拡充、職員給与のアップ(人手不足への対応)。公立の幼稚園の設立(私立では経済的負担が重い)。
15	学校周辺や公園等で、ご近所より「うるさい」とクレームが有ると、保護者の方と、子供達よりよく耳にします。特に学校内では、部活時のクレームとの事。本来なら元気に動き回るのが当たり前なのに、残念です。子育てについては、他市町村よりの保護者の方々は「すばらしい」と口を揃えて言っています。なので、子供達が自由に入出入りできる施設等を是非もうけて頂きたいです。今後の日本を背負う未来の宝ですから。
16	住んでいる場所的に仕方ないかもしれませんが、公園がありません。車で連れて行くとしても、駐車スペースがなく、遊びに行けず困っています。どうせつくるなら、そこまで整備して欲しいです。
17	小学校(三小)が古いのか、暗くてふんいきがいまいち。学校のとりくみなどはいいと思う分、もったいない。
18	公園や施設の老朽化がみられるので、なおしてほしいです。
19	・公園はあるが、遊具がいまいち。・子どもが安心して遊べる、学べる施設必要(無料で)。スーパーや飲食店を増やすのではなく、不審者多いのに遊べるのが公園、学べるのがプラザしか思いつかない。住宅もそう。住宅ばかり増えてる。・今後の人口、子供の増加に対して十分な施設があるのか検討必要。交流する場所(大きな場所)があれば、仕事してる共働きの親も安心できるはず。
20	図書館を充実させて欲しい。心を豊かにするとされる“絵本”をたくさん入れて欲しい。そして、親子でゆったり過ごせるスペースを作って欲しい。(文化複合施設の図書スペース、期待しています!!)
21	公園遊具の充実、もしくは小学校の遊具の充実。子供の為に職業体験(利府の企業に協力を頂く)。利府に興味を持ってもらえるような施策、授業などで取り上げてもらう。例として、梨といった日野藤吉、利府城のこと、小学校裏にある防空壕の意味など、色々な経験が出きる場所や判断力を養ってほしい。
22	安全に体を動かせる場所が欲しい。野球やサッカー等、周りを気にせず、周囲の人にも迷惑をかけず、出来る場があって欲しい。
23	子育て広場は場所によってイベントが違い、行ってみたいと思ったものが遠かったりして、参加できない事が多々ありました。利府に限らず、宮城には無料で子供達がたくさん遊べる施設がありません。山形のあそびあランド(屋外)とかげんきっず(屋内)のような遊び場があればいいのですが、このような場はなくてわざわざ山形まで遊びに行く事もある位です。水あそびができるスポットもありません。グランディや加瀬沼公園があり、広い公園はありますが、雨の日や風の強い日は行けません。屋内型の遊び場でのびのび遊べる場ができると、子供達も楽しめるし、利府町に来てくれる人も増えると思います。山形県には子供向けの施設が充実しているのに、宮城は残念だなあとと思います。是非利府町にがんばってもらいたいと切に願います。

回答内容	
24	第3子の保育料無料はよくても、小学校に入学すれば、学校徴集金無料とはなりません。そのあたりの連携はどうなんでしょうか？無料化でなくてもよいので、今ある学校の設備をもっとよくして、地域の拠点センターとして使えるように整備する等、お金をバラまく以外の方法を知恵をしばってやっていくべきではないでしょうか？でないと持続していきません。正直、町内の公立中学校にも魅力を感じません。（部活の数が減っていたり、学力向上しなかったり）進学先で悩んでいます。
25	子どもたちが伸び伸びと遊んだり、運動したり出来る場（公園、運動施設など）が利府町にはたくさんあるので、これからも安心して安全に利用できるよう、環境を整備して頂きたい。
26	・町内に運動が出来る体育館を作ってほしいです。・スクールバスを利用していますが、運転手さんの体調管理、また健康診断をしっかり行っているのか心配です。安全運転を徹底してほしいです。
27	野球やサッカー、その他の運動をするにあたり、運動が出来る場所がほしいです。
28	スポーツばかりでなく、図書館の充実を図っていただきたいと思っております。
29	子どもの月齢もあがり、体を動かすようになってきたため、子育て広場を利用させて頂いてますが、歩ける子どもに比べたら、遊べる範囲も少ないため、同じ月齢のお母さんがいないかぎり、交流をすることがむずかしいし、子育て広場に行きづらいところがあります。また、0～5か月のねんね期に、育児の悩みや心配ごとがたくさんあり、同じ月齢のお母さんたちと悩みを話し合い、日頃の不安事を解消したいと思っていましたが、どこに行けばいいのかわからず、子育て広場も行きづらいためか、結局ネットの情報に頼りがちになり、いろんなことが書いてあるため、不安にもなりと、無循環になってたため、子育て広場の中で週に一度でいいので、午前中は0才児のみ利用可など、時間帯で決めて頂けると初めてママになった人など気軽に行きやすく、外に出ることで気分転換も図れるので、0才児ママも行きやすい環境を作って頂けるとありがたいです。アパートの中で、一人で初めての育児をしている方はたくさんいると思うので、外に出る機会を作って頂けたら嬉しいです。
30	将来的な環境の事です、水を大事にする、という事をもっと子供達に教えて行くべきかと思います。役場では石けんを使っていたり、EM等を推進して下さったりしていますが、それを小学生のうちに教えて行く事で、将来的な意識の違いにつながると思います。合成洗剤や農薬、柔軟剤等は自然にはかえられないという勉強をすれば、子から親につながり、使用する家庭が少しでも減るのではないかと思います。汚した分をきれいにしていくのに、どれだけの水が必要なのか、是非学校でも取り組み、利府町がモデルタウンになればすばらしいと思います。子供達の職業選択に関してですが、色々な職場、職業を見学する機会があれば、と思います。日本を支えていくには農業、漁業、林業等、とても大切だと思うのですが、授業ではパソコン、英語、それらにふれる機会はあっても、地域に根付き、地元を大切に部分の授業ももっとあってもいいと思います。一度離れてみなければわからないかもしれないけど、地元で生活したくなる、そういう所があれば人口の流出もおさえられると思います。今現在の環境ですが、住宅地の中に公園はありますが、野球をしたり、ボール遊びをしたりする広さはないので、結果道路で遊ぶようになります。宅地に公園は必要ですが、その広さの規定をもう少し広くして欲しいです。
31	学校(部室)にあみ戸が無いようで、2階からボールが落ちていたり、蜂が入ってきたり、大変なようです。床もボロボロのようで…。こういうアンケートで子供自身が思っている事を伝えられてとても良いと思います。検討して頂けるのなら…ですが。
32	子供を経済的にも余裕を持って育てられるように、保育園の待機児童問題などは解消してほしいと思う。(子供が希望を持って成長する為には、親にも精神的、経済的な余裕が必要。)

回答内容	
33	近年、夏の暑さが殺人的になっています。学校にエアコンがどうしてないのかと思います。1つの教室に30人以上、平日は毎日、朝からずっと。校庭の土ぼこりがたつ日や雨の日は暑くても窓を開けられないと聞きます。時代としてエアコンのない家は少ないと思います。空調設備等は設置後もお金はかかりますが、暑いのがまんして勉強しても、苦痛だと思います。色々な学校設備のきまりや、しぼりがあると思いますが、“利府町は子どもの快適特区”として、学校にエアコンを付けてほしいと思います。ベランダや日差しのない建物は直射日光が窓辺にいる人につらいと思うので、建物を見直ししてほしいと思います。学校以外なら町の建物は快適なのに、子どもには暑さ寒さをまんさせるという考えでしょうか。学校の先生方からは声はあがない環境なののでしょうか。どうにもならないとあきらめているのでしょうか。子どもたちの学習環境のために、ぜひ学校にエアコンを設置して親を安心させて下さい。子どもが暑い所にいることを思うと、家族は家のエアコンを使いづらいし、役場の方々もそうでしょ。
34	・放課後、子供達が利用できる児童館が(西部児童館りふーのような)利府小、利府第三小学校エリアにもあると、とても良いと思う。公園や友達の家に集まり、テレビやゲームをする子供達が増えていると聞きます。児童館ならメディアが一切ないので、友達と遊ぶ本当の楽しさを感じられると思う。※利府小、利府第三小学校の児童館は登録していない子供は入館することができないので…。・キッザニアのような職業体験が出来る場所がほしいです。漠然とした夢よりも、本物の仕事を体験することではっきりとした夢、目標になると思います。・無料学習塾がある自治体を以前目にしたことがあります。利府町にもあるといいなと思います。
35	運動能力の向上のための遊び場。山形の東根タントワルセンター、天童げんきっず、最上川ふるさと総合公園など、遊びながら鍛えられる様な施設が充実していて、数年後の山形と比較した場合、子どもの運動能力に確実に差が出ると思います。
36	各地域に完全に遊べる場所があると良い。ボールやドッチビーなどで遊べる公園や広場や、雨天時も友達同志で集まれる、集合所のような所があると安心。自由に使える児童クラブのような所があると良い。休日や放課後に学校の体育館で運動する場を解放してくれる等があると良い。
37	親子で思い切り遊べる施設が少なすぎると思う。未就学の子どもが色々な体験を遊びを通してできる機会が欲しい。(山形県東根のあそびあランド、たんとくるセンターはすごくいいです。)私たちのように核家族の家庭だと、いつも親と子供だけで、祖父母世代との交流が年に数回しかないで、シルバー世代の方たちと交流できる場所、機会を増やして欲しい。上の子は4歳になるので、スイミングなどの習いごとさせたいが、経済的に可能なのか不安もある。月に1回でもいいから子育て支援としてそういう機会もあっていいと思う。町の公園が多いことはいいと思うが、子供が安心して遊べるようにできていないところも多いと思う。遊具を直したり、環境の整備をして欲しい。植樹されている木に、何の木なのか、名前カードをつけて欲しい。(子供にこれは何の木だよ、何の葉っぱだよと教えてあげたい。)学区の見直しを必ずして欲しい。住所だけで区切るのではなく、距離でしっかり見て欲しい。
38	サッカーにしろ、テニスにしろ、野球にしろ、1人で壁に向かってボールを投げ、けり、あて、練習出来る場所があれば、プロ選手が利府からでるかも！！よろしくお願いします。
39	・公園をもう少しキレイにしてほしい。ゴミがちらかっておりあぶなかったり、うえ木がたおれそうになっていたり、電気が暗くなってもつかないと防止上、良くないので、定期的に点検してほしいです。・学校の先生の勉強のできる子できない子、生活態度のいい子悪い子、に対しての分け隔てのない対応を望みます。個人町な感情をはさんで接するのではなく、色々な方向から子供に向き合ってくれる様に声がけしていただけるといいなと思います。

回答内容	
40	(1)最近、スポーツをする子供が減っていると感じます。中学校の部活も文化部に入部する子供も増えていきます。スポーツの施設(※グランディなど)や運動部の強い利府高校もあり充実していますが、地元の動きが少ないと感じます。スポ少のポスター・チラシなども現在総合体育館で貼付してはいますが、小学校での協力が少ないのが現状です。クラスに配布は許されず、玄関先に置いておだけとか…。上の子が小さい時は、そのチラシを見て始めたものでした。もう1つ、武道をしています、それ専用が無いのが残念です。他地区に比べ、利府はどの中学校にも武道場はありません。町の武道場もほぼ半面しか使えず(その割に値段が高く)残念です。学校開放も以前より利用している団体が少なくなったと思います。空いてるのに事前申込みでないと使えない等、もったいないと思います。もっとうまく利用できるように工夫したらいいと思います。医療や、育児手当など金銭面だけの補助だけではなく、施設面での利用工夫も切望します。利府町が子育てしやすい町という印象がありますし、実際そうだと感じています。他の地区、地域の方にも利府町アピールをしています。(2)交通機関が不便です。電車の時間や、バスが少ないです。利府高校ですが、他の市町村から通っている方から不便という声が多々あります。人の流れや集まりが必要だと考えます。(経済流通するのに)
41	子どもが放課後や休日に気兼ねなく遊べるところが少ない。フェンスを高くして、ボールが飛んでも外に出ないようにするなど、体を十分に動かせる公園にして欲しい。リフーはあるが、遠くて子どもだけでは行けないし、利用できない。遠いけど利用したい子どもは親がいないと行けないのでしょうか。近くに雨でも子どもたちが遊べる施設など欲しいと思っていましたが、その年齢でもなくなってしまいました。図書館まで遠いので、小さな図書館を生活センターにつくっていただけたら、子どもにも本読みしたり、勉強したり、できるスペースになるのではないのかと思います。
42	町内で保育所を開放していることは知ってはいるが、月に1、2回なのでなかなか利用ができていない。町内に限ったことではないが、山形県だと山形市のべにっ子広場や、東根、天童にも月1回休みはあったとしても、常に利用でき子供が屋内でも屋外でもおもしろい遊び場のような施設があると、小さいうちから友達と遊ぶということも少し教えられるので、県内に1つあるといいなと思っております。
43	早く図書館など文化複合施設が出来る事を願っています。子ども達が気軽に立ち寄れて、交流できる環境を期待します。
44	現在小学生、保育園児の子育てをしています。パート勤務のため、児童クラブは長期休みの間のみ利用していますが、学年が上がるにつれ、その利用も難しくなっているようです。今後その利用ができなくなった場合、自由に通える児童館などの施設などがあればいいなと思います。又、児童クラブの申込み書をいただきに行った際、担当部署の男性スタッフの方から、現在定員がいっぱいだとの説明を受けました。その現状は理解していますが、まだ低学年のため、一応申込みをさせていただこうと思って行っているのですが、「お子様のことを考えて申込みを考えて下さい」と言われ、子供のためにも仕事をするなどという旨に聞こえ、大変不快な思いをしました。希望者が多く、大変な事も充分承知していますが、心ない言動にがっかりしました。
45	学校の予算が少ないのではないのでしょうか。電球類は切れて、つかなくなると買えないとか、学校の天井がカビが生えているのに全く対応されないとか。また、以前と比べて、平均気温が上昇しています。学校エアコン(教室へ)の導入も、考えた方が良くはないのでしょうか、“根性”で乗り切れる状態ではなくなって来ています。教室に、せんぷう機1台で、集中しろと言われても無理だと思います。
46	しら小の外壁の塗装をしてほしいです。

回答内容	
47	利府町は宮城県内の中でも、かなり子育て支援が充実した市町村だと思います。すごく環境も良く、たいへん満足しています。子どもがたくさんいて、楽しく生活している事は、本当に素敵ですばらしいです。もっともっと回りにも自慢できるような子育て環境があったらいいと思います。・うち地区は昔からの地域なので難しいとは思いますが、小さくてもいいので公園を増やして欲しいです。(団地や街区にはありますが)・「こども食堂」興味あります。子供だけでなく、母も気軽に足を運んで、相談を聞いてもらったり、すこし休むことができた。・公報ではなく子育てママ用の新聞？フリーペーパーのようなものがあったら楽しいのでは。役場まで行かないと知らない情報などもある！・インフルエンザ等、一部の予防接種の無料化！・子供たちがいろいろな事に気軽にチャレンジできる環境を。いろいろな習い事をさせたいが近くにない。スポーツもアートの事も。・子育てとは関係ないかも知れませんが、JR利府線の本数増化！移住を検討している子育て世代家族がけっこういるが、JRの本数が数なくて不便では？と考えている人がいます。
48	利府町内にも病児施設を設置してほしい。病後児だけだとどうしようもないことがある。理由あって両親には頼れないし、会社も休まなければいけないし、理解してくれればいんだけど、そう理解していただけないので、共働きじゃないと生活していけないので、クビになりそうで非常に困っています。
49	子供達が遊べる施設があるといい。(興味が湧く施設)外に出たくなるような。グランディをもっと色々なことで利用してもらい無駄にならなくようにすること。
50	利府町の中央部にしか主要な機能が備っていない。各学区に図書館の分室(もしくは移動図書館)や、児童館のような場所(そこにカウンセラーさんなどにいてもらったり、雨の日でも家以外で遊べるような、気軽に遊びに行けるような所)があればよいと思います。二小エリアに住んでいますが、何もなし。車がなければ行けないし、自転車で行くには危険が多い(交通量(利府街道等)が多く、歩道のない所も多い)ような気がします。
51	新しい団地ばかりでなく、古くからある団地にも児童館を建設してほしい。私は、ひとり親世帯に当たるが、両親と同居(両親は共に無職)のため、子どもを児童クラブに預けられない。私の仕事は、平日は日勤となっているが、6日に1度の当直勤務があり、突発事案があった際には、すぐに職場に自主参集したり呼び出されたりする。帰宅する時間も遅く、休日は週に1、2日のため、ほとんど自宅にいないような状態であり、その間、両親に子どもの面倒を見てもらっている。いくらかわいい孫だといっても、毎日毎日子どもの面倒を見させられ、特に祖母(私の母)は、自分の自由な時間が欲しいと言っている。両親には非常に申し訳ない思いながらも、生活のため仕事を辞めることはできないため、現在の状態が続いている。せめて、子どもが放課後、安心して遊んだり勉強したりできるような児童館があればと思う。
52	・児童館の充実(放課後や長期休みの時に、子供だけで来館できる施設を充実させて欲しい。)・図書館を大きくして欲しい。(今の図書館もすごしやすく気に入っていますが、本の種類と数をふやしてほしい。)・児童クラブの定員、施設を考えて欲しい。(高学年になると、入所出来ない時もあるし、長期休みだけ利用も出来ない時がある。)
53	のびすくやすくっぴーのような大きい支援センターがあるとよいと思う。日曜日もやっていて昼食も食べられるような所。利府っ子も新しいオモチャやボールプールなど色々あると通いやすいと思いますよ。
54	中学校に武道場が欲しい。中学校の周辺の住民の方にもっと学校の活動を理解して欲しい。
55	・子ども医療費助成の年齢が18才まで拡大されたが、年齢の低い子程病気にかかりやすく、通院することも多い為、拡大しなくて良かったのでは？と思う。その分、しわよせがきていると思う。1医療機関で月額¥500は安いと思うが、小児科・皮フ科・眼科・歯医者といくつも利用するとなると、月の負担増である。義務教育期間の中3まで無料で良いと思う。・図書館の図書の充実をしてほしい。多賀城図書館のような施設。・古くからの伝統にこだわらない。学校行事や行事内容の見直し。・子どもが色々なことを体験できる施設。・幼稚園児が遊べる施設(室内)やスクール。・公園の遊具の修理が、一番利用する季節に壊れていて使用できず、年度末に直すことが多いので、早急に直して欲しい。・塾に行けなくても良い授業。(きめ細かな学習対応)
56	・子ども医療費の助成事業の拡大(18歳まで無料)。・幼稚園の無料化。・給食費の無料化。・公園の遊具の充実。・図書館の本の充実。

回答内容	
57	・道路の整備。・老人の運転主が多いので、安全をもう少し守ってほしい。→歩道にさくとかあると少しは安全？・狭い道路をけっこうとばしてくる。・運転マナーが悪すぎる(宮城県全体)。・公園がたくさんあるし、きれいでありがたい。・子供たちが勉強しやすい図書館をつくってほしい。・駅前のtsumikiがもったいない(デットスペース多くない?)。・将来、戻ってきたいと思える、働きやすい場所(働きたい場所)。
58	各地域の子ども達が安心して集える場所が欲しい。葉山、菅谷台地区には児童館、利府小地区には生活センターがあるが、しらかし、青山、三小、二小地域にはそういった施設がない(あるのかもしれないけど、知らない)。各地域に子ども達が歩いて行ける施設(例:図書館や児童館)があるのが理想的です。町民バスはともありがたいと思っていますが、(おかげでうちの地域からも図書館に行けてます。)低学年のうちは1人ではムリだし、高学年でも親と一緒になきゃダメだしとなると…社会的対応が昔に比べだいぶ遅れている気がします。せっかく利府にはたくさんの有意義な施設がたくさんあるのだから、子ども達がもっと通いやすい環境にしてほしい。仙台の町中まで行かなくても、グランティや町民プール、図書館、TSUMIKI、児童館…親の付きそいなしでも行けたらとても助かります。
59	小さいうちからいろいろな経験をしてほしいので、町内にあるいろいろな施設や広場、公園等を活用して、イベントなどを開いてほしい。・スポーツをしたり、ふれあう。・しぜんとふれあう。(星空観察、ホテル観察、大型公園の中で、いくつの虫をみつけたか！とっちゃダメ)・こども美術館などの企画。
60	すべてのニーズに応えることは難しいですが、1つ1つ誠実に現実的に叶えられることをお願いします。・利府町体育館の月間予定をネットで公開。・老人たちの憩いの場や、時間を週1で設定。・プロスポーツ選手による小中高スポーツ教室。・新米ママ交通事業(先輩ママからアドバイスみたいな)。・利府町にビックな公園(グランディでなくて)(健康遊具設置)

11 その他

回答内容	
1	こういったアンケートをいつも書いても、ただそこまで終わっているだけ。なので、結局は公務員などの家庭だけが何の心配もなく子育てできる。あまり期待しない。
2	特に不満はありませんが、子どもが海外でホームステイして、留学中であり、内容にあまり答えられませんでした。
3	学校に楽しく行っているので、今まで通りの支援をお願いします。
4	子供の為に、「親育て」から始めてもらいたい。親の考えが子供に影響して、視野がせまくなる事も。子供が自由に広い視野を得られる様に、個々の子供の違いへの対応。高校選びも一部不便さにより無難な所へ通学せざるしかないとか。スポーツへの夢あっても、学区内では部活数(中学校)が少ない、指導する方がいらっしやらない事で、ここでも少ない選択で視野がせまい状態。町の協力で外部指導員とか可能であれば、夢・希望も増えるのでは。スポ少では意味がないです。
5	まだ何があって何がたりないのかわかりません。すみません。すべての子どもが夢や希望を持って成長できる所になったらすごいなあーって思います。
6	日頃よりお世話になりましてありがとうございます。入学時のジャージの無料配布、とても助かっています。今後も是非とも続けて頂きたいと思います。
7	利府町はとても子育てしやすい環境です。小1(就学時)に引っ越してきたので、保育についてはよく存知上げませんが、入学してから困ったことは、ほとんどありません。特に児童クラブが19時まで開所してくれていたことは本当に助かりました。スタッフの皆さんも優しく、細やかな配慮が行き届いています。運動着の支給や入学時の色鉛筆のプレゼントなども、とても有難かったです。恵まれた環境で、とても感謝しています。

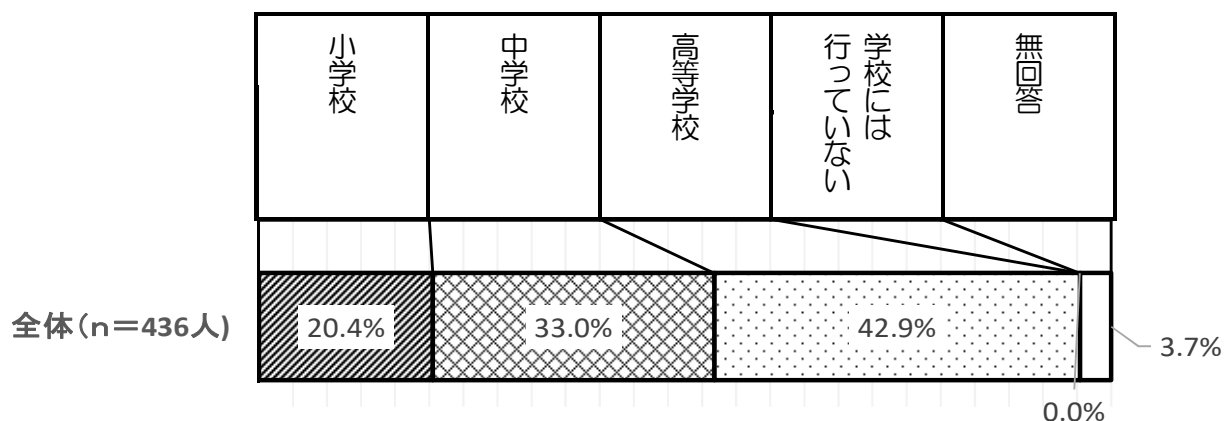
回答内容	
8	近年、いじめが増加していますので、被害者の子供の心のケアだけでなく、加害者の子供の心理状態も具体的に調査していく必要があるのではないのでしょうか。学校や保護者だけの問題だけではなく、社会全体で見守っていく必要があると思います。昔のように大家族(何世帯も一緒)の生活じゃなくなり、核家族が多くなった事も原因の一つと考えます。各年代によって考え方は様々なので。
9	老人支援と子供支援を見た場合、利府町(町内会含む)は、老人支援が大き過ぎる様に見える。(例)老人支援策とし、見学ツアー等で弁当代、バス賃等で参加費用が5%~20%で子供支援では廃品回収でジュース代がせいぜい。これで子供達に夢や希望を持って成長できる環境って？今後取り組むべきは“公平な”予算執行では？もし公平な予算執行がなされていれば、既に子供達の通学路には全てにおいて街灯、バス、非常警報(スイッチ)等が設置されていても不思議ではないはず。老人支援策に年数回1人数万円として、1回で数百万、子供支援策は？
10	町長さんの頑張りが光る町だと思います。このまま、住みよい町であることを願います。
11	色々な制度や取り組みがされてて、すばらしいと思いますが、親のプライドが高い人が多く、ねたみやひがみがひどく、利府町で今後も住み続けるべきか悩んでいます。
12	少子高齢化対策(他の自治体から人を移転させるのではなく、町独自に子供達を増やすような、今の若者が町に残るような魅力ある対策)をして欲しい。
13	我が家の娘は病があり、毎月本当ならば1万5千円もかかります。しかし町で18才未満は病院代を出して頂き感謝しています。また子育てにとっても優しい(色々と考えて頂き)町だと思います。他の市や町から羨ましいと言われます。利府町に住んでいて幸せです。ありがとうございます！
14	今の時代は、共働きが当たり前。特に30代、40代は、子育てと仕事の両立が最も大変な時期。しかも、核家族が多い時代。その世代の母親の負担が少しでも軽くなるようなサービスや支援があったら、母親にも、またその子供にも、心のゆとりができるのではないかと…と思う。子育ては母親一人でするものではなく、誰かの“手”が必要。その“手”は、50代後半~70代の人生の先輩方が、手伝ってくれたら良いと思う。児童館などは、違った子どもの居場所のような施設があり、そこで、人生の先輩方に子ども預けることができれば、母親も安心できるのでは…。また、心配事なども相談できるのでは…。子どもは、利府町にとっても、日本にとっても『宝物』です。その子が一人でさみしい思いをしてはならないし、いじめなどもあってはならない。子育てを終えた世代が、子育て世代を支えてくれたら…子どもたちも、のびのびと成長できるのではないかとと思う。
15	それぞれの子供たちが良い所も悪い所も含め、一人の人として尊重されるよう、大人の優しい目線が重要だと思います。学校の先生も含め、大人の人の温かい気持ちが子供の成長に大事だと思います。
16	県外から利府に引っ越してきて子育てしています。頼れる身内も話せる知りあいもなく、何度も壁にぶち当たりうまく子育てできずにいます。ファミリーサポート等、利用しようと思っても金銭的に余裕もないので、ふみだせません。そんな母親としか関わっていない子どもたちにも良くないと思うのですが、毎日イライラピリピリしていて、そんな親子をサポートしてくれる場所があったらなーと思います。

3 調査結果（子ども回答設問）

※小学5年生以上のお子さん自身による回答

（1）子どもが通っている学校

問34 あなたが通っている学校をおしえてください。（○は1つ）



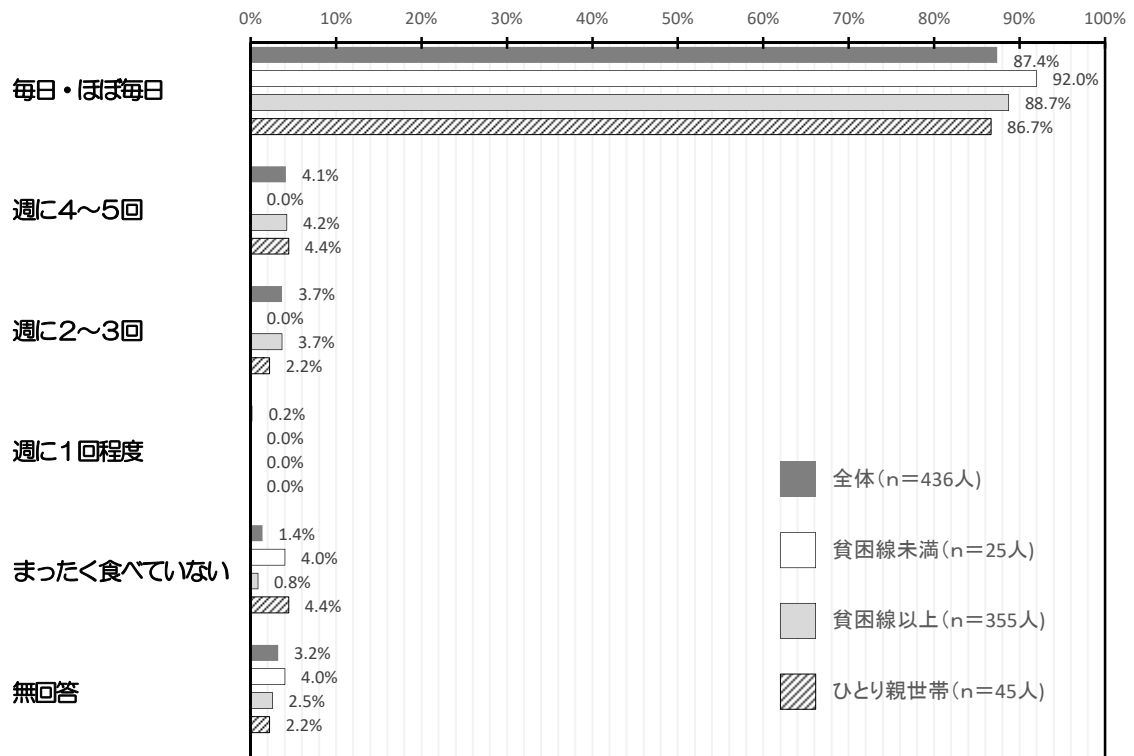
子どもが通っている学校は、「高等学校」(42.9%)、「中学校」(33.0%)、「小学校」(20.4%)、「無回答」(3.7%) となっている。

(2) 食事の状況

1) 朝食の状況

問35 あなたは、週にどのくらい、朝ごはんを食べていますか。(○は1つ)

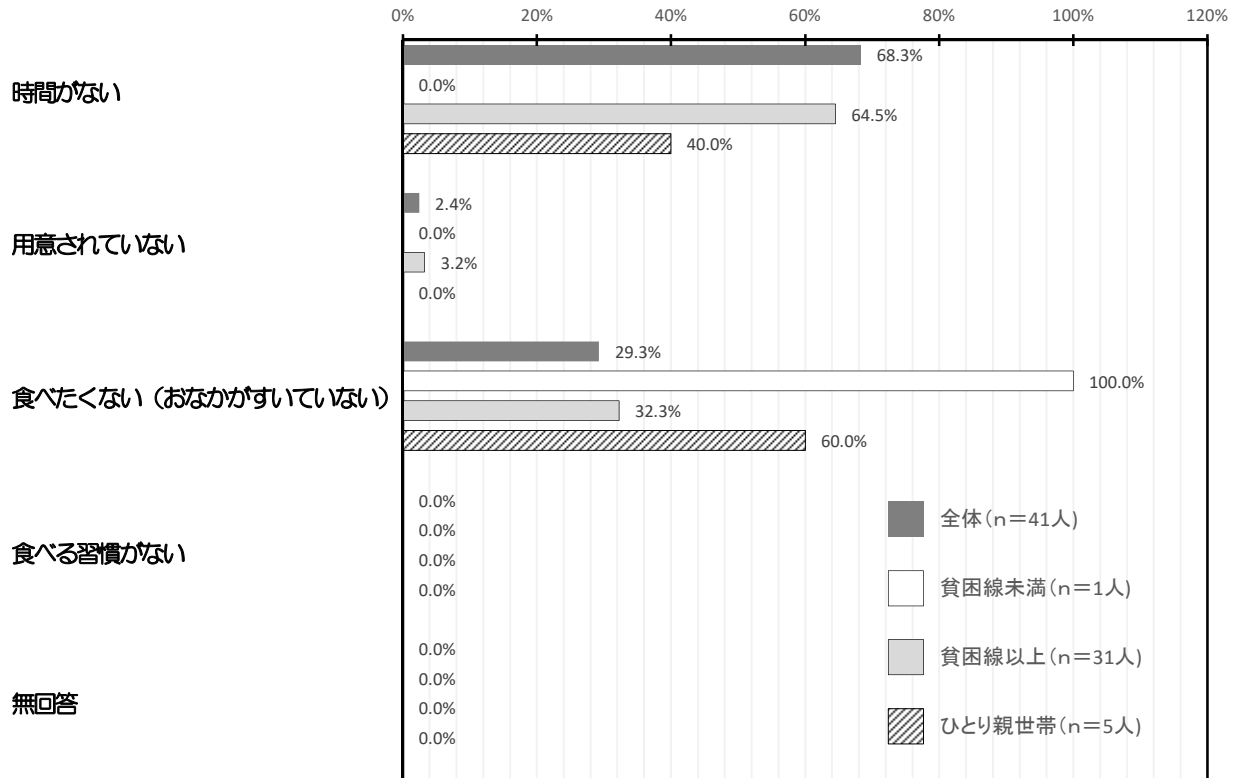
①朝食摂取状況



朝食の摂取状況は、「毎日・ほぼ毎日」が 87.4%となっている。
 一方「まったく食べていない」は 1.4%となっている。
 貧困線の判定別にみても、朝食の摂取状況に大きな差はみられない。

問 35-1 あなたが朝ごはんを食べないとき、その理由は何ですか。(〇は1つ)

②朝食を食べない理由

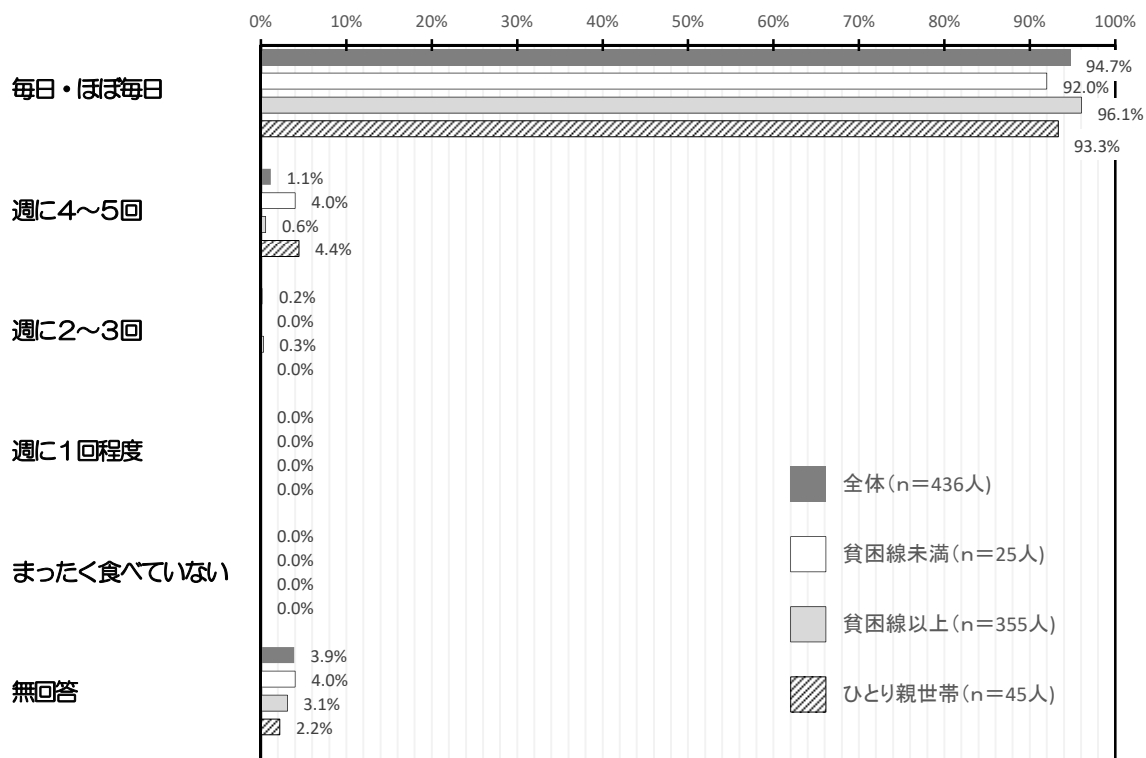


朝食を「毎日・ほぼ毎日」食べていると回答した人以外に、食べない理由について聞くと、「時間がない」(68.3%)、「食べたくない(おなかがすいていない)」(29.3%)「用意されていない」(2.4%)となっている。

2) 夕食の状況

問36 あなたは、週にどのくらい、晩ごはんを食べていますか。(〇は1つ)

①夕食摂取状況

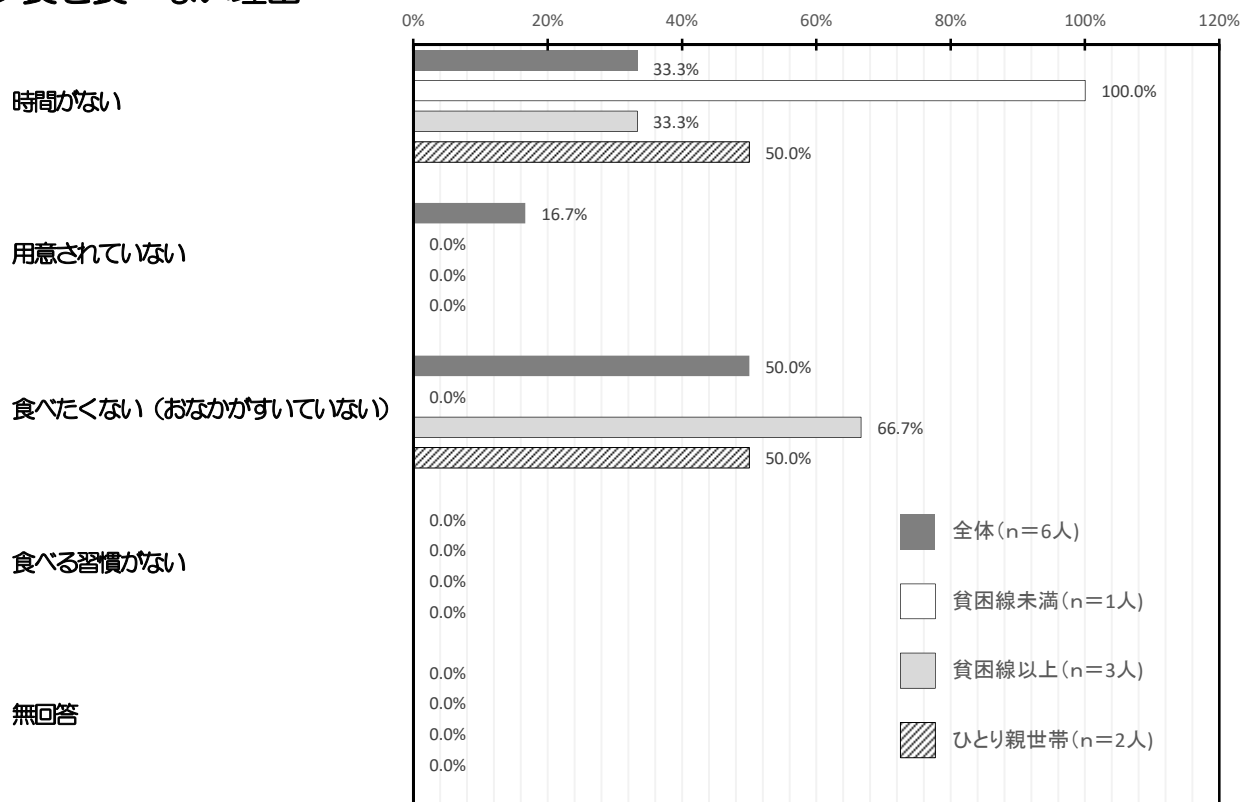


夕食の摂取状況は、ほぼすべての子どもが「毎日・ほぼ毎日」(94.7%) 食べているとしている。

貧困線の判定別、ひとり親世帯でも、夕食の摂取状況に大きな差はみられない。

問 36-1 あなたが晩ごはんを食べないとき、その理由は何ですか。(○は1つ)

②夕食を食べない理由

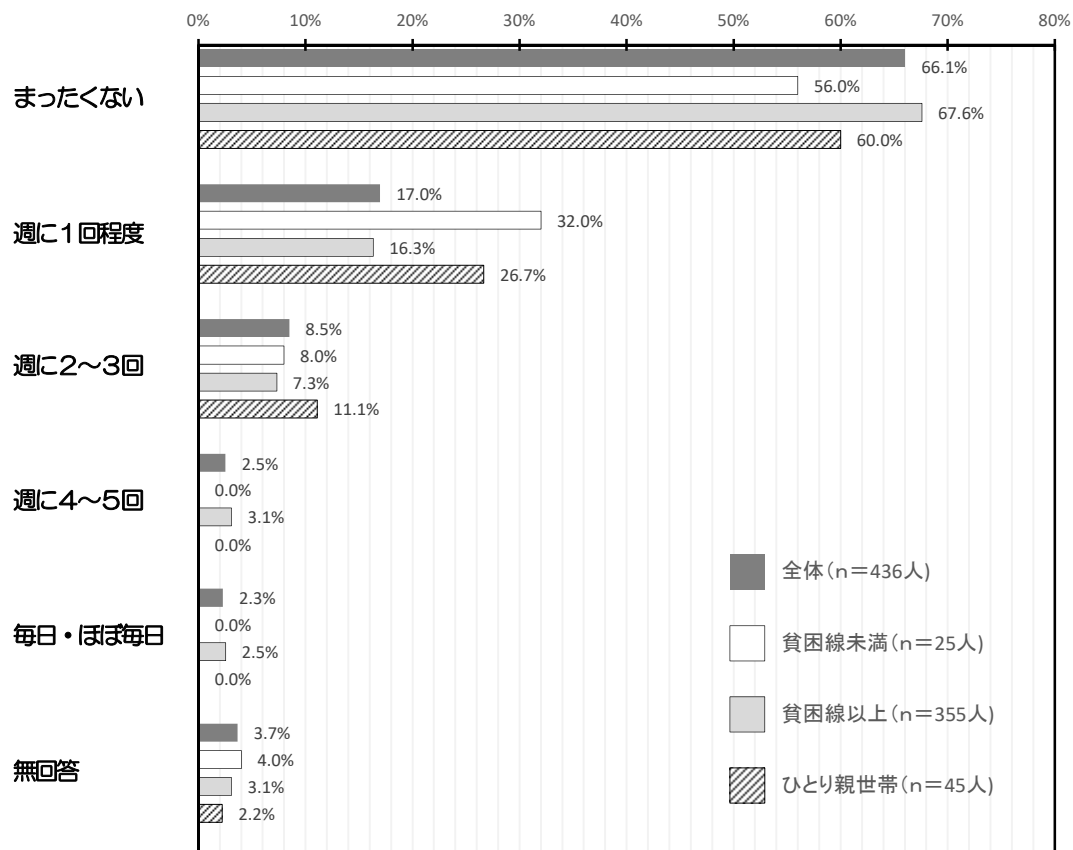


夕食を食べない理由については、「食べたくない(おなかがすいていない)」(50.0%)、「時間がない」(33.3%)「用意されていない」(16.7%)となっている。

3) 孤食の状況

問37 あなたは、家でひとりでごはんを食べることがありますか。(〇は1つ)

①子ども一人で食事をする頻度

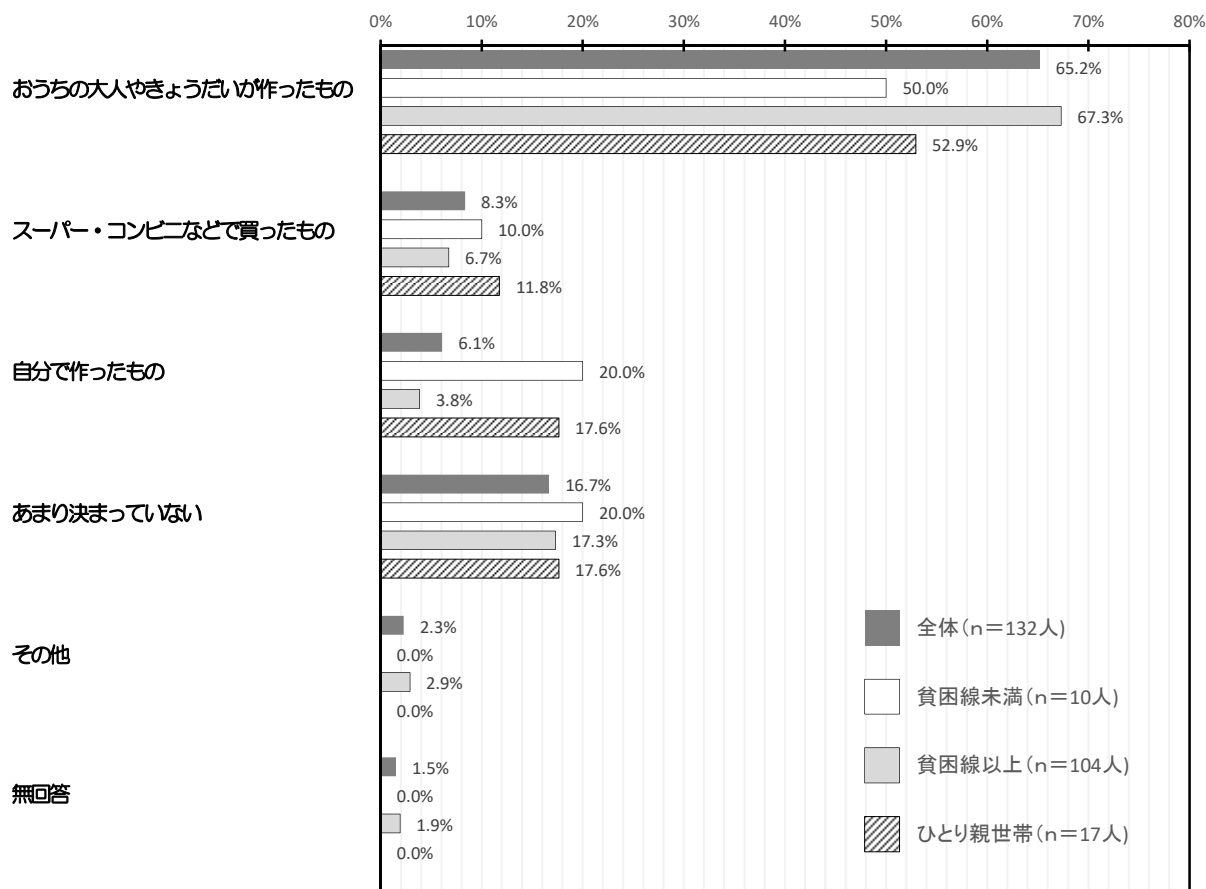


家で子ども一人で食事をする頻度は、「まったくない」が66.1%と最も多く、次いで、「週に1回程度」が17.0%、「週に2～3回」が8.5%となっている。

“貧困線未満”“ひとり親世帯”では、「まったくない」が最も多いものの、「週に1回程度」の割合が高くなっている。

問 37-1 ひとりでごはんを食べるとき、何をよく食べていますか。特によく食べているものを1つ教えてください。(〇は1つ)

②子どもが一人で食べる食事の内容



家で子ども一人だけで食事をする機会がある（「まったくない」を除く回答者）人に、食事の内容について聞くと、「おうちの大人やきょうだいが作ったもの」が 65.2%と最も多く、次いで「あまり決まっていない」が 16.7%、「スーパー・コンビニなどで買ったもの」が 8.3%となっている。

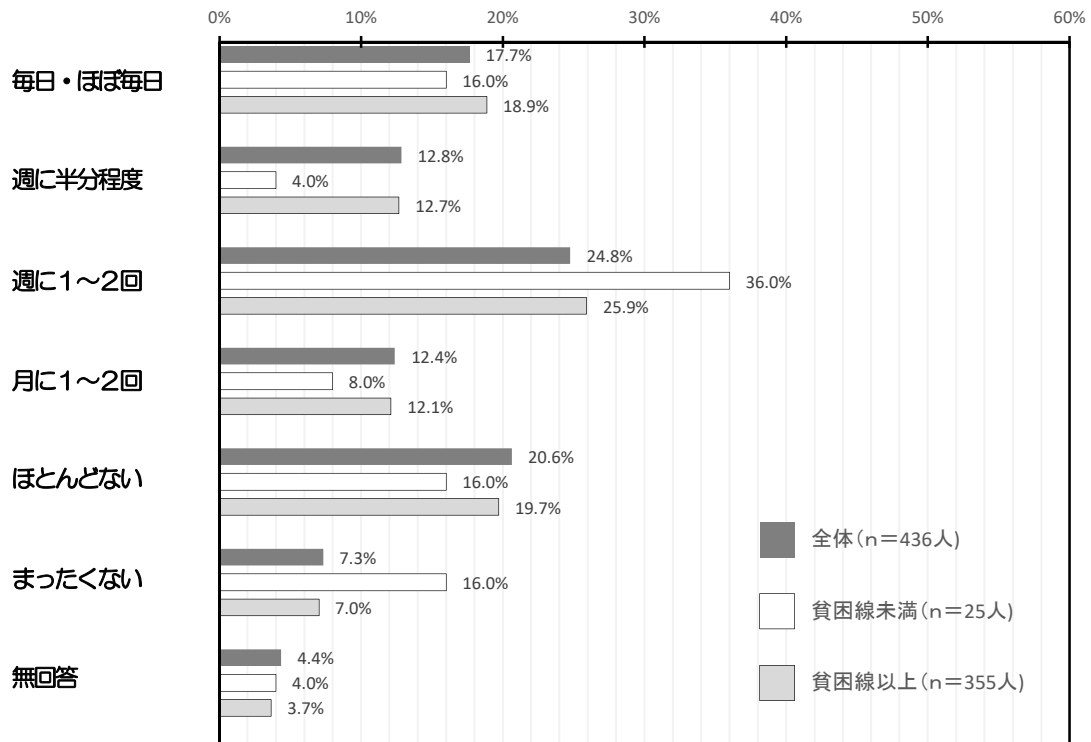
貧困線の判定別、ひとり親世帯でみても大きな差はみられない。

(3) ふだんの過ごし方

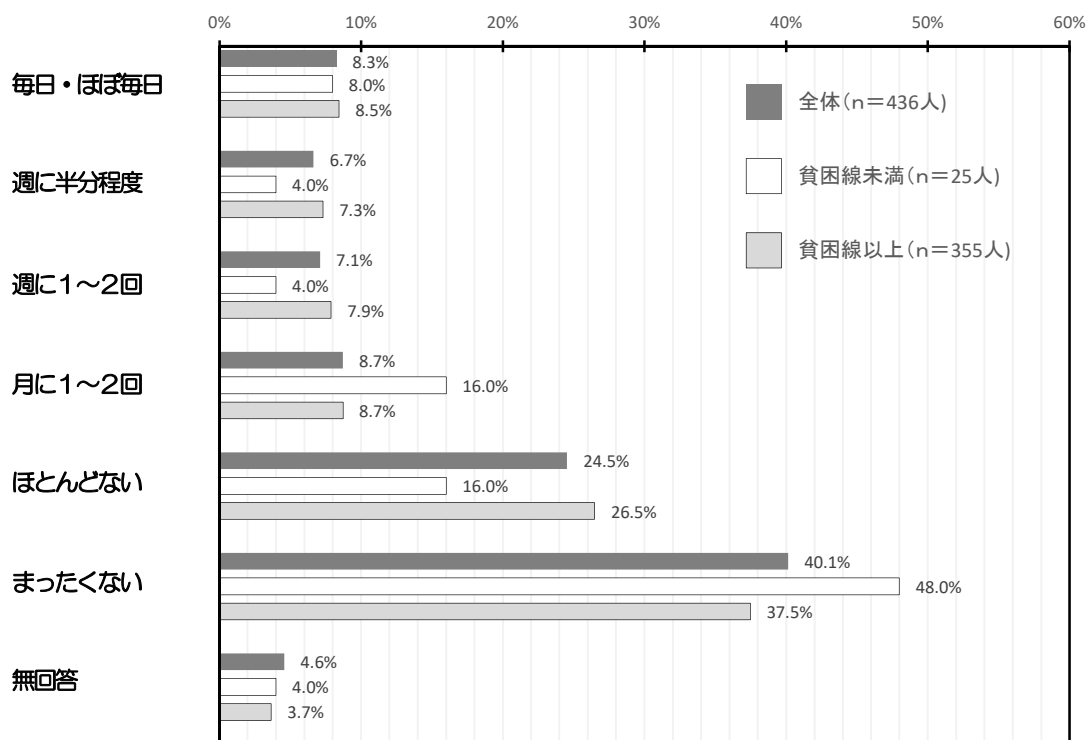
1) 家で行っていること

問 38 あなたは、ふだん家で①～④のようなことをどれくらいしていますか。(それぞれ○は1つ)

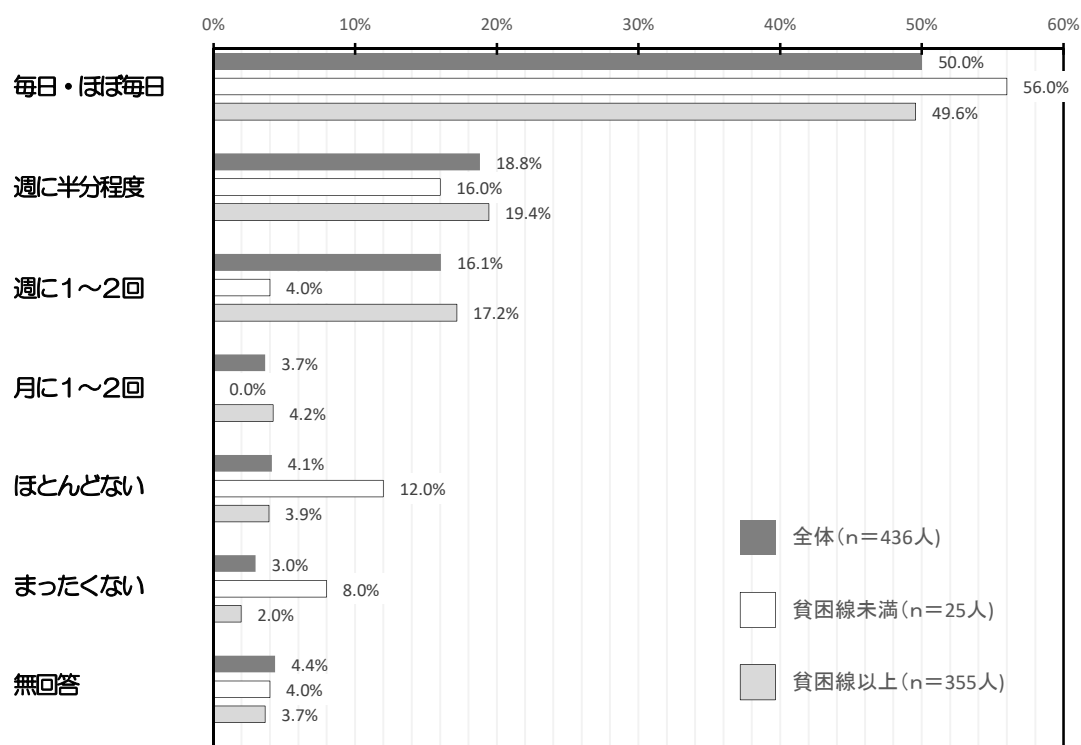
①おうちの手伝い



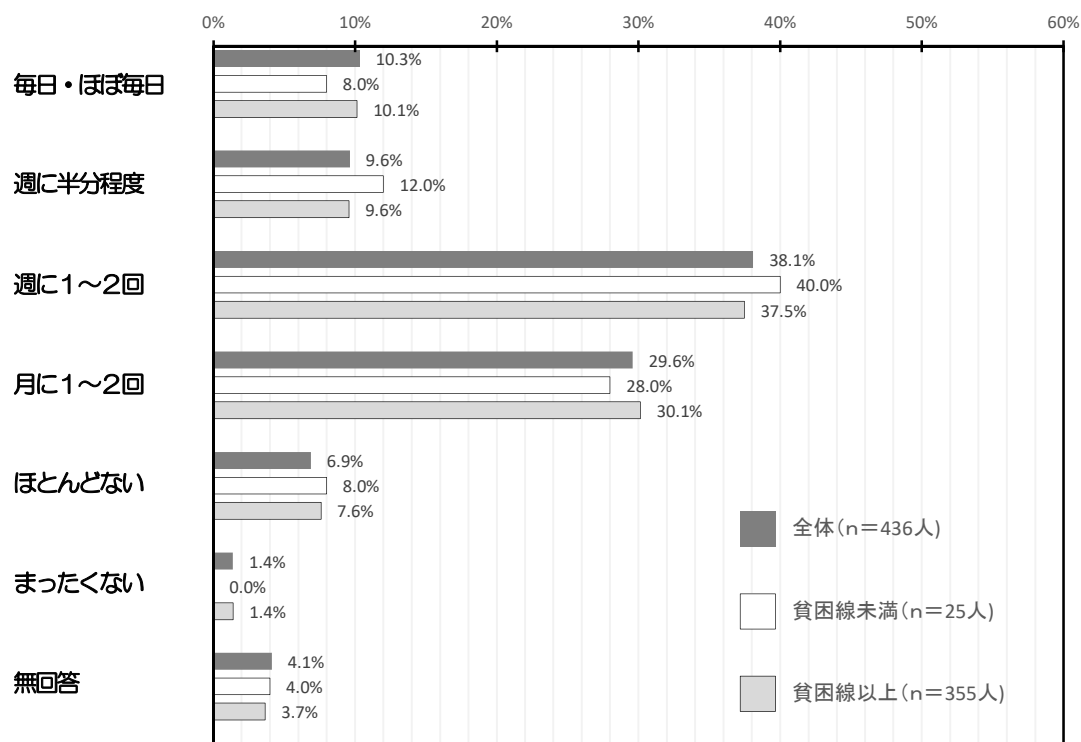
②おうちの大人の人に宿題（勉強）をみてもらう



③おうちの大人のひとと学校などでのできごとについて話をする



④おうちの大人のひとと外出



『①おうちの手伝い』については、「週に1～2回」が24.8%と最も多く、「ほとんどない」が20.6%となっている。

『②おうちの大人の人に宿題（勉強）をみてもらう』については、週に1回以上は2割程度で、「ほとんどない」（24.5%）、「まったくない」（40.1%）を合わせて約6割は大人に宿題をみてもらっていない。

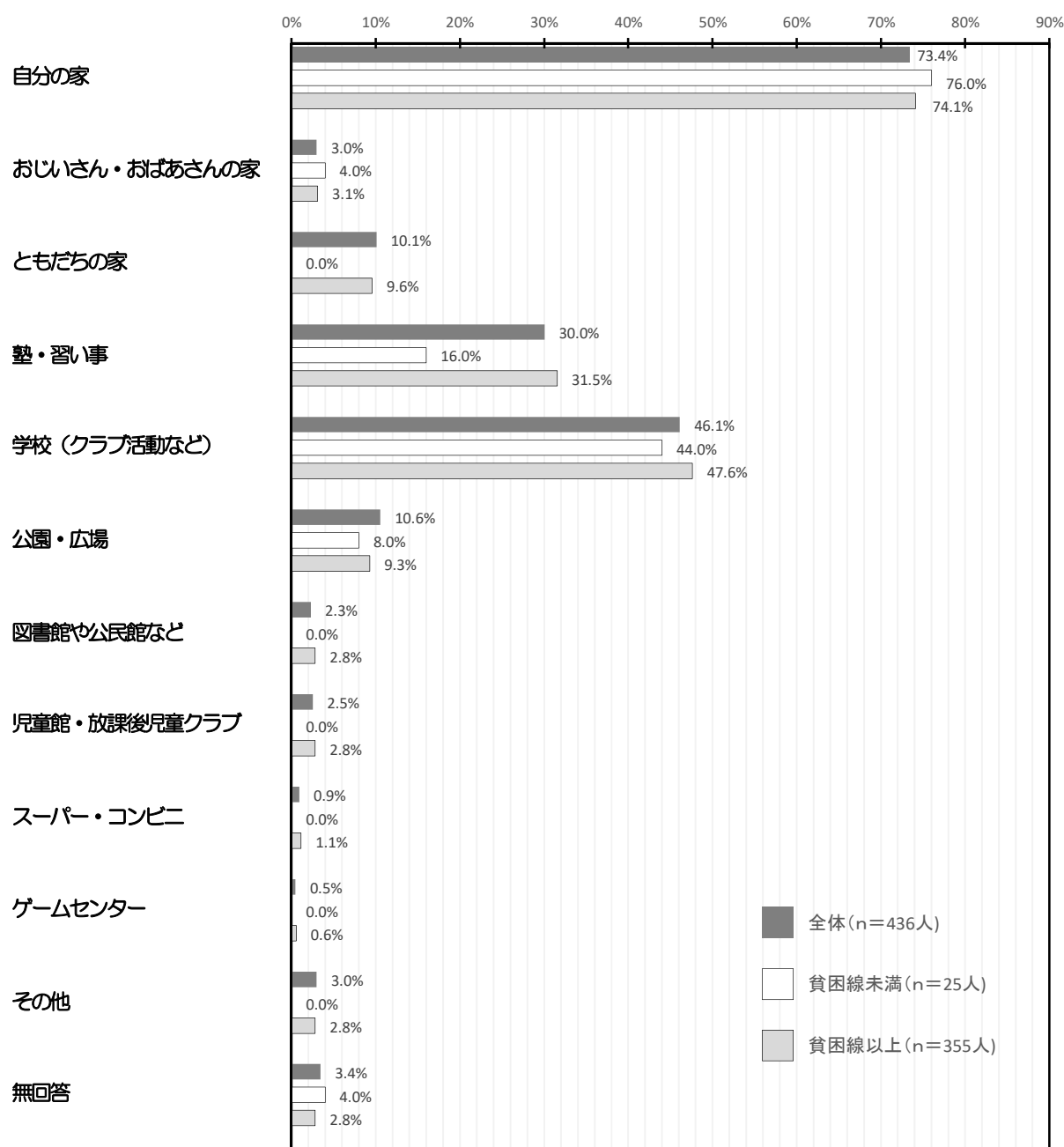
『③おうちの大人の人と学校などでのできごとについて話をする』については、「毎日・ほぼ毎日」が50.0%と、他の項目に比べて高い頻度で行われている。

『④おうちの大人の人と外出』については、「週に1～2回」が38.1%と最も多く、次いで「月に1～2回」が29.6%となっている。

貧困線の判定別にみると、“貧困線未満”では『①おうちの手伝い』『②おうちの大人の人に宿題（勉強）をみてもらう』『③おうちの大人の人と学校などでのできごとについて話をする』において、「まったくない」という回答が、“貧困線以上”に比べ、やや割合が高くなっている。

2) 放課後の過ごし方

問 39 あなたは、ふだん（月曜日～金曜日）の放課後、どこで過ごしますか。（あてはまるものすべてに○）

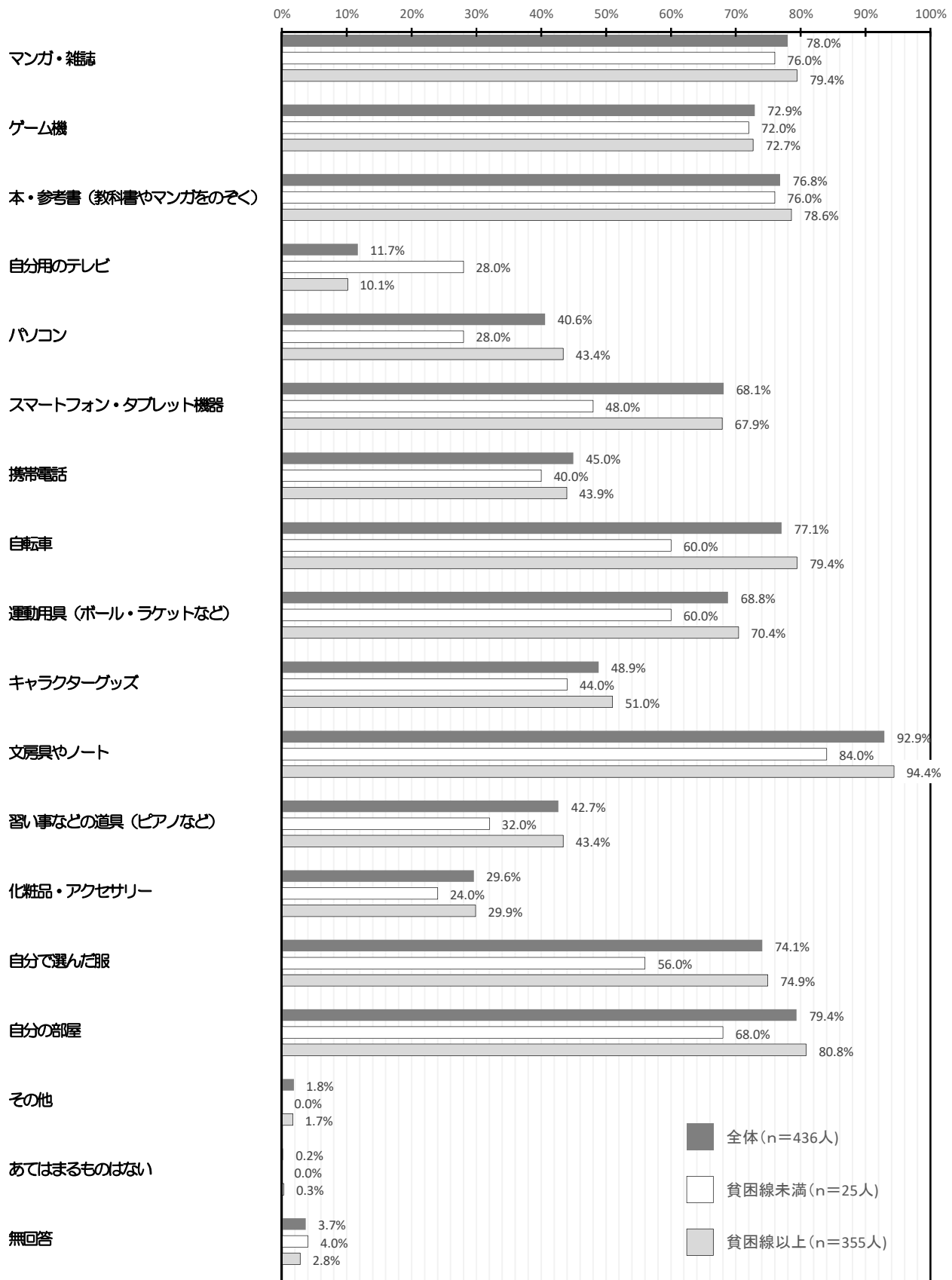


平日の放課後の過ごし方（場所）は、「自分の家」が 73.4% となっている。

自宅以外では、「学校（クラブ活動など）」が 46.1% と最も多く、次いで「塾・習い事」が 30.0% となっている。

(4) 身のまわりのものについて

問 40 あなたが、持っているものや、あなたが使うことができるものを選んでください。
(あてはまるものすべてに○)

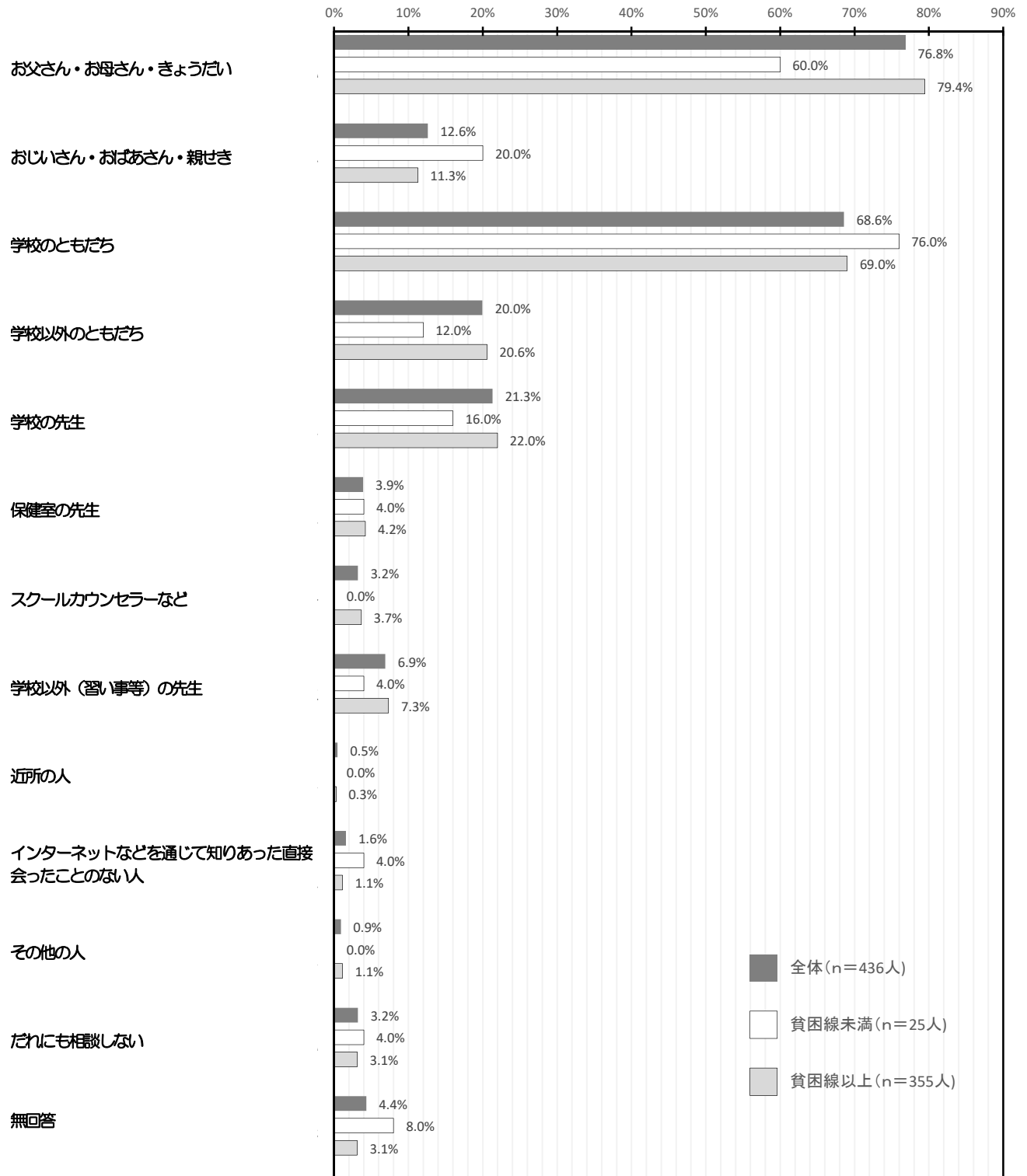


身のまわりの所持品や利用できるものについては、「文房具やノート」が 92.9%と最も多く、次いで「自分の部屋」が 79.4%、「マンガ、雑誌」が 78.0%となっている。

“貧困線未満”では、全体的にやや低い割合となっているが、「自分用のテレビ」については、28.0%と高くなっている。

(5) 相談相手について

問 41 あなたは、いやなことや悩んでいることがあるとき、だれに相談しますか。
(あてはまるものすべてに○)



相談相手は、「お父さん・お母さん・きょうだい」が 76.8%と最も多く、次いで「学校のともだち」が 68.6%、「学校の先生」が 21.3%となっている。

貧困線の判定別にみると、“貧困線未満”では、“貧困線以上”と比べ「お父さん・お母さん・きょうだい」の割合が低く、一方「おじいさん、おばあさん、親せき」の割合がやや高くなっている。

(6)【自由意見】子どもたちが町にして欲しいこと

問42 自分たちのために、町にしてほしいことがあれば、おしえてください。(自由記入)

自由記入欄には、119 件の回答があり、記入率は 27.3%となっています。

分類項目	件数
1 教育の充実	5 件
2 子育て世帯への経済的支援の充実	3 件
3 就労環境の改善	2 件
4 子どもたちの居場所づくり	5 件
5 様々な体験機会の提供	5 件
6 サービス利用の利便性向上	2 件
7 安全・安心で便利な生活環境の整備	66 件
8 施設等の整備・有効活用	28 件
9 その他	6 件
計	122 件
意見総数	119 件
重複分類	3 件

※回答内容は、調査票に記載のあった内容をそのまま転記しています。

1 教育の充実

回答内容	
1	中心部以外にも勉強などができる場所が欲しい。
2	ぼくが3年生の時、学校でいじめがありました。そのときのきょうとうせんせいや、校長せんせいはいじめをかくしました。ぼくはそんなおとなにはなりたくないです。
3	学べる場所がほしい。
4	最近大きくとり上げているインターネットのいじめだけでなく、直接される(無視など)、いじめも対策を強化してほしい。
5	いじめをなくしてほしい。

2 子育て世帯への経済的支援の充実

回答内容	
1	お金を下さい。
2	小中学生の支援も大変うれしいが、夢を持って大学に行きたくとも、その費用や支援が足りない為に、あきらめざるを得ない。自分は大学に行きたい。希望は県外へ。そういう子供達の為にも、何か行政で考えて欲しい。
3	・医療助成の負担金を小学校まで、もしくは現在と同じように高校まで無料にし、町民の負担を減らしてほしい。・しらかし台中のプールの改修をしてほしい。(内側とシャワーと更衣室)芸能人が自分の体験談を基にHOMEROOMの授業をしてほしい。

3 就労環境の改善

回答内容	
1	プレミアムフライデーは公務員から始めるべきだと思います。国がすすめているなら、早めに帰らせてあげて下さい。もはやなにがプレミアムか分かりません。
2	仕事場。

4 子どもたちの居場所づくり

回答内容	
1	静かで、利用時間が長く、安価な勉強場所がほしい。
2	無料で勉強ができる場所がほしい(できれば1人1人のスペースが区切られているようなところ)。
3	放課後や休みの日に、友達と勉強したり遊んだり出来る場所がほしい。ゲームセンターは学校で禁止されるし、家はせまいので、友達とすごせない。
4	みんなが行けるような、ゆったり休めるような、休日でも平日でも気軽に行ける喫茶店を作してほしい。イオンの中ではない方の。
5	勉強できるスペースがもっとあってほしいです。利府町内にスタバを招致して下さい。

5 様々な体験機会の提供

回答内容	
1	利府スポーツクラブのイラスト教室を復活させて下さい。利府スポーツクラブの活動で、大人と一緒にやるとできないので、子供だけでも良いことにしてほしい。合宿を増やしてほしい。「こどものまち」みたいなこども参加の行事を増やしてほしい。
2	活発で質の高い国際交流。
3	スポーツ(学校以外)を出来る機会を増やしてほしい。
4	イベントをしてほしい。夏休みになると、たいていはゲームを子どもはやるので、子どもが参加しやすいイベントをやしてほしい。宣伝してほしい。
5	・医療助成の負担金を小学校まで、もしくは現在と同じように高校まで無料にし、町民の負担を減らしてほしい。・しらかし台中のプールの改修をしてほしい。(内側とシャワーと更衣室) 芸能人が自分の体験談を基にHOMEROOMの授業をしてほしい。

6 サービス利用の利便性向上

回答内容	
1	グランディでミュージシャンのライブなどをする際、町民優先のシステムをつくってほしい。
2	役場や図書館はテスト中や、受験などで利用者が多くいる。もっと、多くの人が利用できるようにしてほしい。

7 安全・安心で便利な生活環境の整備

回答内容	
1	駅などに分別できるゴミ箱を置いてほしい。
2	バスの本数を増やしてほしい。
3	ごみなどがポイ捨てしてあったら、すぐにきれいに片づけてほしい！
4	カーブミラーと街灯を増やしてほしい。神谷沢に交番をつけてほしい。
5	葉山の発展。利府駅から仙石線へ乗り入れ。陸前浜田駅から県道144号線へつながっている道の街灯を追加してほしい。葉山の発展(あまりにも不便すぎる)。
6	車での危ない運転が多いので、気を付けてほしいです。
7	もう少し不審者がでないような安全な町にしてほしい。
8	電車の本数をもっと増やしてほしい。
9	ゴミひろい
10	歩道・車道の整備。街灯の増設。
11	交通をもっと便利にしてほしい。
12	ところどころにごみや袋があつたりしているので、ポイ捨てのない町にしてほしいです。そして、きれいな町で過ごしたいです。
13	葉山行きの町民バス(100円)を回してほしい。路線バスの運賃が高い(240円)。
14	朝と夕方のバスを増やしてほしい。電車にあうバスが少なく、送りむかえの車が多いので、お願いしたいです。(陸前浜田)
15	Wi-Fiを無料で使える所を作してほしいです。
16	電車、バスの時間が合わない。また、本数が少ない。
17	歩道がせまいので広くしてほしいです。
18	遊びたい所がもっとほしい。いつも、仙台に遊びに行っているが、行くのが大変。
19	電車の本数増やして下さい。

回答内容	
20	町民バスの本数をもっと増やして欲しいと思います。少なくて、とても不便なので、お願いします！！
21	自分の家に車がないので、町民バス時間増やしてほしい。利府町内はしまむらやアベイルといった若い子向きの服屋がないので、あると便利！車がない家庭にとっては。
22	中学校までの通学路に街灯を増やしてほしいです。
23	電車の本数と、バスの本数を増やしてほしい。
24	じどうはんぱいきをふやしてほしい。
25	電車の本数を増やしてほしい。
26	バスの本数を増やしてほしい。葉山ふべん。
27	通学路の整備…をきちんとしてほしいです。外灯の整備、特に利府西中学校前。
28	交通の便を良くしてほしい。
29	ないけれど、安心してらせる町にしてほしい。
30	電車の本数を増やしてほしい。学校が早く終わった時などとても不便。
31	街灯をもう少し多くしてほしい。
32	・通学路(西中)の草刈りや街灯を増やしてほしい。(ヘビが出ることが多いから。団地(菅谷台)内は暗い所が多い。)・町バスを大きくしてほしい(部活送迎時、小さくて荷物入らない)
33	バスをもっと利用できる時間にしてほしい。
34	葉山の近くに駅が欲しいです。(東北本線)
35	・道路(歩道の近く)の草刈りをこまめにしてほしい。・利府駅の本数を増やしてほしい。(LIVEのときだけでなく)
36	交通機関をもっと便利にしてほしい。
37	仙台行きの電車の本数を増やしてほしい。
38	神谷沢のセブンイレブンの利府二小に行く道のくもんの前の車道がくぼんでいて、雨がふった時、大雨じゃなくても、少しの雨でも水がたまります。そこを車が気をつかってスピードを落として通っても、そのくぼみにたまった雨水がはねて、小学校も中学校もずぶ濡れで、とっても迷惑だし、小さな子は特に頭から雨水をかぶって風邪をひいてしまいます。すごく迷惑だし、みんな困ってるのでうめてください。
39	がいとう増して下さい。
40	葉山付近にお店か店を建ててください。
41	歩いていける店がほしいです。
42	町民バスの本数をふやして欲しい。
43	町民バスの本数が少ない(夜の時間を増やしてほしい)。もっと勉強できる場所がほしい。
44	通学路に歩道が無い道が多く、車が近くを通って怖いので、歩道を付けてくれると嬉しいです！
45	街灯を増やして欲しい。遅くに自転車帰って来る時に怖い。(特に岩切駅からグランディ21までの山道)
46	駅の利用しやすさ、駅前の車の駐車している車があぶないので駅前の整理。帰り道の灯りをもう少し多くしてほしい。街灯など。公園の整理。バスを多くする。
47	ぜひ、街灯を増やしてほしいです。なぜなら、私自身、高校生でもあるため夜道はとても危険だと感じる人が多いからです。暑くなってくると、不審者が増えると噂を聞いたので、早めの対策をしてもらいたいです。
48	スクールバスの本数を増やしてほしい。宮城交通のバスを、小、中学生、無料にしてほしい。
49	交通の便が悪いので改善してほしい。
50	バスと自習室増やして下さい。
51	バスや電車の本数を増やしてほしい。しらかし台にコンビニをつくってほしい。学校の近くに図書館を造ってほしい。
52	歩道の修理をしてください
53	電車の本数を増やしてほしい

回答内容	
54	バスと電車の連携をより強くしてほしい。どうしてバスが無い時間があるのでしょうか。
55	岩切駅に出やすくするバスを出してほしい。(進学や休日遊ぶためなど)
56	歩道の段差を小さくしてほしい。(道路と歩道の間の部分)
57	町民バスの本数を増やしてください！！教室にエアコンをつけてください！！
58	大変なのは承知のうえですが、通学路の草かりをもう少し早くしてくれるとありがたいです。
59	たばこのポイ捨てが多すぎるので対策を。
60	犬のふんなどがいつも落ちていたりして注意書きがあるのにも関わらずその場におきっぱなしにする人がいるので近所の人などがいやに思ってしまうのでしっかり守るように言ってほしい。
61	町民バスの本数の増加
62	あぶないところがあったら、かんぱんとかあぶなくないようにしてほしい。
63	そうじ
64	公園などで中学生、高校生がたむろっていたのでこわいです。
65	・葉山だけ、スクールバスをだすのではなく、他のとおい家の人にも無料バスがほしい。・学校が遠い。・川が汚ない(ポイ捨てが多い)。
66	通学が大変です。利府へ岩切駅の電車をふやしてほしい。りふっとバスで通学時間に岩切駅まで通えるとうれしいです。

8 施設等の整備・有効活用

回答内容	
1	バドミントンができる(遊びやすい)施設が欲しい。
2	図書室の本をふやしてほしい。
3	・大きな楽しいゆうぐがいっぱいある公園をつくってほしい。・本屋をつくってほしい。
4	三丁目の公園の電気を増やしてほしい。
5	公園は整備を充実させてほしい。
6	夏は暑くて勉強に集中できないので、エアコンをぜひつけてほしいです。
7	公園やアスレチックなど、体を動かす場所がほしい！
8	グランディーのハードコートをおムニコートに直してほしい。
9	もっとプールをふやしてほしい。
10	Wi-Fiとばしてほしいです。どこでもWi-Fi。
11	校庭の土をもっと平らにしてほしい。
12	大きな図書館が自転車で行けるくらいのところにほしい。
13	学校にエアコンをつけてほしい。教室は暑いです。
14	もう少し葉山に公園がほしい。
15	利府中の卓球部室(金工室)にあみ戸とカーテンをつけてほしい。(あみ戸→蜂などが入るから、カーテン→ボールが反射して見えないから)
16	学校にエアコンをつけて下さい。
17	神谷沢グラウンドのあみ(フェンス)の下や上からボールがグラウンドの外へ出て、他の人の家に入ってしまう。お願いします！！おかげ様で息子は毎日いきいきのびのび楽しく生活できています。ありがとうございます。代筆(母)
18	楽しい遊具がある公園をつくってほしい。頭が良くなれるようなじゅくをつくってほしい。(四谷大塚のようなじゅく)
19	多賀城市の様に、勉強ができる大きな図書館がほしい。
20	公園の遊具などをきれいにしたり、種類を増やしたりしてほしい。

回答内容	
21	公園にバスケットボールのゴールを増やしてほしい。利用者はかなりいるのに、ゴールが少ないため、トラブルにつながりかねない。
22	エアコンを設置してほしい
23	テニスコートを増やしてほしい
24	学校をつくらない代りに多目的スポーツ施設をつくってほしい。
25	部活で使っている道具が古いので、新しくしてもらいたい。
26	葉山に学校を建ててほしい。店をたててほしい。
27	・医療助成の負担金を小学校まで、もしくは現在と同じように高校まで無料にし、町民の負担を減らしてほしい。・しらかし台中のプールの改修をしてほしい。(内側とシャワーと更衣室)芸能人が自分の体験談を基にHOMEROOMの授業をしてほしい。
28	バスや電車の本数を増やしてほしい。しらかし台にコンビニをつくってほしい。学校の近くに図書館を造ってほしい。

9 その他

回答内容	
1	自分は今小学6年生なんだけど、中学生になったら部活が毎日あるから、部活動を土日だけ休みにして、夏休みは同じように土日だけ休みにしてほしい！
2	全ての中学校に帰宅部をつくってほしい。
3	近くにお店がほしい。
4	子どもが買う物はすべて半額にしてほしい。
5	バッティングセンターをつくってほしい
6	ラウンドワンがほしいです。

利府町子どもの生活に関する実態調査結果報告書

平成 30 年 3 月

発行：利府町子ども支援課

〒981-0112

宮城県宮城郡利府町利府字新並松 4 番地

TEL：022-767-2193